

◆ 新領域創成科学研究科

(1) 東京大学大学院新領域創成科学研究科規則

			〔 平 成 〕 〔 11. 3. 16 〕 制 定	
改正	平成13.	7. 10	平成14.	4. 1
	平成15.	4. 1	平成16.	4. 1
	平成17.	4. 1	平成18.	4. 1
	平成19.	4. 1	平成19.	10. 1
	平成20.	4. 1	平成21.	4. 1
	平成22.	4. 1	平成23.	4. 1
	平成23.	6. 1	平成23.	10. 1
	平成24.	4. 1	平成24.	6. 28
	平成24.	10. 1	平成25.	4. 1
	平成26.	4. 1	平成27.	4. 1
	平成28.	4. 1	平成28.	6. 23
	平成28.	9. 13	平成29.	4. 1
	平成30.	4. 1	平成31.	4. 1
	令和2.	4. 1	令和3.	4. 1
	令和4.	4. 1	令和5.	4. 1
	令和5.	12. 22	令和6.	4. 1
	令和7.	4. 1	令和8.	4. 1

(目的)

第1条 この規則は、東京大学大学院学則（以下「学則」という。）中、各研究科において定めるように規定されている事項及び東京大学大学院新領域創成科学研究科（以下「本研究科」という。）において必要と認める事項について定めることを目的とする。

2 本研究科における教育課程、試験、入学及び修了等については、この規則に定めのあるもののほか、本研究科教育会議（以下「教育会議」という。）の議を経て、これを定める。

(教育研究上の目的)

第1条の2 本研究科は、学融合を通じて新たな学問領域の創成を目指した教育と研究を行うことを目的とする。現代社会の要請とその変化に対応して、人類が解決を迫られている課題に果敢に挑戦するとともに、領域横断的な視点と高度な問題解決能力を有する国際性豊かな人材を育成し、もってより良い社会の実現に積極的に貢献していく。

2 各研究系及び各専攻の人材の育成に関する目的その他の教育研究上の目的は、別に定める。

(コース)

第2条 本研究科メディカル情報生命専攻に、医療イノベーションコースを置く。

(教育プログラム)

第2条の2 本研究科において、次の各号に定める教育プログラムを実施する。

- (1) 核融合研究教育プログラム
- (2) サステナビリティ学大学院プログラム

2 前項の教育プログラムの実施・運営に関し必要な事項は、別に定める。

(学期)

第2条の3 学年を4学期に分ける。

2 各学期の期間は、学則第41条第3項により別に定められるところによる。

(修士課程の修了要件)

第3条 修士課程の修了要件は、学則第5条第1項の定めるところによる。ただし、在学期間に関しは、優れた業績を上げた者については、特例として1年以上在学すれば足りるものとする。

2 前項のただし書の特例の適用に関し必要な事項は、別に定める。

(博士後期課程の修了要件)

第4条 博士後期課程の修了要件は、学則第6条第1項の定めるところによるものとし、本研究

科で定めた所要科目を20単位以上修得しなければならない。ただし、在学期間に関しては、特に優れた研究業績を上げた者については、特例として次の各号に掲げる年数以上在学すれば足りるものとする。

- (1) 修士課程又は専門職学位課程に2年以上在学し当該課程を修了した者 1年
- (2) 修士課程又は専門職学位課程に1年以上2年未満在学し当該課程を修了した者
修士課程又は専門職学位課程における在学期間を含めて3年
- (3) 学則第16条第2項第7号及び第8号の規定により入学した者 1年

2 前項のただし書の特例の適用に関し必要な事項は、別に定める。

(教育課程)

第5条 各専攻の授業科目の履修及び単位については、別表1の定めるところによる。ただし、第2条の2第1項に定める教育プログラムを履修する者は、所属する専攻の定めによらず教育プログラムの定めるところによる。

- 2 授業科目の単位数は、講義については15時間、演習(輪講を含む。)については30時間、実験又は実習については45時間の授業時間をもって1単位とする。
- 3 学生が、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し課程を修了することを希望する旨を申し出たときは、教育会議の議を経て、その計画的な履修を認めることができる。
- 4 前項の適用に関し必要な事項は、別に定める。

(履修方法)

第6条 学生は、指導教員の指示によって授業科目を履修し、必要な研究指導を受けるものとする。

第7条 修士課程においては、指導教員の許可を得て、次の各号に掲げる科目を修得した場合は、別に定める単位数の限度内で、これを修士課程の単位とすることができる。

- (1) 学部の科目
- (2) 他の専攻、他の研究科又は教育部の科目
- (3) グローバル教育センターの科目

第8条 博士後期課程においては、指導教員の許可を得て、次の各号に掲げる科目を修得した場合は、別に定める単位数の限度内で、これを博士後期課程の単位とすることができる。

- (1) 学部の科目
- (2) 修士課程の科目
- (3) 他の専攻、他の研究科又は教育部の科目

2 修士課程において、修了に必要な単位を超えて修得した単位は、指導教員の許可を得て、10単位を限度として、博士後期課程の単位数に加えることができる。

(他の大学の大学院又は研究所等における研究指導)

第9条 学則第12条に定める他の大学の大学院又は研究所等における研究指導は、指導教員の申請に基づき、教育会議の議を経て、これを許可するものとする。

2 前項に定めるもののほか、他の大学の大学院又は研究所等における研究指導に関し必要な事項は、別に定める。

(履修科目届及び受験届)

第10条 学生は、授業科目を履修しようとするとき又は履修した授業科目について単位を修得しようとするときは、指定の期間内に所定の様式により届け出なければならない。

(試験)

第11条 試験は、学期末又は学年末に行う。ただし、担当教員は、平常の成績又は報告をもって試験に代えることができる。

2 前項のほか、特に必要な場合は、教育会議の議を経て、追試験を行うことができる。

(学位論文)

第12条 学生は、指導教員の指導を受けて、指定の期間内に学位論文を研究科長に提出するものとする。

(最終試験)

第13条 最終試験は、所要科目及び単位を修得し、必要な研究指導を受け、かつ、学位論文を提出した者について行う。

2 最終試験の期日及び試験の方法については、あらかじめ発表する。

(学位の授与)

第14条 学則第5条第1項に定める修了要件を満たした者には、別表2に定めるところにより、修士(科学)、修士(生命科学)、修士(医科学)、修士(環境学)、修士(国際協力学)又は修士(サステイナビリティ学)の学位を授与する。

第15条 学則第6条に定める修了要件を満たした者には、別表2に定めるところにより、博士

(科学)、博士(生命科学)、博士(医科学)、博士(環境学)、博士(国際協力学)又は博士(サステイナビリティ学)の学位を授与する。

(所属専攻の変更)

第16条 所属専攻の変更は、特別の事情がある場合に限り、教育会議の議を経て、これを許可することができる。

2 所属専攻を変更した者の変更後の専攻の在学期間は、教育会議の議を経て、これを定める。

3 所属専攻を変更した者が変更前の専攻において修得した単位は、教育会議の議を経て、第5条に規定する単位に算入することができる。

(所属コースの変更)

第17条 所属コースの変更については、前条の規定を準用する。

(入学資格)

第18条 修士課程に入学することのできる者は、学則第16条第1項(第8号を除く。)の定めるところによる。

2 前項の場合において、学則第16条第1項第9号及び第10号に規定する資格要件を認定する基準は、別に定める。

3 博士後期課程に入学することのできる者は、学則第16条第2項各号の定めるところによる。

4 前項の場合において、学則第16条第2項第7号及び第8号に規定する資格要件を認定する基準は、別に定める。

(再入学)

第19条 修士課程又は博士後期課程を中途退学した者で、当該課程に再入学を志願する者については、学年の初め又は学期の初めに限り、教育会議の議を経て、入学を許可することができる。

2 再入学者は、退学前に所属した専攻に所属するものとする。

3 再入学者の在学期間は、教育会議の議を経て、これを定める。

4 再入学者が退学前の専攻において修得した単位は、教育会議の議を経て、第5条に規定する単位に算入することができる。

(転入学及び転科)

第20条 学則第23条に定める転入学及び第24条に定める転科の受入れについては、別に定める。

(特別研究学生)

第21条 学則第32条に定める特別研究学生の受入れは、当該学生の所属する大学の大学院又は研究科の申請に基づき、教育会議の議を経て、これを許可するものとする。

2 前項に定めるもののほか、特別研究学生の受入れに関し必要な事項は、別に定める。

(大学院研究生)

第22条 大学院研究生については、学則及び東京大学大学院研究生規則によるもののほか、その取扱いの細目については、本研究科において別に定める。

(大学院科目等履修生)

第23条 学則第31条の2に定める大学院科目等履修生の受入れは、申請に基づき、教育会議の議を経て、これを許可するものとする。

2 前項に定めるもののほか、大学院科目等履修生の受入れに関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、平成11年4月1日から施行する。

附 則

1 この規則は、平成12年4月1日から施行する。

2 この改正に伴う経過措置は別に定める。

附 則

1 この規則は、平成13年4月1日から施行する。

2 この改正に伴う経過措置は別に定める。

附 則(抄)

1 この規則は、平成13年7月10日から施行し、改正後の東京大学大学院学則の規定は、平成13年4月1日から適用する。

12 東京大学大学院新領域創成科学研究科規則の一部を次のように改正する。

附 則

1 この規則は、平成14年4月1日から施行する。

2 この改正に伴う経過措置は別に定める。

附 則

この規則は、平成15年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、平成15年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成16年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は別に定める。

附 則 (抄)

- 1 この規則は、平成17年4月1日から施行する。
- 13 東京大学大学院新領域創成科学研究科規則の一部を次のように改正する。

附 則

- 1 この規則は、平成17年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は別に定める。

附 則 (抄)

- 1 この規則は、平成18年4月1日から施行する。
- 12 東京大学大学院新領域創成科学研究科規則の一部を次のように改正する。

附 則

- 1 この規則は、平成18年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成19年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成19年11月12日から施行し、この規則による改正後の東京大学新領域創成科学研究科規則の規定は、平成19年10月1日から適用する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、平成20年4月1日から施行する。
- 2 平成20年3月31日以前に基盤情報学専攻の修士課程又は博士後期課程に入学し、引き続き在学する者については、なお従前の例による。
- 3 この改正に伴う経過措置は別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成21年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成22年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成23年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

この規則は、平成23年6月1日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、平成23年10月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成24年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

この規則は、平成24年6月28日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、平成24年10月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

この規則は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、平成25年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成26年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成27年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

この規則は、平成28年6月23日から施行する。

附 則 (平成28年9月13日東大規則第14号)

- 1 この規則は、平成29年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則 (平成29年3月1日東大規則第56号)

- 1 この規則は、平成29年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成30年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成31年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

- 1 この規則は、令和2年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

- 1 この規則は、令和3年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

- 1 この規則は、令和4年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

- 1 この規則は、令和5年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

この規則は、令和5年12月22日から施行し、令和5年4月1日から適用する。

附 則

- 1 この規則は、令和6年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

- 1 この規則は、令和7年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

- 1 この規則は、令和8年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

別表1 修士課程・博士後期課程科目表

東京大学全学開放科目

授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位
生命科学大学院共通セミナーⅠ	1	生命科学共通講義Ⅰ	1
生命科学大学院共通セミナーⅡ	1	生命科学共通講義Ⅱ	1
生命科学大学院共通セミナーⅢ	1	生命科学共通講義Ⅲ	1

〔備考〕

- 1 東京大学全学開放科目は先端生命科学専攻で担当する。
- 2 受講に際してはリアルタイムの遠隔講義あるいはオンデマンド方式によるデジタルアーカイブの視聴ができる。
- 3 他の研究科及び教育部からの受講を特に歓迎する。ただし、修了単位に含めるか否かは所属する研究科又は教育部の定めるところによるので注意すること。
- 4 先端生命科学専攻、メディカル情報生命専攻の修士課程及び博士後期課程の学生が東京大学全学開放科目を履修する場合、所属する専攻の修了単位とすることができる。

新領域創成科学研究科 共通科目

授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位
新領域創成科学特別講義Ⅰ	2	社会デザインと実践演習	2
新領域創成科学特別講義Ⅱ	2	スマートヘルスデザイン演習	2
新領域創成科学特別講義Ⅲ	2	新領域ジョブ型研究インターンシップⅠ	2
新領域創成科学特別講義Ⅳ	2	新領域ジョブ型研究インターンシップⅡ	2
新領域創成科学特別講義Ⅴ	2	Advanced UTSIP ※	2
新領域創成科学特別講義Ⅵ	2	プロアクティブ環境学海外演習Ⅰ ※	2
新領域創成科学特別講義Ⅶ	1	プロアクティブ環境学海外演習Ⅱ ※	4
新領域創成科学特別講義Ⅷ	1	プロアクティブ環境学研究インターンシップⅠ ※	2
新領域創成科学特別講義Ⅸ	1	プロアクティブ環境学研究インターンシップⅡ ※	2
新領域創成科学特別講義Ⅹ	1	プロアクティブ環境学異分野研究Ⅰ ※	2
新領域創成科学特別講義Ⅺ	1	プロアクティブ環境学異分野研究Ⅱ ※	2
新領域創成科学海外演習Ⅰ	1	現地社会システム演習 ※	4
新領域創成科学海外演習Ⅱ	2	Critical Thinking Basics - Select concepts,	
新領域創成科学海外演習Ⅲ	3	tools and techniques I ※	1
新領域創成科学海外演習Ⅳ	4	Critical Thinking Basics - Select concepts,	
新領域創成科学海外演習Ⅴ	5	tools and techniques II ※	1
ストレスマネジメント論	2	Critical Thinking Skills - Select	
プロアクティブリサーチコモンズ演習	4	applications & reflection I ※	1
システムアーキテクチャ	2	Critical Thinking Skills - Select	
		applications & reflection II ※	1

〔備考〕

- 1 新領域創成科学特別講義Ⅰ、新領域創成科学特別講義Ⅱ、新領域創成科学特別講義Ⅲ及び新領域創成科学特別講義Ⅳについては、物質系専攻、先端エネルギー工学専攻、先端生命科学専攻、メディカル情報生命専攻、海洋技術環境学専攻、人間環境学専攻並びにサステナビリティ学大学院プログラムの修士課程及び博士後期課程の学生が履修する場合、別に定める単位数の限度内で、所属する専攻又は教育プログラムの修了単位とすることができる。
- 2 新領域創成科学特別講義Ⅴ及び新領域創成科学特別講義Ⅵについては、先端生命科学専攻、メディカル情報生命専攻並びに人間環境学専攻の修士課程及び博士後期課程の学生が履修する場合、所属する専攻の修了単位とすることができる。
- 3 新領域創成科学特別講義Ⅶ、新領域創成科学特別講義Ⅷ、新領域創成科学特別講義Ⅸ、新領域創成科学特別講義Ⅹ及び新領域創成科学特別講義Ⅺについては、本研究科の修士課程及び博士後期課程の学生が履修する場合、所属する専攻又は教育プログラムの修了単位とすることができる。
- 4 新領域創成科学海外演習Ⅰ、新領域創成科学海外演習Ⅱ、新領域創成科学海外演習Ⅲ、新領域創成科学海外演習Ⅳ及び新領域創成科学海外演習Ⅴについては、本研究科の修士課程及び博士後期課程の学生が履修する場合、15単位を限度として所属する専攻又は教育プログラムの修了単位とすることができる。
- 5 ストレスマネジメント論については、物質系専攻、メディカル情報生命専攻、環境システム学専攻、人

- 間環境学専攻並びに国際協力学専攻の修士課程及び博士後期課程の学生が履修する場合、所属する専攻の修了単位とすることができる。
- 6 プロアクティブリサーチコモンズ演習については、先端生命科学専攻、メディカル情報生命専攻、海洋技術環境学専攻、環境システム学専攻、人間環境学専攻、社会文化環境学専攻、国際協力学専攻並びにサステナビリティ学大学院プログラムの修士課程及び博士後期課程の学生が履修する場合、所属する専攻又は教育プログラムの修了単位とすることができる。
 - 7 システムアーキテクチャについては、メディカル情報生命専攻、人間環境学専攻並びにサステナビリティ学大学院プログラムの修士課程及び博士後期課程の学生が履修する場合、所属する専攻又は教育プログラムの修了単位とすることができる。
 - 8 社会デザインと実践演習については、メディカル情報生命専攻、海洋技術環境学専攻、環境システム学専攻、人間環境学専攻、国際協力学専攻並びにサステナビリティ学大学院プログラムの修士課程及び博士後期課程の学生が履修する場合、所属する専攻又は教育プログラムの修了単位とすることができる。
 - 9 スマートヘルスデザイン演習については、複雑理工学専攻、先端生命科学専攻、メディカル情報生命専攻並びに人間環境学専攻の修士課程及び博士後期課程の学生が履修する場合、所属する専攻の修了単位とすることができる。
 - 10 新領域ジョブ型研究インターンシップⅠ及び新領域ジョブ型研究インターンシップⅡについては、メディカル情報生命専攻及び人間環境学専攻の博士後期課程の学生が履修する場合、所属する専攻の修了単位とすることができる。
 - 11 ※印の授業科目については、先端生命科学専攻、メディカル情報生命専攻、海洋技術環境学専攻並びにサステナビリティ学大学院プログラムの修士課程及び博士後期課程の学生が履修する場合、所属する専攻又は教育プログラムの修了単位とすることができる。

基盤科学研究系共通科目

核融合研究教育プログラム

授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位
プラズマ計測法	2	Fusion Science Special Lecture I	1
プラズマ応用工学	2	Fusion Science Special Lecture II	1
プラズマ基礎論	2	Fusion Science Special Lecture III	1
非線形科学	2	プラズマ波動物理学	2
プラズマ核融合学	2	乱流輸送物理学	2
核融合エネルギー工学	2	先進核融合理工学	2
先進プラズマ理工学	2	プラズマ物理学入門	2
境界領域プラズマ理工学	2	核融合学際学	2
		核融合実践演習	2

[備考]

- 核融合研究教育プログラム科目は、先端エネルギー工学専攻及び複雑理工学専攻で担当する。
- 核融合研究教育プログラム履修者は、修士課程において、所属する専攻の定める必修科目及び核融合研究教育プログラム科目6単位以上を含めて30単位以上履修しなければならない。
- 核融合研究教育プログラム履修者は、博士後期課程において、所属する専攻の定める必修科目及び核融合研究教育プログラム科目2単位以上を含めて20単位以上履修しなければならない。
- 核融合研究教育プログラムを履修する修士課程及び博士後期課程の学生は、履修した核融合研究教育プログラム科目を、所属する専攻の修了単位とすることができる。

高次元データ駆動科学教育プログラム

授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位
融合計測科学入門 *	1	先端統計モデリング論	2
先端ナノプローブ入門 *	1	リモートセンシング画像解析	2
実践先端融合計測学 *	1	機械学習と物質科学	1
高速数値シミュレーション *	1	新物質科学概論 I	1
実践融合デザイン学 *	1	新物質科学概論 II	1
データ駆動科学入門 I *	1	新物質科学概論 III	1
データ駆動科学入門 II *	1	新物質科学概論 IV	1
非線形科学	2	新物質科学概論 V	1
先端データ解析論	2	新物質科学概論 VI	1
		新物質科学概論 VII	1

[備考]

高次元データ駆動科学教育プログラムを履修する修士課程及び博士後期課程の学生は、高次元データ駆動科学教育プログラム科目の中から*印の科目4単位以上を含めて6単位以上履修しなければならない。

深宇宙探査学教育プログラム

授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位
深宇宙探査学入門 *	2	複雑系地球惑星科学	2
実践深宇宙探査学 *	2	地球惑星進化論	2
深宇宙探査学実習 *	2	地球惑星観測・探査学	2
推進エネルギー変換工学	2	宇宙惑星環境学	2
先進エネルギー変換工学	2	データ駆動科学入門 I	1
大気圏突入の科学	2	データ駆動科学入門 II	1

[備考]

深宇宙探査学教育プログラムを履修する修士課程及び博士後期課程の学生は、深宇宙探査学教育プログラム科目の中から*印の科目2単位以上を含めて8単位以上履修しなければならない。

物質系専攻

授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位
新物質科学概論Ⅰ	1	物質科学特論	2
新物質科学概論Ⅱ	1	フロンティア物質科学Ⅰ	2
新物質科学概論Ⅲ	1	フロンティア物質科学Ⅱ	2
新物質科学概論Ⅳ	1	融合計測科学入門	1
新物質科学概論Ⅴ	1	先端ナノプローブ入門	1
新物質科学概論Ⅵ	1	量子情報物理	2
新物質科学概論Ⅶ	1	非平衡科学	2
光物性A	2	実践先端融合計測学	1
光物性B	2	放射光科学	1
有機物性論	1	強磁場物性	1
表面科学論	1	触媒・エネルギー物質科学	1
磁性Ⅰ	1	ナノ物性科学特論	1
磁性Ⅱ	1	量子技術概論	1
固体酸化物物性論	1	機械学習と物質科学	1
結晶学概論	1	データ駆動科学入門Ⅰ	1
先端物性科学Ⅰ	2	計算物理学	2
先端物性科学Ⅱ	2	多体問題の計算科学	2
プラズマ材料科学	1	計算科学・量子計算における情報圧縮	2
耐熱材料設計学	1	物質系特別講義Ⅰ	1
超伝導・超流動入門	1	物質系特別講義Ⅱ	1
非平衡プロセス科学	1	物質系特別講義Ⅲ	1
生物物理化学入門	1	物質系特別講義Ⅳ	1
磁性とスピントロニクス概論	1	物質系特別講義Ⅴ	1
強相関物性論	1	物質系特別講義Ⅵ	1
半導体デバイス材料学Ⅰ	1	物質系輪講ⅠA	3
半導体デバイス材料学Ⅱ	1	物質系輪講ⅠB	3
		物質系特別研究ⅠA	6
		物質系特別研究ⅠB	6
		物質系輪講ⅡA	2
		物質系輪講ⅡB	2
		物質系輪講ⅡC	2
		物質系特別研究ⅡA	4
		物質系特別研究ⅡB	4
		物質系特別研究ⅡC	4

[備考]

- 1 修士課程においては、物質系輪講ⅠA、物質系輪講ⅠB、物質系特別研究ⅠA、物質系特別研究ⅠBを含めて30単位以上履修しなければならない。
- 2 博士後期課程においては、物質系輪講ⅡA、物質系輪講ⅡB、物質系輪講ⅡC、物質系特別研究ⅡA、物質系特別研究ⅡB、物質系特別研究ⅡCを含めて20単位以上履修しなければならない。

先端エネルギー工学専攻

授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位
宇宙エネルギーシステム論	2	エネルギーエレクトロニクスⅠ	2
エネルギー変換論	2	エネルギーエレクトロニクスⅡ	2
推進エネルギー変換工学	2	核融合エネルギー工学	2
先進エネルギー変換工学	2	Fusion Science Special LectureⅠ	1
極限環境構造・材料学	2	Fusion Science Special LectureⅡ	1
極限材料工学特論	2	Fusion Science Special LectureⅢ	1
流体科学基礎論	2	高速数値シミュレーション	1
電力輸送システム論	2	実践融合デザイン学	1
エネルギー・環境工学	2	深宇宙探査学入門	2
プラズマ計測法	2	交通システム工学	2
プラズマ応用工学	2	大気圏突入の科学	2
超電導工学	2	破壊とエネルギー	2
電気力学応用工学	2	深宇宙探査学実習	2
電磁環境工学	2	先進プラズマ理工学	2
プラズマ基礎論	2	境界領域プラズマ理工学	2
非線形科学	2	先端エネルギー工学特別講義Ⅰ	2
プラズマ核融合学	2	先端エネルギー工学特別講義Ⅱ	2
先端電気エネルギーシステム概論	2	先端エネルギー工学特別講義Ⅲ	1
宇宙エネルギー輸送特論	2	先端エネルギー工学特別講義Ⅳ	1
数値流体力学入門	2	先端エネルギー工学輪講Ⅰ	2
電気自動車工学	2	先端エネルギー工学輪講Ⅱ	2
福祉制御工学	2	先端エネルギー工学特別研究Ⅰ	12
先端モーションコントロール応用	2	先端エネルギー工学特別研究Ⅱ	12
電力システムダイナミクス	2	先端エネルギー工学演習Ⅰ	1
電力システム回路解析	2	先端エネルギー工学演習Ⅱ	1

[備考]

- 1 修士課程においては、先端エネルギー工学特別講義Ⅰ、先端エネルギー工学輪講Ⅰ、先端エネルギー工学特別研究Ⅰ、先端エネルギー工学演習Ⅰ及び先端エネルギー工学演習Ⅱを含めて30単位以上履修しなければならない。
- 2 博士後期課程においては、先端エネルギー工学輪講Ⅱ、先端エネルギー工学特別研究Ⅱを含めて20単位以上履修しなければならない。

複雑理工学専攻

授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位
プラズマ波動物理学	2	プラズマ物理学入門	2
乱流輸送物理学	2	リモートセンシング画像解析	2
複雑物性論	2	核融合学際学	2
強相関物性論	1	時系列解析	2
表面物性化学	2	複雑理工学特別講義 I	1
複雑系地球惑星科学	2	複雑理工学特別講義 II	1
地球惑星進化論	2	複雑理工学特別講義 III	1
非線形システム解析論 I	2	複雑理工学特別講義 IV	1
非線形システム解析論 II	2	複雑理工学特別講義 V	1
計測情報処理論	2	複雑理工学特別講義 VI	1
情報符号化理論 I	2	複雑理工学特別講義 VII	1
情報符号化理論 II	2	複雑理工学特別講義 VIII	1
核融合実践演習	2	複雑理工学特別講義 IX	1
先進核融合理工学	2	複雑理工学特別講義 X	1
複雑生命現象論	2	複雑理工学特別講義 X I	1
宇宙惑星環境学	2	複雑理工学特別講義 X II	1
実践深宇宙探査学	2	複雑理工学特別講義 X III	1
ハブティクス特論	2	複雑理工学特別講義 X IV	1
データ駆動科学入門 I	1	複雑理工学特別講義 X V	1
データ駆動科学入門 II	1	複雑理工学特別講義 X VI	1
先端データ解析論	2	複雑理工学実験概論	2
ヒューマンマシン・システム論	2	複雑理工学輪講 I	6
先端統計モデリング論	2	複雑理工学輪講 II	6
地球惑星観測・探査学	2	複雑理工学特別研究 I	12
神経回路学	2	複雑理工学特別研究 II	12

[備考]

- 1 修士課程においては、複雑理工学輪講 I、複雑理工学特別研究 I を含めて30単位以上履修しなければならない。
- 2 博士後期課程においては、複雑理工学輪講 II、複雑理工学特別研究 II を含めて20単位以上履修しなければならない。

生命科学研究系共通科目

生命データサイエンス人材育成教育プログラム

授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位
バイオ機能情報解析学	1	データサイエンス実践演習Ⅰ	1
創薬データサイエンス概論	1	データサイエンス実践演習Ⅱ	1
創薬データサイエンス演習	1	データサイエンス実践演習Ⅲ	1
バイオデータプログラミング演習Ⅰ	1	ドラッグデザイン特論	2
バイオデータプログラミング演習Ⅱ	1		

[備考]

- 1 生命データサイエンス人材育成教育プログラムは、先端生命科学専攻又はメディカル情報生命専攻の博士後期課程に入学した学生が履修することができる。
- 2 生命データサイエンス人材育成教育プログラム履修者は、バイオデータプログラミング演習Ⅰ及び別途指定する科目を履修しなければならない。
- 3 生命データサイエンス人材育成教育プログラム履修者は、履修した生命データサイエンス人材育成教育プログラム科目を、所属する専攻の修了単位とすることができる。

先端生命科学専攻

授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位
生物製剤・医薬創製学 *	1	生命科学英語特論	1
生体分子の認識と応答の科学 *	1	生命科学英語演習	1
細胞応答化学 *	1	国際化演習(短期留学プログラム)	3
真核細胞生物学 *	1	先端生命科学研究論Ⅰ	2
人類進化学 *	1	先端生命科学研究論Ⅱ	2
適応進化遺伝学 *	1	科学技術倫理討論演習	2
動物生命科学 *	1	科学技術英語討論演習	2
微生物生命科学 *	1	生命科学概論Ⅰ	1
ゲノム進化学 *	1	生命科学概論Ⅱ	1
腫瘍生命科学 *	1	先端生命科学演習	4
基礎生化学・分子生物学	1	先端生命科学総合演習	2
先端生命科学発展演習	1	先端生命科学特別演習	8
生命科学実験解析学	1	先端生命特別研究Ⅰ	12
		先端生命特別研究Ⅱ	12

[備考]

- 1 修士課程においては、先端生命科学研究論Ⅰ又は先端生命科学研究論Ⅱのうち1科目、科学技術倫理討論演習又は科学技術英語討論演習のうち1科目、*印の科目から3科目以上、生命科学概論Ⅰ、先端生命科学演習、先端生命科学総合演習、先端生命特別研究Ⅰを含めて30単位以上履修しなければならない。
- 2 博士後期課程においては、先端生命科学特別演習、先端生命特別研究Ⅱを含めて20単位以上履修しなければならない。

メディカル情報生命専攻

授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位
基礎講義Ⅰ	2	医療イノベーション特論Ⅱ	1
基礎講義Ⅱ	2	医療イノベーション俯瞰演習	1
基礎講義Ⅲ	2	研究倫理/医療倫理Ⅰ	1
発展講義Ⅰ	1	研究倫理/医療倫理Ⅱ	1
発展講義Ⅱ	1	生命科学と医事法Ⅰ	1
発展講義Ⅲ	1	研究倫理コンサルテーション演習	1
発展講義Ⅳ	1	患者・市民参画コーディネート演習	1
発展講義Ⅴ	1	生物情報学基礎論Ⅰ	2
発展講義Ⅵ	1	生物情報学基礎論Ⅱ	2
発展講義Ⅶ	1	オーミクス論	1
発展講義Ⅷ	1	生物情報ソフトウェア論Ⅰ	1
基礎演習Ⅰ	1	医療イノベーション特論Ⅰ	1
基礎演習Ⅱ	1	システム生物学	1

基礎演習Ⅲ	1	ゲノム配列解析論Ⅰ	1
基礎演習Ⅴ	1	ゲノム配列解析論Ⅱ	1
生物データマイニング特論	1	生物データマイニング論	1
情報生命科学特別講義Ⅰ	2	生物情報科学特別講義Ⅰ	1
情報生命科学特別講義Ⅱ	2	生物情報科学特別講義Ⅱ	1
情報生命科学特別講義Ⅲ	2	生物情報科学特別講義Ⅲ	1
情報生命科学特別講義Ⅳ	1	生物情報科学特別講義Ⅳ	1
情報生命科学特別講義Ⅴ	1	生物統計論	1
情報生命科学特別講義Ⅵ	1	生物情報実験法	1.5
バイオ機能情報解析学	1	理論生物学	1
創薬データサイエンス概論	1	生物画像情報学	1
バイオデータプログラミング演習Ⅰ	1	細胞物理学	1
バイオデータプログラミング演習Ⅱ	1	国際化演習Ⅰ	1
創薬データサイエンス演習	1	国際化演習Ⅱ	1
データサイエンス実践演習Ⅰ	1	国際化演習Ⅲ	1
データサイエンス実践演習Ⅱ	1	国際化演習Ⅳ	1
データサイエンス実践演習Ⅲ	1	国際化演習(短期留学プログラム)	3
ドラッグデザイン特論	2	メディカル情報生命特別研究Ⅰ	12
医学概論	1	メディカル情報生命特別演習Ⅰ	4
橋渡し研究概論	1	博士必修演習Ⅰ	1
バイオ知財法概論	1	博士必修演習Ⅱ	1
バイオ知財実践演習	2	メディカル情報生命特別研究Ⅱ	10
生物情報ソフトウェア論Ⅱ	1	メディカル情報生命特別演習Ⅱ	8

〔備考〕

- 1 修士課程においては、研究倫理/医療倫理Ⅰ、メディカル情報生命特別研究Ⅰ及びメディカル情報生命特別演習Ⅰを含めて30単位以上履修しなければならない。
- 2 博士後期課程においては、博士必修演習Ⅰ、博士必修演習Ⅱ、メディカル情報生命特別研究Ⅱ及びメディカル情報生命特別演習Ⅱを含めて20単位以上履修しなければならない。博士後期課程からの入学者は、研究倫理/医療倫理Ⅰを履修しなければならない。

メディカル情報生命専攻医療イノベーションコース

授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位
バイオ知財法概論	1	患者・市民参画コーディネート演習	1
バイオ知財実践演習	2	橋渡し研究概論	1
医療イノベーション特論Ⅰ	1	医療イノベーション特別研究Ⅰ	12
医療イノベーション特論Ⅱ	1	医療イノベーション特別演習Ⅰ	4
医療イノベーション俯瞰演習	1	博士必修演習Ⅰ	1
研究倫理/医療倫理Ⅰ	1	博士必修演習Ⅱ	1
研究倫理/医療倫理Ⅱ	1	医療イノベーション特別研究Ⅱ	10
生命科学と医事法Ⅰ	1	医療イノベーション特別演習Ⅱ	8
研究倫理コンサルテーション演習	1		

〔備考〕

- 1 研究科により医療イノベーションコースの履修を認められた者は、修士課程において、バイオ知財法概論、医療イノベーション特論Ⅰ、医療イノベーション俯瞰演習、研究倫理/医療倫理Ⅰ、生命科学と医事法Ⅰ、研究倫理コンサルテーション演習、医療イノベーション特別研究Ⅰ、医療イノベーション特別演習Ⅰを含めて30単位以上履修しなければならない。
- 2 研究科により医療イノベーションコースの履修を認められた者は、博士後期課程において、博士必修演習Ⅰ、博士必修演習Ⅱ、医療イノベーション特別研究Ⅱ及び医療イノベーション特別演習Ⅱを含めて20単位以上履修しなければならない。博士後期課程からの入学者は、研究倫理/医療倫理Ⅰを履修しなければならない。

環境学研究系共通科目

環境デザイン統合教育プログラム

授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位
建築環境デザインスタジオ I	2	建築構造デザインスタジオ	4
建築環境デザインスタジオ II	2	流域環境デザインスタジオ I	4
都市環境デザインスタジオ	4	流域環境デザインスタジオ II	2
自然環境デザインスタジオ I	4	統合環境デザイン論	2
自然環境デザインスタジオ II	2	情報環境デザインスタジオ	2
緑地環境デザインスタジオ	2	地域活動デザインスタジオ I	2
		地域活動デザインスタジオ II	2

[備考]

- 1 環境デザイン統合教育プログラム履修者は、環境デザイン統合教育プログラム科目の中から統合環境デザイン論を含めて8単位以上履修しなければならない。
- 2 自然環境学専攻、海洋技術環境学専攻、環境システム学専攻、人間環境学専攻、社会文化環境学専攻、国際協力学専攻及びサステナビリティ学大学院プログラムの修士課程及び博士後期課程の学生が環境デザイン統合教育プログラム科目を履修する場合、所属する専攻又は教育プログラムの修了単位とすることができる。

サステナビリティ学マイナープログラム

授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位
気候変動ガバナンス	1	サステナビリティ学セミナー I	1
サステナビリティのマネジメント・政策学	1		
日本から考えるサステナビリティ学	2		
サステナビリティ学の基礎	2		
サステナビリティ学セミナー II	1		

[備考]

- 1 サステナビリティ学マイナープログラム履修者は、サステナビリティ学マイナープログラム科目の中からサステナビリティ学セミナー I を含めて5単位以上履修しなければならない。
- 2 サステナビリティ学大学院プログラムの学生は、本プログラムを履修できない。

環境学研究系横断科目

授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位
陸域自然環境論	2	環境システム学概論	2
海洋自然環境論	2	社会文化環境学概論	2
プロジェクトマネジメント特論	2		

[備考]

- 1 陸域自然環境論、海洋自然環境論及び社会文化環境学概論については、自然環境学専攻、社会文化環境学専攻及びサステナビリティ学大学院プログラムの修士課程及び博士後期課程の学生が履修する場合、所属する専攻又は教育プログラムの修了単位とすることができる。
- 2 環境システム学概論については、自然環境学専攻、環境システム学専攻、社会文化環境学専攻及びサステナビリティ学大学院プログラムの修士課程及び博士後期課程の学生が履修する場合、所属する専攻又は教育プログラムの修了単位とすることができる。
- 3 プロジェクトマネジメント特論については、自然環境学専攻、海洋技術環境学専攻、社会文化環境学専攻及びサステナビリティ学大学院プログラムの修士課程及び博士後期課程の学生が履修する場合、所属する専攻又は教育プログラムの修了単位とすることができる。

自然環境学専攻

専攻選択必修科目

授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位
地圏変動論 *	2	自然環境学演習Ⅱ	2
環境化学論 *	2	自然環境学特別演習Ⅰ	2
大気海洋論 *	2	自然環境学特別演習Ⅱ	2
陸域生態論 *	2	自然環境学特別演習Ⅲ	2
水圏生態論 *	2	自然環境学研究Ⅰ	4
環境適応論 *	2	自然環境学研究Ⅱ	4
景観形成論 *	2	自然環境学特別研究Ⅰ	4
環境政策論 *	2	自然環境学特別研究Ⅱ	4
陸域自然環境論 *	2	自然環境学特別研究Ⅲ	4
海洋自然環境論 *	2	自然環境野外総合実習	1
環境情報論 *	2	自然環境学実習	2
自然環境学演習Ⅰ	2	海洋環境臨海実習	2

専攻選択科目

授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位
水資源環境論	2	海洋物理環境論	2
自然環境構造論	2	海洋哺乳動物学	2
環境変動論	2	海洋生態系モデリング	2
生物圏機能論	2	自然環境動態論	2
生物環境論	2	自然環境循環論	2
生物圏情報論	2	地球表層地質環境学	2
自然環境評価論	2	沿岸海洋環境学	2
自然環境景観論	2		
地球環境モデリング論	2		
海洋物質循環論	2		

演習

授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位
自然環境セミナーⅠ	2	自然環境特別セミナーⅡ	2
自然環境セミナーⅡ	2	自然環境特別セミナーⅢ	2
自然環境特別セミナーⅠ	2	海洋問題演習Ⅳ	4

実習

授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位
環境情報学実習	2	陸域景観学実習Ⅱ	2
地水環境学実習Ⅰ	2	陸域景観学特別実習Ⅰ	2
地水環境学実習Ⅱ	2	陸域景観学特別実習Ⅱ	2
地水環境学特別実習Ⅰ	2	陸域景観学特別実習Ⅲ	2
地水環境学特別実習Ⅱ	2	沿岸海洋学実習	1
地水環境学特別実習Ⅲ	2	海洋法・海洋政策インターンシップ実習	2
陸域生態学実習Ⅰ	2	海洋環境学実習Ⅰ	2
陸域生態学実習Ⅱ	2	海洋環境学実習Ⅱ	2
陸域生態学特別実習Ⅰ	2	海洋環境学特別実習Ⅰ	2
陸域生態学特別実習Ⅱ	2	海洋環境学特別実習Ⅱ	2
陸域生態学特別実習Ⅲ	2	海洋環境学特別実習Ⅲ	2
陸域景観学実習Ⅰ	2		

実験

授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位
自然環境学実験Ⅰ	1.5	自然環境学特別実験Ⅱ	1.5
自然環境学実験Ⅱ	1.5	自然環境学特別実験Ⅲ	1.5
自然環境学特別実験Ⅰ	1.5		

[備考]

- 1 修士課程においては、自然環境学演習Ⅰ、自然環境学演習Ⅱのうち1科目、自然環境学研究Ⅰ、自然環境学研究Ⅱのうち1科目、自然環境野外総合実習、自然環境学実習、海洋環境臨海実習のうち2科目及び*で示したコア科目群から4科目以上を含めて30単位以上履修しなければならない。
- 2 博士後期課程においては、自然環境学特別演習Ⅰ、自然環境学特別演習Ⅱ、自然環境学特別演習Ⅲのうち1科目及び自然環境学特別研究Ⅰ、自然環境学特別研究Ⅱ、自然環境学特別研究Ⅲのうち1科目を含めて20単位以上履修しなければならない。

海洋技術環境学専攻

授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位
海洋技術の社会実装	2	海洋技術環境学プロジェクトⅡ	2
海洋利用システム論	2	海洋技術環境学研究Ⅰs	2.5
浮体流体力学	2	海洋技術環境学研究Ⅰw	2.5
気象海象学基礎	2	海洋技術環境学研究Ⅱs	2.5
海洋ロボティクス・センシング	2	海洋技術環境学研究Ⅱw	2.5
海洋データサイエンス	2	海洋技術環境学特別演習Ⅰ	1
海洋構造・材料	2	海洋技術環境学特別演習Ⅱ	2
海洋環境モデリング	2	海洋技術環境学特別演習Ⅲ	4
海洋技術環境学実験法特論	4	海洋技術環境学特別演習Ⅳ	8
海洋技術環境学特別講義Ⅰ	2	海洋技術環境学特別研究Ⅰs	2.5
海洋技術環境学特別講義Ⅱ	2	海洋技術環境学特別研究Ⅰw	2.5
海洋技術環境学特別講義Ⅲ	2	海洋技術環境学特別研究Ⅱs	2.5
海洋産業実地演習Ⅰ	1	海洋技術環境学特別研究Ⅱw	2.5
海洋産業実地演習Ⅱ	2	海洋技術環境学特別研究Ⅲs	2.5
船舶抵抗・推進論	2	海洋技術環境学特別研究Ⅲw	2.5
海洋技術環境学プロジェクトⅠ	2		

[備考]

- 1 修士課程においては、原則として、海洋技術環境学研究Ⅰs、海洋技術環境学研究Ⅰw、海洋技術環境学研究Ⅱs、海洋技術環境学研究Ⅱwを含めて30単位以上履修しなければならない。
- 2 博士後期課程においては、原則として、海洋技術環境学特別研究Ⅰs、海洋技術環境学特別研究Ⅰw、海洋技術環境学特別研究Ⅱs、海洋技術環境学特別研究Ⅱw、海洋技術環境学特別研究Ⅲs、海洋技術環境学特別研究Ⅲwを含めて20単位以上履修しなければならない。

環境システム学専攻

授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位
環境システム学概論	2	資源循環社会システム論	2
環境安全システム論	2	環境システム学実地演習	2
環境システム学特別講義Ⅰ	2	環境システム学輪講	2
環境システム学特別講義Ⅱ	2	環境システム学プロジェクト	2
環境システム学特別講義Ⅲ	2	環境システム学海外演習Ⅰ	2
環境システム学特別講義Ⅳ	2	環境システム学海外演習Ⅱ	2
環境毒性学	2	環境システム学海外演習Ⅲ	2
環境リスク特論	2	環境システム学海外演習Ⅳ	4
環境技術開発論	1	環境システム学海外演習Ⅴ	1
地圏環境学	2	環境システム学海外演習Ⅵ	1
環境システム学基礎論Ⅰ	2	環境システム学海外演習Ⅶ	1
環境システム学基礎論Ⅱ	2	環境システム学演習Ⅰ	2
環境システム学Ⅰ	2	環境システム学演習Ⅱ	2
環境システム学Ⅱ	2	環境システム学実習Ⅰ	4
ライフサイクル影響評価論	2	環境システム学実習Ⅱ	4
環境システムモデリング基礎	2	環境システム学特別演習Ⅰ	2
放射線リスクマネジメント学	2	環境システム学特別演習Ⅱ	2
環境化学プロセス論	2	環境システム学特別演習Ⅲ	2
先進放射線防護特論	2	環境システム学特別実習Ⅰ	4
地質環境アクティブモニタリング学	2	環境システム学特別実習Ⅱ	4
環境情報計測学基礎	2	環境システム学特別実習Ⅲ	4
環境材料システム学	2		

[備考]

- 1 修士課程においては、原則として、環境システム学演習Ⅰ、環境システム学演習Ⅱ、環境システム学実習Ⅰ、環境システム学実習Ⅱを含めて30単位以上履修しなければならない。
- 2 博士後期課程においては、原則として、環境システム学特別演習Ⅰ、環境システム学特別演習Ⅱ、環境システム学特別演習Ⅲ、環境システム学特別実習Ⅰ、環境システム学特別実習Ⅱ、環境システム学特別実習Ⅲを含めて20単位以上履修しなければならない。
- 3 環境システム学海外演習Ⅰ、環境システム学海外演習Ⅱ、環境システム学海外演習Ⅲ、環境システム学海外演習Ⅳ、環境システム学海外演習Ⅴ、環境システム学海外演習Ⅵ、環境システム学海外演習Ⅶについては、修士課程及び博士後期課程の学生が履修する場合、新領域創成科学研究科共通科目の新領域創成科学海外演習Ⅰ、新領域創成科学海外演習Ⅱ、新領域創成科学海外演習Ⅲ、新領域創成科学海外演習Ⅳ、新領域創成科学海外演習Ⅴ、プロアクティブ環境学海外演習Ⅰ及びプロアクティブ環境学海外演習Ⅱと合わせて、15単位を限度として修了単位とすることができる。

人間環境学専攻

授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位
人間人工環境特別講義Ⅰ	2	大学教育開発論	2
人間人工環境特別講義Ⅱ	2	人間環境学特論	2
知識情報処理特論	2	i-Constructionシステム学特論	2
人間環境情報ウェアラブルセンシング	2	機械力学・制御演習	2
環境シミュレーション学特論Ⅰ	2	i-Constructionシステム学特別演習	2
環境シミュレーション学特論Ⅱ	2	人間環境学(基礎Ⅰ)	2
アクチュエーション工学特論	2	人間環境学(基礎Ⅱ)	2
ナノ加工・ナノ計測	2	人間環境学(基礎ⅡA)	2
人間工学特論	2	人間環境学(基礎ⅡB)	2
複雑システム数理特論	2	人間環境学(発展)	4
ロボット情報学	2	人間環境設計演習M	4
生体信号計測・解析論	2	人間環境設計演習D	4
神経工学特論	2	人間人工環境学特別演習Ⅰ	6
廃止措置特論E	2	人間人工環境学特別演習Ⅱ	6
コンセプト・ラビッド・プロトタイピング	2	人間人工環境学特別演習Ⅲ	4
		人間人工環境学特別演習Ⅳ	4
		人間人工環境学特別演習Ⅴ	4

[備考]

- 1 修士課程においては、人間人工環境学特別演習Ⅰ及び人間人工環境学特別演習Ⅲを含めて30単位以上履修しなければならない。
- 2 博士後期課程においては、人間人工環境学特別演習Ⅱを含めて20単位以上履修しなければならない。

社会文化環境学専攻

授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位
環境運動論	2	統計的データ解析	2
人類環境史	2	都市・地域経済分析Ⅰ	2
空間計画	2	都市・地域経済分析Ⅱ	2
建造環境管理計画学	2	建築構造形態学	2
建造環境管理計画学演習	2	持続可能なユーザーインターフェースデザイン	2
環境技術システム論	2	サステナビリティを人文知から学ぶ	2
循環型水処理学	2	応用倫理入門	2
地域水環境演習Ⅰ	2	食べることの倫理	2
地域水環境演習Ⅱ	2	サステナビリティ学の基礎	2
水環境衛生	2	社会文化環境学特別講義Ⅰ	2
環境設計論	2	社会文化環境学特別講義Ⅱ	2
環境倫理学	2	社会文化環境学概論	2
建築光環境	2	人文社会環境学演習Ⅰ	2
建築光環境演習	2	人文社会環境学演習Ⅱ	2
沿岸環境基盤学	2	人文社会環境学演習Ⅲ	2
沿岸環境基盤学演習	2	社会文化環境学融合演習	2
海岸管理	2	教育とサステナビリティ	2
海岸管理演習	2	建築設計実習Ⅰ	2
空間環境形成論演習	2	建築設計実習Ⅱ	2
空間情報構築論	2	社会文化環境学演習Ⅰ	2
空間情報解析	2	社会文化環境学演習Ⅱ	2
空間情報解析演習	2	社会文化環境学演習Ⅲ	2
文化環境学	2	社会文化環境学演習Ⅳ	2
景観環境史論	2	社会文化環境学実習	2
アーバンコンピューティング論	2	社会文化環境学研究	6
空間情報システム演習	2	社会文化環境学特別演習Ⅰ	5
		社会文化環境学特別演習Ⅱ	5
		社会文化環境学特別研究	8

[備考]

- 1 修士課程においては、原則として社会文化環境学専攻の科目から、演習4単位以上（社会文化環境学演習Ⅰ, 社会文化環境学演習Ⅱ, 社会文化環境学演習Ⅲ, 社会文化環境学演習Ⅳを除く。）、講義6単位以上及び社会文化環境学研究を含めて30単位以上履修しなければならない。
- 2 博士後期課程においては、社会文化環境学特別研究を含めて20単位以上履修しなければならない。
- 3 上記のほか、履修する科目に関し必要な事項については別に定める。

国際協力学専攻

授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位
環境・技術政策過程論	2	国際協力学修士ゼミナール I A2	1
水の安全保障論	1	国際協力学修士ゼミナール II S1	1
水の安全保障論演習	1	国際協力学修士ゼミナール II S2	1
夏期研修	2	国際協力学修士ゼミナール II A1	1
開発援助のフィールドワーク	1	国際協力学修士ゼミナール II A2	1
開発経済学	1	国際協力学博士インターン I	2
国際協力学のための基礎数学	2	国際協力学博士インターン II	2
統計学と定量分析の基礎	2	国際協力学博士ゼミナール I S1	1
国際援助機構	1	国際協力学博士ゼミナール I S2	1
空間情報科学入門	1	国際協力学博士ゼミナール I A1	1
国際協力における数理分析手法 I	1	国際協力学博士ゼミナール I A2	1
国際協力における数理分析手法 II	1	国際協力学博士ゼミナール II S1	1
協調行動の制度分析	1	国際協力学博士ゼミナール II S2	1
災害とリスクの過程分析	2	国際協力学博士ゼミナール II A1	1
フィールドワークと仮説形成	2	国際協力学博士ゼミナール II A2	1
フィールドワーク実践	2	国際協力学博士ゼミナール III S1	1
農業水利学	2	国際協力学博士ゼミナール III S2	1
農業環境学	2	国際協力学博士ゼミナール III A1	1
日本から考えるサステナビリティ学	2	国際協力学博士ゼミナール III A2	1
交渉・合意形成とサステナビリティ	1	国際協力学講義 VI	2
国際協力と対人/組織間ダイナミクス	2	国際協力学講義 VII	2
言語・談話分析と開発協力政策	1	国際協力学講義 VIII	2
金融経済学 I	1	国際協力学講義 IX	2
金融経済学 II	1	国際協力学講義 X	2
環境・気候正義	2	国際協力学特別講義 X III	1
生態系保全管理の定量的手法	2	国際協力学特別講義 X IV	1
実践的なプロジェクト計画と財務・経済分析		国際協力学特別講義 X V	1
—国際機関のプロジェクトを事例として	1	国際協力学特別講義 X VI	1
気候関連金融と情報開示概論	1	国際協力学特別講義 X VII	1
気候変動リスクの定量化と炭素会計	1	国際協力学研究	1
社会・環境空間データ分析	1		
気候変動と開発協力	1		
開発と政治・行政	2		
政策過程分析	1		
「読むこと」から「書くこと」へ	2		
国際協力学修士インターン I	2		
国際協力学修士インターン II	2		
国際協力学修士ゼミナール I S1	1		
国際協力学修士ゼミナール I S2	1		
国際協力学修士ゼミナール I A1	1		

[備考]

- 1 修士課程においては、30単位以上履修しなければならない。
- 2 博士後期課程においては、20単位以上履修しなければならない。

サステナビリティ学大学院プログラム

必修科目

授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位
サステナビリティ学の基礎	2		

必修実習科目

授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位
サステナビリティ学実習	2		

選択必修科目

授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位
日本から考えるサステナビリティ学	2	環境情報論	2
教育とサステナビリティ	2	開発経済学	1
サステナビリティのマネジメント・政策学	1	災害とリスクの過程分析	2
サステナビリティの計画・デザイン	2	陸域自然環境論	2
交渉・合意形成とサステナビリティ	1	海洋自然環境論	2
サステナビリティ学最前線	2	グローバル・インターンシップ	2
気候変動ガバナンス	1	グローバル・インターンシップA	2
都市環境デザインスタジオ	4	グローバル・インターンシップB	2
緑地環境デザインスタジオ	2	サステナビリティ学特別講義Ⅰ	1
グローバル・フィールド演習A	2	サステナビリティ学特別講義Ⅱ	1
グローバル・フィールド演習B	2		

論文科目

授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位
サステナビリティ学修士ゼミナール	4	サステナビリティ学博士研究Ⅰ	2
サステナビリティ学修士研究Ⅰ	2	サステナビリティ学博士研究Ⅱ	2
サステナビリティ学修士研究Ⅱ	2	サステナビリティ学博士研究Ⅲ	2
サステナビリティ学修士研究Ⅲ	2	サステナビリティ学博士研究Ⅳ	2
サステナビリティ学修士研究Ⅳ	2	サステナビリティ学博士研究Ⅴ	2
サステナビリティ学博士ゼミナール	6	サステナビリティ学博士研究Ⅵ	2

[備考]

- 1 サステナビリティ学大学院プログラム履修者は、修士課程において、必修科目2単位、必修実習科目2単位、選択必修科目から4単位以上、サステナビリティ学修士ゼミナール、サステナビリティ学修士研究Ⅰ、サステナビリティ学修士研究Ⅱ、サステナビリティ学修士研究Ⅲ及びサステナビリティ学修士研究Ⅳを含めて30単位以上履修しなければならない。
- 2 サステナビリティ学大学院プログラム履修者は、博士後期課程において、サステナビリティ学博士ゼミナール、サステナビリティ学博士研究Ⅰ、サステナビリティ学博士研究Ⅱ、サステナビリティ学博士研究Ⅲ、サステナビリティ学博士研究Ⅳ、サステナビリティ学博士研究Ⅴ及びサステナビリティ学博士研究Ⅵを含めて20単位以上履修しなければならない。

別表2 授与する学位

専攻	授与する学位	
	修士	博士
物質系専攻	修士(科学)	博士(科学)
先端エネルギー工学専攻		
複雑理工学専攻		
先端生命科学専攻	修士(生命科学)	博士(生命科学)
メディカル情報生命専攻	修士(医科学)又は 修士(科学)	博士(医科学)又は 博士(科学)
自然環境学専攻	修士(環境学)又は 修士(サステナビリティ学)	博士(環境学)又は 博士(サステナビリティ学)
海洋技術環境学専攻	修士(環境学)又は 修士(サステナビリティ学)	博士(環境学)又は 博士(サステナビリティ学)
環境システム学専攻	修士(環境学)又は 修士(サステナビリティ学)	博士(環境学)又は 博士(サステナビリティ学)
人間環境学専攻	修士(環境学)又は 修士(サステナビリティ学)	博士(環境学)又は 博士(サステナビリティ学)
社会文化環境学専攻	修士(環境学)又は 修士(サステナビリティ学)	博士(環境学)又は 博士(サステナビリティ学)
国際協力学専攻	修士(国際協力学)又は 修士(サステナビリティ学)	博士(国際協力学)又は 博士(サステナビリティ学)

[備考]

- 1 メディカル情報生命専攻修了者に授与する学位に付記する専攻分野の基準は、別に定める。
- 2 自然環境学専攻、海洋技術環境学専攻、環境システム学専攻、人間環境学専攻、社会文化環境学専攻及び国際協力学専攻における修士(サステナビリティ学)は、サステナビリティ学大学院プログラム修了者のみに授与する。
- 3 自然環境学専攻、海洋技術環境学専攻、環境システム学専攻、人間環境学専攻、社会文化環境学専攻及び国際協力学専攻における博士(サステナビリティ学)は、サステナビリティ学大学院プログラム修了者のみに授与する。

〈参考〉新領域創成科学研究科学学位記に付記する英文表記

専攻	和文学位名称	英文学位名称
物質系専攻	修士(科学) 博士(科学)	Master of Science Doctor of Philosophy
先端エネルギー工学専攻		
複雑理工学専攻		
先端生命科学専攻	修士(生命科学) 博士(生命科学)	Master of Integrated Biosciences Doctor of Philosophy
メディカル情報生命専攻	修士(医科学) 博士(医科学) 修士(科学) 博士(科学)	Master of Medical Science Doctor of Philosophy Master of Science Doctor of Philosophy
自然環境学専攻	修士(環境学) 博士(環境学) 修士(サステイナビリティ学) 博士(サステイナビリティ学)	Master of Environmental Studies Doctor of Philosophy Master of Sustainability Science Doctor of Philosophy
海洋技術環境学専攻	修士(環境学) 博士(環境学) 修士(サステイナビリティ学) 博士(サステイナビリティ学)	Master of Environmental Studies Doctor of Philosophy Master of Sustainability Science Doctor of Philosophy
環境システム学専攻	修士(環境学) 博士(環境学) 修士(サステイナビリティ学) 博士(サステイナビリティ学)	Master of Environmental Studies Doctor of Philosophy Master of Sustainability Science Doctor of Philosophy
人間環境学専攻	修士(環境学) 博士(環境学) 修士(サステイナビリティ学) 博士(サステイナビリティ学)	Master of Environmental Studies Doctor of Philosophy Master of Sustainability Science Doctor of Philosophy
社会文化環境学専攻	修士(環境学) 博士(環境学) 修士(サステイナビリティ学) 博士(サステイナビリティ学)	Master of Environmental Studies Doctor of Philosophy Master of Sustainability Science Doctor of Philosophy
国際協力学専攻	修士(国際協力学) 博士(国際協力学) 修士(サステイナビリティ学) 博士(サステイナビリティ学)	Master of International Studies Doctor of Philosophy Master of Sustainability Science Doctor of Philosophy

[備考]

- 1 メディカル情報生命専攻修了者に授与する学位に付記する専攻分野の基準は、別に定める。
- 2 自然環境学専攻、海洋技術環境学専攻、環境システム学専攻、人間環境学専攻、社会文化環境学専攻及び国際協力学専攻における修士(サステイナビリティ学)は、サステイナビリティ学大学院プログラム修了者のみに授与する。
- 3 自然環境学専攻、海洋技術環境学専攻、環境システム学専攻、人間環境学専攻、社会文化環境学専攻及び国際協力学専攻における博士(サステイナビリティ学)は、サステイナビリティ学大学院プログラム修了者のみに授与する。

(2) 新領域創成科学研究科授業科目表

〔 自令和8年4月
至令和9年3月 〕

東京大学 全学開放科目

○印は本年度開講科目

科目番号	授業科目	担当教員		ターム	単位数			備考
		職名	氏名		講義	演習	実験	
○47000-11	生命科学大学院共通セミナーⅠ	准教授	小嶋 徹也	A1, A2	1			遠隔講義
47000-12	生命科学大学院共通セミナーⅡ	准教授	小嶋 徹也	A1, A2	1			遠隔講義
47000-13	生命科学大学院共通セミナーⅢ	准教授	小嶋 徹也	A1, A2	1			遠隔講義
○47000-14	生命科学共通講義Ⅰ	准教授	小嶋 徹也	A1, A2	1			遠隔講義
47000-15	生命科学共通講義Ⅱ	准教授	小嶋 徹也	A1, A2	1			遠隔講義
47000-16	生命科学共通講義Ⅲ	准教授	小嶋 徹也	A1, A2	1			遠隔講義

- 1 受講に際してはリアルタイムの遠隔講義あるいはオンデマンド方式によるデジタルアーカイブの視聴ができる。
- 2 東京大学他研究科及び教育部からの受講を特に歓迎する。ただし、修了単位に含めるか否かは所属する研究科又は教育部の定めるところによるので注意すること。
- 3 先端生命科学専攻、メディカル情報生命専攻の修士課程及び博士後期課程の学生が東京大学全学開放科目を履修する場合、所属する専攻の修了単位とすることができる。

新領域創成科学研究科 共通科目

○印は本年度開講科目

科目番号	授業科目	担当教員		ターム	単位数			備考
		職名	氏名		講義	演習	実験	
47000-01	新領域創成科学特別講義Ⅰ				2			
47000-02	新領域創成科学特別講義Ⅱ				2			
47000-03	新領域創成科学特別講義Ⅲ				2			
47000-04	新領域創成科学特別講義Ⅳ				2			
47000-05	新領域創成科学特別講義Ⅴ				2			
47000-06	新領域創成科学特別講義Ⅵ				2			
○47000-31	新領域創成科学特別講義Ⅶ (学融合セミナーⅠ)	教授	清家 剛	通年	1			合格・不合格による2段階評価を行う
47000-32	新領域創成科学特別講義Ⅷ (学融合セミナーⅡ)	教授	清家 剛	通年	1			合格・不合格による2段階評価を行う
47000-33	新領域創成科学特別講義Ⅸ (学融合セミナーⅢ)	教授	清家 剛	通年	1			合格・不合格による2段階評価を行う
○47000-34	新領域創成科学特別講義Ⅹ (科学・技術英語S) Special Lecture on Frontier Science X	教授 Prof.	ホール アンドリュー コンサルヴィ CONSALVI Paul Andrew	S1, S2	1			E
○47000-35	新領域創成科学特別講義Ⅺ (科学・技術英語W) Special Lecture on Frontier Science XI	教授 Prof.	ホール アンドリュー コンサルヴィ CONSALVI Paul Andrew	A1, A2	1			E
○47000-21	新領域創成科学海外演習Ⅰ					1		
○47000-22	新領域創成科学海外演習Ⅱ					2		
○47000-23	新領域創成科学海外演習Ⅲ					3		
○47000-24	新領域創成科学海外演習Ⅳ					4		
○47000-25	新領域創成科学海外演習Ⅴ					5		
○47000-50	ストレスマネジメント論	教授	高野 明	S1, S2	2			
○47000-89	プロアクティブリサーチcommons 演習 Workshop of Proactive Research Commons	教授 Prof.	ホール アンドリュー コンサルヴィ CONSALVI Paul Andrew	通年		4		令和8年度より新設科目 (E) 英語で履修可
○47000-77	システムアーキテクチャ	教授	山本 晃生	S1, S2	2			
		教授	稗方 和夫					
		教授	今野 義浩					
		非常勤講師	和田 良太					
		非常勤講師	柚井 智洋					
非常勤講師	佐藤 圭二							
非常勤講師	和中 真之介							
○47000-83	社会デザインと実践演習 Case Study: Social Design and Management	教授	加納 信吾	S1, S2	2			E 公共政策大学院合併
		特任准教授	ロベルト・オルシ					
		教授	新井 史人					
		教授	八木 信行					
		特任准教授	木見田 康治					

47000-88	スマートヘルスデザイン演習	准教授	久恒 辰博	A1, A2	2			
		教授	菊地 泰生					
		教授	鈴木 邦律					
		准教授	中山 一大					
		教授	合山 進					
		教授	割澤 伸一					
		教授	郡 宏					
○ 47000-86	新領域ジョブ型研究 インターンシップ I GSFS Research Internship Through Specified Employment I	教授	山本 晃生 他	通年		2		(E) 英語で履修可 博士課程
○ 47000-87	新領域ジョブ型研究 インターンシップ II GSFS Research Internship Through Specified Employment II	教授	山本 晃生 他	通年		2		(E) 英語で履修可 博士課程
47000-64	Advanced UTSIP ※	教授	伊藤 耕一	S1, S2		2		E
○ 47000-65	プロアクティブ環境学海外演習 I ※ Overseas Exercise in Proactive Environmental Studies I		各 教 員	通年		2		E 修士課程での履修を推奨
○ 47000-66	プロアクティブ環境学海外演習 II ※ Overseas Exercise in Proactive Environmental Studies II		各 教 員	通年		4		E 博士課程
○ 47000-67	プロアクティブ環境学研究 インターンシップ I ※ Research Internship for Proactive Environmental Studies I		各 教 員	通年		2		(E) 英語で履修可 博士課程
○ 47000-68	プロアクティブ環境学研究 インターンシップ II ※ Research Internship for Proactive Environmental Studies II		各 教 員	通年		2		(E) 英語で履修可 博士課程
○ 47000-69	プロアクティブ環境学 異分野研究 I ※ Transdisciplinary Skills and Theories I		各 教 員	通年		2		(E) 英語で履修可
○ 47000-70	プロアクティブ環境学 異分野研究 II ※ Transdisciplinary Skills and Theories II		各 教 員	通年		2		(E) 英語で履修可
○ 47000-71	現地社会システム演習 ※ Advanced Field Exercise		各 教 員	通年		4		(E) 英語で履修可
○ 47000-78	Critical Thinking Basics - Select concepts, tools and techniques I ※	教授 Prof.	ポール アンドリュー コンサルヴィ CONSALVI Paul Andrew	S1, S2	1			E 「47000-72 Critical Thinking Basics for Non-Native Speakers of English A」を単位 修得した者は履修できない
○ 47000-79	Critical Thinking Basics - Select concepts, tools and techniques II ※	教授 Prof.	ポール アンドリュー コンサルヴィ CONSALVI Paul Andrew	A1, A2	1			E 「47000-73 Critical Thinking Basics for Non-Native Speakers of English B」を単位 修得した者は履修できない
○ 47000-80	Critical Thinking Skills - Select applications & reflection I ※	教授 Prof.	ポール アンドリュー コンサルヴィ CONSALVI Paul Andrew	S1, S2	1			E 「47000-74 Critical Thinking Skills - Applications & Beyond the Basics A」を単位 修得した者は履修できない
○ 47000-81	Critical Thinking Skills - Select applications & reflection II ※	教授 Prof.	ポール アンドリュー コンサルヴィ CONSALVI Paul Andrew	A1, A2	1			E 「47000-75 Critical Thinking Skills - Applications & Beyond the Basics B」を単位 修得した者は履修できない

- 1 「新領域創成科学特別講義Ⅰ」、「新領域創成科学特別講義Ⅱ」、「新領域創成科学特別講義Ⅲ」及び「新領域創成科学特別講義Ⅳ」については、物質系専攻、先端エネルギー工学専攻、先端生命科学専攻、メディカル情報生命専攻、海洋技術環境学専攻、人間環境学専攻並びにサステナビリティ学大学院プログラムの修士課程及び博士後期課程の学生が履修する場合、次に定める単位数の限度内で、所属する専攻又は教育プログラムの修了単位とすることができる。
物質系専攻：専攻の修了単位として認める。
先端エネルギー工学専攻：2単位を限度として、専攻の修了単位として認める。
先端生命科学専攻：2単位を限度として、専攻の修了単位として認める。
メディカル情報生命専攻：専攻の修了単位として認める。
海洋技術環境学専攻：2単位を限度として、専攻の修了単位として認める。
人間環境学専攻：4単位を限度として、専攻の修了単位として認める。
サステナビリティ学大学院プログラム：専攻の修了単位として認める。
- 2 「新領域創成科学特別講義Ⅴ」及び「新領域創成科学特別講義Ⅵ」については、先端生命科学専攻、メディカル情報生命専攻並びに人間環境学専攻の修士課程及び博士後期課程の学生が履修する場合、所属する専攻の修了単位とすることができる。
- 3 「新領域創成科学特別講義Ⅶ」、「新領域創成科学特別講義Ⅷ」、「新領域創成科学特別講義Ⅸ」、「新領域創成科学特別講義Ⅹ」及び「新領域創成科学特別講義Ⅺ」については、本研究科の修士課程及び博士後期課程の学生が履修する場合、所属する専攻又は教育プログラムの修了単位とすることができる。
- 4 「新領域創成科学海外演習Ⅰ」、「新領域創成科学海外演習Ⅱ」、「新領域創成科学海外演習Ⅲ」、「新領域創成科学海外演習Ⅳ」及び「新領域創成科学海外演習Ⅴ」については、本研究科の修士課程及び博士後期課程の学生が履修する場合、15単位を限度として所属する専攻又は教育プログラムの修了単位とすることができる。
本研究科の修士課程及び博士後期課程の学生が外国の大学の大学院において修得した単位又は外国の大学、研究所、企業等で行ったインターンシップの成果をもって、各専攻又は教育プログラムの判断において「新領域創成科学海外演習Ⅰ」、「新領域創成科学海外演習Ⅱ」、「新領域創成科学海外演習Ⅲ」、「新領域創成科学海外演習Ⅳ」及び「新領域創成科学海外演習Ⅴ」のいずれか又は複数を修得したものとすることができる。
「新領域創成科学海外演習Ⅰ」、「新領域創成科学海外演習Ⅱ」、「新領域創成科学海外演習Ⅲ」、「新領域創成科学海外演習Ⅳ」及び「新領域創成科学海外演習Ⅴ」を履修する場合、事前に指導教員へ相談しなければならない。
- 5 「ストレスマネジメント論」については、物質系専攻、メディカル情報生命専攻、環境システム学専攻、人間環境学専攻並びに国際協力学専攻の修士課程及び博士後期課程の学生が履修する場合、所属する専攻の修了単位とすることができる。
- 6 「プロアクティブリサーチコモンズ演習」については、先端生命科学専攻、メディカル情報生命専攻、海洋技術環境学専攻、環境システム学専攻、人間環境学専攻、社会文化環境学専攻、国際協力学専攻並びにサステナビリティ学大学院プログラムの修士課程及び博士後期課程の学生が履修する場合、所属する専攻又は教育プログラムの修了単位とすることができる。
- 7 「システムアーキテクチャ」については、メディカル情報生命専攻、人間環境学専攻並びにサステナビリティ学大学院プログラムの修士課程及び博士後期課程の学生が履修する場合、所属する専攻又は教育プログラムの修了単位とすることができる。
- 8 「社会デザインと実践演習」については、メディカル情報生命専攻、海洋技術環境学専攻、環境システム学専攻、人間環境学専攻、国際協力学専攻並びにサステナビリティ学大学院プログラムの修士課程及び博士後期課程の学生が履修する場合、所属する専攻又は教育プログラムの修了単位とすることができる。
- 9 「スマートヘルスデザイン演習」については、複雑理工学専攻、先端生命科学専攻、メディカル情報生命専攻並びに人間環境学専攻の修士課程及び博士後期課程の学生が履修する場合、所属する専攻の修了単位とすることができる。
- 10 「新領域ジョブ型研究インターンシップⅠ」及び「新領域ジョブ型研究インターンシップⅡ」については、メディカル情報生命専攻及び人間環境学専攻の博士後期課程の学生が履修する場合、所属する専攻の修了単位とすることができる。
- 11 ※印の授業科目については、先端生命科学専攻、メディカル情報生命専攻、海洋技術環境学専攻並びにサステナビリティ学大学院プログラムの修士課程及び博士後期課程の学生が履修する場合、所属する専攻又は教育プログラムの修了単位とすることができる。
- 12 備考欄に「E」とある科目は、英語で開講予定の授業科目であることを示す。
Subjects with "E" in remarks column will be taught in English.

基盤科学研究系共通科目
核融合研究教育プログラム

○印は本年度開講科目

科目番号	授業科目	担当教員		ターム	単位数			備考
		職名	氏名		講義	演習	実験	
○ 47110-25	プラズマ計測法	教授	小野 亮	S1, S2	2			先端エネルギー工学専攻：開講科目
		教授	井 通暁					
		准教授	田辺 博士					
		客員准教授	宇佐見 俊介					
47110-26	プラズマ応用工学	教授	小野 亮	S1, S2	2			先端エネルギー工学専攻：開講科目
		教授	井 通暁					
		准教授	田辺 博士					
		客員准教授	宇佐見 俊介					
47110-15	プラズマ基礎論	准教授	齋藤 晴彦	A1, A2	2			先端エネルギー工学専攻：開講科目
		客員准教授	西浦 正樹					
		客員准教授	佐藤 直木					
47110-16	非線形科学	教授	上西 幸司	S1, S2	2			先端エネルギー工学専攻：開講科目
		教授	江尻 晶					
		教授	井 通暁					
		准教授	岡本 光司					
		准教授	齋藤 晴彦					
○ 47110-18	プラズマ核融合学	教授	梶田 信	S1, S2	2			先端エネルギー工学専攻：開講科目
		客員教授	小林 政弘					
		非常勤講師	藤田 隆明					
		非常勤講師	谷川 尚					
47110-34	核融合エネルギー工学	教授	梶田 信	S1, S2	2			先端エネルギー工学専攻：開講科目
		客員教授	小林 政弘					
		非常勤講師	谷川 尚					
47110-48	先進プラズマ理工学	教授	井 通暁	S1, S2	2			先端エネルギー工学専攻：開講科目
47110-49	境界領域プラズマ理工学	教授	梶田 信	A1, A2	2			先端エネルギー工学専攻：開講科目
		客員教授	小林 政弘					
47110-35	Fusion Science Special Lecture I		各 教 員	S1, S2	1			E 短期集中型講義 先端エネルギー工学専攻：開講科目
47110-36	Fusion Science Special Lecture II		各 教 員	S1, S2	1			E 短期集中型講義 先端エネルギー工学専攻：開講科目
47110-50	Fusion Science Special Lecture III		各 教 員	S1	1			E 短期集中型講義 先端エネルギー工学専攻：開講科目
○ 47130-40	プラズマ波動物理学 Plasma Wave Physics	准教授	辻井 直人	S1, S2	2			E 理学系と合併 複雑理工学専攻：開講科目
47130-02	乱流輸送物理学	教授	江尻 晶	A1, A2	2			複雑理工学専攻：開講科目
47130-38	先進核融合理工学			S1, S2	2			複雑理工学専攻：開講科目
○ 47130-60	プラズマ物理学入門	教授	篠原 孝司	S1, S2	2			複雑理工学専攻：開講科目
○ 47130-62	核融合学際学	教授	江尻 晶	A1, A2	2			複雑理工学専攻：開講科目
		教授	井 通暁					
		教授	亀山 康子					
		教授	梶田 信					
		教授	篠原 孝司					
		教授	稗方 和夫					
		教授	小泉 宏之					
		准教授	齋藤 晴彦					
		准教授	田辺 博士					
		准教授	辻井 直人					
		客員准教授	宇佐見 俊介					
客員准教授	西浦 正樹							
○ 47130-39	核融合実践演習		各 教 員	S1, S2		2		短期集中型講義 複雑理工学専攻：開講科目

- 核融合研究教育プログラム科目は、先端エネルギー工学専攻及び複雑理工学専攻で担当する。
- 核融合研究教育プログラム履修者の修士課程の学生は、所属する専攻の定める必修科目及び核融合研究教育プログラム科目6単位以上を含めて30単位以上履修しなければならない。
- 核融合研究教育プログラム履修者の博士後期課程の学生は、所属する専攻の定める必修科目及び核融合研究教育プログラム科目2単位以上を含めて20単位以上履修しなければならない。
- 核融合研究教育プログラムを履修する修士課程及び博士後期課程の学生は、履修した核融合研究教育プログラム科目を、所属する専攻の修了要件単位とすることができる。
- 核融合研究教育プログラムの修了要件判定は課程修了時であり、要件を満たした修了者には、プログラム担当教員より修了証書が授与される。
- 備考欄に「E」とある科目は、英語で開講予定の授業科目であることを示す。
Subjects with "E" in remarks column will be taught in English.

高次元データ駆動科学教育プログラム

○印は本年度開講科目

科目番号	授業科目	担当教員		ターム	単位数			備考
		職名	氏名		講義	演習	実験	
○ 47100-65	融合計測科学入門 *	非常勤講師	鈴木 芳生	S2, A1	1			短期集中型講義 物質系専攻：開講科目
		非常勤講師	一柳 光平					
○ 47100-66	先端ナノプローブ入門 *	非常勤講師	関口 博史	S2, A1	1			短期集中型講義 物質系専攻：開講科目
		非常勤講師	三尾 和弘					
○ 47100-73	実践先端融合計測学 *	教授	佐々木 裕次	A2	1			短期集中型講義 物質系専攻：開講科目
		非常勤講師	野澤 俊介					
○ 47101-09	機械学習と物質科学	准教授	永井 佑紀	S1	1			令和8年度より新設科目
○ 47110-39	高速数値シミュレーション *		各 教 員	S2, A1	1			短期集中型講義 先端エネルギー工学専攻：開講科目
○ 47110-40	実践融合デザイン学 *			A1, A2	1			短期集中型講義 先端エネルギー工学専攻：開講科目
○ 47130-51	データ駆動科学入門Ⅰ *	教授	岡田 真人	S2, A1	1			短期集中型講義 複雑理工学専攻：開講科目
○ 47130-52	データ駆動科学入門Ⅱ *	非常勤講師	大森 敏明	S2, A1	1			短期集中型講義 複雑理工学専攻：開講科目
47130-53	先端データ解析論 Advanced Data Analysis	教授	杉山 将	S1, S2	2			E 情報理工学系と合併 複雑理工学専攻：開講科目
		准教授	石田 隆					
○ 47130-61	リモートセンシング画像解析 Remote Sensing Image Analysis	教授	横矢 直人	A1, A2	2			E 情報理工学系と合併 複雑理工学専攻：開講科目
47130-55	先端統計モデリング論				2			複雑理工学専攻：開講科目
47110-16	非線形科学	教授	上西 幸司	S1, S2	2			先端エネルギー工学専攻：開講科目
		教授	江尻 晶					
		教授	井 通暁					
		准教授	岡本 光司					
		准教授	齋藤 晴彦					
○ 47100-84	新物質科学概論Ⅰ New Introduction to Advanced Materials Science I	教授	芝内 孝禎	J:S1 E:A1	1			J/Eいずれかのみ履修可能 ※J:日本語、E:英語での開講 物質系専攻：開講科目 「47100-35物質科学概論Ⅰ」から科目名変更
准教授	今城 周作							
○ 47100-93	新物質科学概論Ⅱ	教授	竹谷 純一	S2	1			物質系専攻：開講科目 「47100-36物質科学概論Ⅱ」から科目名変更
		教授	内田 健一					
		客員准教授	平井 孝昌					
○ 47100-94	新物質科学概論Ⅲ New Introduction to Advanced Materials Science III	教授	有馬 孝尚	S1	1			(E) 英語で履修可 物質系専攻：開講科目 「47100-37物質科学概論Ⅲ」から科目名変更
○ 47100-85	新物質科学概論Ⅳ New Introduction to Advanced Materials Science IV	教授	岡本 佳比古	S2	1			(E) 英語で履修可 物質系専攻：開講科目
○ 47100-95	新物質科学概論Ⅴ New Introduction to Advanced Materials Science V	准教授	高木 里奈	S1	1			(E) 英語で履修可 物質系専攻：開講科目 「47100-39物質科学概論Ⅴ」から科目名変更
		准教授	徳永 祐介					
○ 47100-86	新物質科学概論Ⅵ New Introduction to Advanced Materials Science VI	教授	御手洗 容子	S2	1			(E) 英語で履修可 物質系専攻：開講科目 「47100-40物質科学概論Ⅵ」から科目名変更
		准教授	伊藤 剛仁					
○ 47100-90	新物質科学概論Ⅶ	教授	有賀 克彦	S1	1			物質系専攻：開講科目 「47100-64物質科学概論Ⅶ」から科目名変更
		准教授	眞弓 皓一					

1 高次元データ駆動科学教育プログラム(略称:HD3)は平成28年度まで実施されていた基盤科学領域創成研究教育プログラム(略称:CRETS)を名称変更したものである。名称変更に伴う修了要件の変更はない。平成28年度までの履修単位は、本プログラムにそのまま引き継がれる。平成29年度以降に修了要件を満たした者は高次元データ駆動科学教育プログラム修了の修了証が授与される。

2 高次元データ駆動科学教育プログラムを履修する修士課程及び博士後期課程の学生は、高次元データ駆動科学教育プログラム科目の中から*印の科目4単位以上を含めて6単位以上履修しなければならない。

3 高次元データ駆動科学教育プログラムの修了要件判定はS2ターム又はA2ターム終了時であり、要件を満たした修了者には、プログラム担当教員より修了証書が授与される。

深宇宙探査学教育プログラム

○印は本年度開講科目

科目 番号	授 業 科 目	担 当 教 員		ターム	単 位 数			備 考
		職名	氏名		講義	演習	実験	
○ 47110-43	深宇宙探査学入門 *		各 教 員	A1, A2	2			先端エネルギー工学専攻：開講科目
47130-49	実践深宇宙探査学 *	教 授	吉川 一朗 他	A1, A2	2			複雑理工学専攻：開講科目
47110-47	深宇宙探査学実習 *			A1, A2	2			先端エネルギー工学専攻：開講科目
47110-03	推進エネルギー変換工学 Propulsion and Energy Systems	教 授	小泉 宏之	A1, A2	2			E 工学系合併 先端エネルギー工学専攻：開講科目
		非常勤講師	船木 一幸					
○ 47110-04	先進エネルギー変換工学 Advanced Energy Conversion	教 授	小泉 宏之	A1, A2	2			E 先端エネルギー工学専攻：開講科目
47110-45	大気圏突入の科学			A1, A2	2			先端エネルギー工学専攻：開講科目
○ 47130-08	複雑系地球惑星科学	教 授	吉川 一朗	S1, S2	2			短期集中講義 複雑理工学専攻：開講科目
		非常勤講師	岩上 直幹					
47130-09	地球惑星進化論	教 授	杉田 精司	S1, S2	2			理学系と合併 複雑理工学専攻：開講科目
○ 47130-58	地球惑星観測・探査学 Observations and explorations of the Earth and planets	教 授	今村 剛	A1, A2	2			E 理学系と合併 複雑理工学専攻：開講科目
		教 授	吉川 一朗					
		准教授	吉岡 和夫					
47130-56	宇宙惑星環境学	教 授	今村 剛	A1, A2	2			複雑理工学専攻：開講科目
		教 授	吉川 一朗					
		准教授	吉岡 和夫					
		講 師	青木 翔平					
○ 47130-51	データ駆動科学入門 I	教 授	岡田 真人	S2, A1	1			短期集中講義 複雑理工学専攻：開講科目
○ 47130-52	データ駆動科学入門 II	非常勤講師	大森 敏明	S2, A1	1			短期集中講義 複雑理工学専攻：開講科目

1 深宇宙探査学教育プログラム（略称：DESP）を履修する修士課程及び博士後期課程の学生は、深宇宙探査学教育プログラム科目の中から*印の科目2単位以上を含めて8単位以上履修しなければならない。

2 深宇宙探査学教育プログラムの修了要件判定はS2ターム又はA2ターム終了時であり、要件を満たした修了者には、プログラム担当教員より修了証書が授与される。

物質系専攻

○印は本年度開講科目

科目番号	授業科目	担当教員		ターム	単位数			備考
		職名	氏名		講義	演習	実験	
○ 47100-84	新物質科学概論Ⅰ New Introduction to Advanced Materials Science I	教授	芝内 孝禎	J:S1 E:A1	1			J/Eいずれかのみ履修可能 ※J:日本語、E:英語での開講 高次元データ駆動科学教育プログラム認定科目 令和元年度より「47100-35物質科学概論Ⅰ」 から科目名変更
		准教授	今城 周作					
○ 47100-93	新物質科学概論Ⅱ	教授	竹谷 純一	S2	1			高次元データ駆動科学教育プログラム認定科目 令和3年度より「47100-36物質科学概論Ⅱ」 から科目名変更
		教授	内田 健一					
		客員准教授	平井 孝昌					
○ 47100-94	新物質科学概論Ⅲ New Introduction to Advanced Materials Science III	教授	有馬 孝尚	S1	1			(E) 英語で履修可 高次元データ駆動科学教育プログラム認定科目 令和3年度より「47100-37物質科学概論Ⅲ」 から科目名変更
○ 47100-85	新物質科学概論Ⅳ New Introduction to Advanced Materials Science IV	教授	岡本 佳比古	S2	1			(E) 英語で履修可 高次元データ駆動科学教育プログラム認定科目
○ 47100-95	新物質科学概論Ⅴ New Introduction to Advanced Materials Science V	准教授	高木 里奈	S1	1			(E) 英語で履修可 高次元データ駆動科学教育プログラム認定科目 令和3年度より「47100-39物質科学概論Ⅴ」 から科目名変更
		准教授	徳永 祐介					
○ 47100-86	新物質科学概論Ⅵ New Introduction to Advanced Materials Science VI	教授	御手洗 容子	S2	1			(E) 英語で履修可 高次元データ駆動科学教育プログラム認定科目 令和元年度より「47100-40物質科学概論Ⅵ」 から科目名変更
		准教授	伊藤 剛仁					
○ 47100-90	新物質科学概論Ⅶ	教授	有賀 克彦	S1	1			高次元データ駆動科学教育プログラム認定科目 令和2年度より「47100-64物質科学概論Ⅶ」 から科目名変更
		准教授	眞弓 皓一					
○ 47100-41	光物性A	教授	井手口 拓郎	A1, A2	2			
	47100-42 光物性B	准教授	玉井 康成	A1, A2	2			平成28年度より「47100-72光エレクトロニクス」から科目名変更
○ 47100-79	放射光科学	教授	原田 慈久	A1	1			平成28年度より「47100-43放射光回折物理」から科目名変更
	47101-03 有機物性論	教授	未 定	S1	1			令和6年度より単位数を変更 「47100-46 有機物性論」を単位修得したものは再履修できない
○ 47100-82	表面科学論	教授	杉本 宜昭	S2	1			
		教授	吉信 淳					
	47100-48 磁性Ⅰ	教授	益田 隆嗣	A1	1			
	47100-49 磁性Ⅱ	教授	松田 康弘	A2	1			(E) 英語で履修可
○ 47100-53	固体酸化物物性論 Physics of transition metal oxides	教授	Mikk Lippmaa	S1	1			(E) 英語で履修可
○ 47101-04	結晶学概論	准教授	山浦 淳一	S2	1			
○ 47100-32	先端物性科学Ⅰ		各 教 員	S1, S2	2			
	47100-33 先端物性科学Ⅱ		各 教 員	S1, S2	2			(E) 英語で履修可
○ 47100-57	プラズマ材料科学	准教授	伊藤 剛仁	A2	1			
	47100-97 耐熱材料設計学 High-Temperature Materials Design	教授	御手洗 容子	S1	1			(E) 英語で履修可
	47100-77 超伝導・超流動入門 Introduction to superconductivity and superfluidity	准教授	山下 穰	S2	1			(E) 英語で履修可
	47100-83 非平衡プロセス科学	准教授	伊藤 剛仁	A1	1			
	47100-87 生体物理化学入門	教授	井上 圭一	S2	1			
	47100-88 磁性とスピントロニクス概論	准教授	三輪 真嗣	S1	1			
○ 47100-91	強相関物性論	准教授	岡崎 浩三	S2	1			
	47101-01 半導体デバイス材料学Ⅰ	准教授	吉見 龍太郎	A1	1			(E) 英語で履修可
	47101-02 半導体デバイス材料学Ⅱ	教授	喜多 浩之	A2	1			(E) 英語で履修可

○ 47100-61	物質科学特論	教授	木村 剛	S1, S2	2			工学系理学系共通 遠隔講義 E
		教授	中辻 知					
47100-62	フロンティア物質科学 I Frontier Materials Science I		各 教 員	S1, S2	2			E
47100-63	フロンティア物質科学 II Frontier Materials Science II		各 教 員	S1, S2	2			E
○ 47100-65	融合計測科学入門	非常勤講師	鈴木 芳生	S2, A1	1			短期集中型講義 高次元データ駆動科学教育プログラム認定科目
		非常勤講師	一柳 光平					
○ 47100-66	先端ナノプローブ入門	非常勤講師	関口 博史	S2, A1	1			短期集中型講義 高次元データ駆動科学教育プログラム認定科目
		非常勤講師	三尾 和弘					
○ 47130-51	データ駆動科学入門 I	教授	岡田 真人	S2, A1	1			短期集中型講義 高次元データ駆動科学教育プログラム認定科目 深宇宙探査学教育プログラム認定科目
○ 47100-89	計算物理学	教授	求 幸年	S1, S2	2			(E) 英語で履修可 工学系理学系共通
		教授	杉野 修					
		特任准教授	奥村 駿					
○ 47100-80	多体問題の計算科学	非常勤講師	大久保 毅	S1, S2	2			工学系理学系系情報理工系共通 遠隔講義 (E) 英語で履修可
		非常勤講師	山地 洋平					
○ 47100-98	計算科学・量子計算における情報圧縮	教授	藤堂 眞治	A1, A2	2			工学系理学系系情報理工系共通 令和4年度より「47100-81 計算科学における 情報圧縮」から科目名変更
		非常勤講師	大久保 毅					
○ 47100-68	量子情報物理	教授	古澤 明	A1, A2	2			工学系理学系共通
○ 47100-69	非平衡科学	准教授	伊藤 創祐	A1, A2	2			(E) 英語で履修可 理学系共通
○ 47100-73	実践先端融合計測学	教授	佐々木 裕次	A2	1			短期集中型講義 高次元データ駆動科学教育プログラム認定科目
		非常勤講師	野澤 俊介					
47101-05	強磁場物性	准教授	富田 敦彦	A2	1			
47101-06	触媒・エネルギー物質科学	教授	鈴木 康介	A1	1			(E) 英語で履修可 令和8年度より新設科目
○ 47101-07	ナノ物性科学特論	准教授	中西 勇介	A1	1			令和8年度より新設科目
○ 47101-08	量子技術概論	准教授	米田 淳	S1	1			(E) 英語で履修可 令和8年度より新設科目
○ 47101-09	機械学習と物質科学	准教授	永井 佑紀	S1	1			(E) 英語で履修可 令和8年度より新設科目
47100-21	物質系特別講義 I				1			
47100-22	物質系特別講義 II				1			
47100-23	物質系特別講義 III				1			
47100-24	物質系特別講義 IV				1			
47100-25	物質系特別講義 V				1			
47100-26	物質系特別講義 VI				1			
○ 47103-03	物質系輪講 I A		各 教 員	通年	3		必修	(E) 英語で履修可 修士1年
○ 47103-04	物質系輪講 I B		各 教 員	通年	3		必修	(E) 英語で履修可 修士2年
○ 47104-03	物質系特別研究 I A		各 教 員	通年		6	必修	(E) 英語で履修可 修士1年
○ 47104-04	物質系特別研究 I B		各 教 員	通年		6	必修	(E) 英語で履修可 修士2年
○ 47103-05	物質系輪講 II A		各 教 員	通年	2		必修	(E) 英語で履修可 博士1年
○ 47103-06	物質系輪講 II B		各 教 員	通年	2		必修	(E) 英語で履修可 博士2年
○ 47103-07	物質系輪講 II C		各 教 員	通年	2		必修	(E) 英語で履修可 博士3年
○ 47104-05	物質系特別研究 II A		各 教 員	通年		4	必修	(E) 英語で履修可 博士1年
○ 47104-06	物質系特別研究 II B		各 教 員	通年		4	必修	(E) 英語で履修可 博士2年
○ 47104-07	物質系特別研究 II C		各 教 員	通年		4	必修	(E) 英語で履修可 博士3年

1 修士課程においては、「物質系輪講 I A」、「物質系輪講 I B」、「物質系特別研究 I A」、「物質系特別研究 I B」を含めて30単位以上履修しなければならない。

指導教員の許可を得て、学部又はグローバル教育センターの科目は、4単位を限度として修士課程の修了要件単位とすることができる。
指導教員の許可を得て、他の専攻、他の研究科又は教育部の科目は、10単位を限度として修士課程の修了要件単位とすることができる。

2 博士後期課程においては、「物質系輪講 II A」、「物質系輪講 II B」、「物質系輪講 II C」、「物質系特別研究 II A」、「物質系特別研究 II B」、「物質系特別研究 II C」を含めて20単位以上履修しなければならない。

学部又はグローバル教育センターの科目は、履修は可能だが博士後期課程の修了要件単位数には加算されない。
指導教員の許可を得て、他の専攻、他の研究科又は教育部の科目は、2単位を限度として博士後期課程の修了要件単位とすることができる。

3 備考欄に「E」とある科目は、英語で開講予定の授業科目であることを示す。

Subjects with "E" in remarks column will be taught in English.

4 新物質科学概論 (I~VII) は、学部で学ぶべき基礎的な内容を復習することを意図した科目である。学部での理解が不十分である場合は、積極的に受講すること。

先端エネルギー工学専攻

○印は本年度開講科目

科目番号	授業科目	担当教員		ターム	単位数			備考
		職名	氏名		講義	演習	実験	
47110-01	宇宙エネルギーシステム論	准教授	岡本 光司	S1, S2	2			
		非常勤講師	堀 秀輔					
		非常勤講師	馬場 宗明					
47110-02	エネルギー変換論				2			
47110-03	推進エネルギー変換工学 Propulsion and Energy Systems	教授	小泉 宏之	A1, A2	2			E 工学系合併 深宇宙探査学教育プログラム認定科目
		非常勤講師	船木 一幸					
○ 47110-04	先進エネルギー変換工学 Advanced Energy Conversion	教授	小泉 宏之	A1, A2	2			E 深宇宙探査学教育プログラム認定科目
47110-05	極限環境構造・材料学			S1, S2	2			
47110-06	極限材料工学特論			S1, S2	2			工学系合併
47110-07	流体科学基礎論			S1, S2	2			
47110-09	電力輸送システム論				2			
47110-10	エネルギー・環境工学				2			
○ 47110-25	プラズマ計測法	教授	小野 亮	S1, S2	2			核融合研究教育プログラム認定科目
		教授	井 通暁					
		准教授	田辺 博士					
		客員准教授	宇佐見 俊介					
47110-26	プラズマ応用工学	教授	小野 亮	S1, S2	2			核融合研究教育プログラム認定科目
		教授	井 通暁					
		准教授	田辺 博士					
		客員准教授	宇佐見 俊介					
47110-42	超電導工学	教授	大崎 博之	S1, S2	2			
		客員教授	秋田 調					
47110-13	電気力学応用工学	教授	大崎 博之	A1, A2	2			
		非常勤講師	富田 優					
47110-14	電磁環境工学	教授	大崎 博之	A1, A2	2			
47110-15	プラズマ基礎論	准教授	齋藤 晴彦	A1, A2	2			核融合研究教育プログラム認定科目
		客員准教授	西浦 正樹					
		客員准教授	佐藤 直木					
47110-16	非線形科学	教授	上西 幸司	S1, S2	2			核融合研究教育プログラム認定科目 高次元データ駆動科学教育プログラム認定科目
		教授	江尻 晶					
		教授	井 通暁					
		准教授	岡本 光司					
		准教授	齋藤 晴彦					
		准教授	田辺 博士					
○ 47110-18	プラズマ核融合学	教授	梶田 信	S1, S2	2			核融合研究教育プログラム認定科目
		客員教授	小林 政弘					
		非常勤講師	藤田 隆明					
		非常勤講師	谷川 尚					
○ 47110-23	先端電気エネルギーシステム概論	客員教授	高橋 紹大	A1, A2	2			
		客員教授	坂東 茂					
		客員教授	永田 真幸					
		准教授	岡本 光司					
○ 47110-24	宇宙エネルギー輸送特論	非常勤講師	田口 秀之	S1, S2	2			工学系合併
47110-27	数値流体力学入門			S1, S2	2			
47110-28	電気自動車工学			A1, A2	2			
47110-29	福祉制御工学			A1, A2	2			
○ 47110-41	先端モーションコントロール応用	教授	藤本 博志	A1, A2	2			
		准教授	清水 修					
		准教授	永井 栄寿					
		特任講師	郡司 大輔					
47110-30	電力システムダイナミクス			S1, S2	2			
47110-31	電力システム回路解析			S1, S2	2			
○ 47110-32	エネルギーエレクトロニクスⅠ	教授	馬場 旬平	A1, A2	2			工学系合併
47110-33	エネルギーエレクトロニクスⅡ	教授	馬場 旬平	A1, A2	2			
47110-34	核融合エネルギー工学	教授	梶田 信	S1, S2	2			核融合研究教育プログラム認定科目
		客員教授	小林 政弘					
		非常勤講師	谷川 尚					
○ 47110-35	Fusion Science Special Lecture Ⅰ		各教員	S1, S2	1			E 短期集中型講義 核融合研究教育プログラム認定科目
47110-36	Fusion Science Special Lecture Ⅱ		各教員	S1, S2	1			E 短期集中型講義 核融合研究教育プログラム認定科目
47110-50	Fusion Science Special Lecture Ⅲ		各教員	S1, S2	1			E 短期集中型講義 核融合研究教育プログラム認定科目

○	47110-39	高速数値シミュレーション		各 教 員	S2, A1	1				短期集中型講義 高次元データ駆動科学教育プログラム認定科目
○	47110-40	実践融合デザイン学		各 教 員	A1, A2	1				短期集中型講義 高次元データ駆動科学教育プログラム認定科目
○	47110-43	深宇宙探査学入門		各 教 員	A1, A2	2				深宇宙探査学教育プログラム認定科目
	47110-44	交通システム工学			A1, A2	2				
	47110-45	大気圏突入の科学			A1, A2	2				深宇宙探査学教育プログラム認定科目
	47110-46	破壊とエネルギー	教 授	上西 幸司	A1, A2	2				
	47110-47	深宇宙探査学実習			A1, A2	2				深宇宙探査学教育プログラム認定科目
	47110-48	先進プラズマ理工学	教 授	井 通暁	S1, S2	2				核融合研究教育プログラム認定科目
	47110-49	境界領域プラズマ理工学	教 授	梶田 信	A1, A2	2				核融合研究教育プログラム認定科目
			客員教授	小林 政弘						
○	47110-21	先端エネルギー工学特別講義 I		各 教 員	S1, S2	2			必修	修士課程のみ必修 博士課程も履修可
	47110-22	先端エネルギー工学特別講義 II Special Lecture on Advanced Energy Engineering II		各 教 員	S1, S2	2				E
	47110-37	先端エネルギー工学特別講義 III Special Lecture on Advanced Energy Engineering III		各 教 員	S1, S2	1				E
	47110-38	先端エネルギー工学特別講義 IV Special Lecture on Advanced Energy Engineering IV		各 教 員	S1, S2	1				E
○	47113-01	先端エネルギー工学輪講 I		各 教 員	通年		2		必修	修士課程 2年間で行う
○	47113-02	先端エネルギー工学輪講 II		各 教 員	通年		2		必修	博士課程 3年間で行う
○	47114-01	先端エネルギー工学特別研究 I		各 教 員	通年			12	必修	修士課程 2年間で行う 研究指導
○	47114-02	先端エネルギー工学特別研究 II		各 教 員	通年			12	必修	博士課程 3年間で行う 研究指導
○	47113-04	先端エネルギー工学演習 I		各 教 員	A1, A2		1		必修	修士1年 (113-05との同時履修は不可) 短期集中型講義
○	47113-05	先端エネルギー工学演習 II		各 教 員	A1, A2		1		必修	修士2年 (113-04との同時履修は不可) 短期集中型講義

1 修士課程においては、「先端エネルギー工学特別講義 I」、「先端エネルギー工学輪講 I」、「先端エネルギー工学特別研究 I」、「先端エネルギー工学演習 I」及び「先端エネルギー工学演習 II」を含めて30単位以上履修しなければならない。
指導教員の許可を得て、学部、他の専攻、他の研究科、教育部又はグローバル教育センターの科目は、6単位を限度として修士課程の修了要件単位とすることができる。
ただし、学部又はグローバル教育センターの科目はそのうち2単位を限度とする。

2 博士後期課程においては、「先端エネルギー工学輪講 II」、「先端エネルギー工学特別研究 II」を含めて20単位以上履修しなければならない。
学部又はグローバル教育センターの科目は、履修は可能だが博士後期課程の修了要件単位数には加算されない。
指導教員の許可を得て、他の専攻、他の研究科又は教育部の科目は、6単位を限度として博士後期課程の修了単位とすることができる。

3 備考欄に「E」とある科目は、英語で開講予定の授業科目であることを示す。
Subjects with "E" in remarks column will be taught in English.

複雑理工学専攻

○印は本年度開講科目

科目番号	授業科目	担当教員		ターム	単位数			備考
		職名	氏名		講義	演習	実験	
○ 47130-40	プラズマ波動物理学 Plasma Wave Physics	准教授	辻井 直人	S1, S2	2			(E) 理学系と合併 核融合研究教育プログラム認定科目
47130-02	乱流輸送物理学	教授	江尻 晶	A1, A2	2			核融合研究教育プログラム認定科目
47130-04	複雑物性論			A1, A2	2			
○ 47100-91	強相関物性論	准教授	岡崎 浩三	S2	1			
47130-06	表面物性化学	准教授	佐々木 岳彦	S1, S2	2			
○ 47130-08	複雑系地球惑星科学	教授 非常勤講師	吉川 一朗 岩上 直幹	S1, S2	2			短期集中講義 深宇宙探査学教育プログラム認定科目
47130-09	地球惑星進化論	教授	杉田 精司	S1, S2	2			理学系と合併 深宇宙探査学教育プログラム認定科目
○ 47130-46	非線形システム解析論 I	教授 准教授	郡 宏 泉田 勇輝	S1, S2	2			平成24年度より「47130-14 非線形システム解析論」から科目名称変更 (E) 英語で履修可
47130-47	非線形システム解析論 II	教授 准教授	郡 宏 泉田 勇輝	S1, S2	2			
○ 47130-63	時系列解析	准教授	小林 亮太	S1, S2	2			
47130-44	計測情報処理論	教授 教授 教授 教授 准教授	江尻 晶 今村 剛 岡田 真人 横矢 直人 牧野 泰才	S1, S2	2			平成22年度より「47130-16 脳システム解析論」から科目名称変更
47130-34	情報符号化理論 I			A1, A2	2			
47130-35	情報符号化理論 II			S1, S2	2			
47130-38	先進核融合理工学			S1, S2	2			核融合研究教育プログラム認定科目
○ 47130-39	核融合実践演習		各教員	S1, S2		2		短期集中型講義 核融合研究教育プログラム認定科目
47130-41	複雑生命現象論	教授	能瀬 聡直	S1, S2	2			
○ 47130-51	データ駆動科学入門 I	教授	岡田 真人	S2, A1	1			短期集中型講義 高次元データ駆動科学教育プログラム認定科目 深宇宙探査学教育プログラム認定科目
○ 47130-52	データ駆動科学入門 II	非常勤講師	大森 敏明	S2, A1	1			短期集中型講義 高次元データ駆動科学教育プログラム認定科目 深宇宙探査学教育プログラム認定科目
47130-56	宇宙惑星環境学	教授 教授 准教授 講師	今村 剛 吉川 一朗 吉岡 和夫 青木 翔平	A1, A2	2			深宇宙探査学教育プログラム認定科目
47130-49	実践深宇宙探査学	教授	吉川 一朗 他	A1, A2	2			深宇宙探査学教育プログラム認定科目
○ 47130-57	ハプティクス特論	教授	篠田 裕之	A1, A2	2			平成28年度まで開講の「47130-50 物理情報デバイス論」より名称変更
47130-53	先端データ解析論 Advanced Data Analysis	教授 准教授	杉山 将 石田 隆	S1, S2	2			(E) 情報理工学系と合併 高次元データ駆動科学教育プログラム認定科目
47130-54	ヒューマンマシン・システム論	准教授	牧野 泰才	A1, A2	2			
47130-55	先端統計モデリング論				2			高次元データ駆動科学教育プログラム認定科目
○ 47130-58	地球惑星観測・探査学 Observations and explorations of the Earth and planets	教授 教授 准教授	今村 剛 吉川 一朗 吉岡 和夫	A1, A2	2			(E) 理学系と合併 深宇宙探査学教育プログラム認定科目
47130-59	神経回路学			A1, A2	2			(E) 英語で履修可
○ 47130-60	プラズマ物理学入門	教授	篠原 孝司	S1, S2	2			核融合研究教育プログラム認定科目
○ 47130-61	リモートセンシング画像解析 Remote Sensing Image Analysis	教授	横矢 直人	A1, A2	2			(E) 情報理工学系と合併 高次元データ駆動科学教育プログラム認定科目
○ 47130-62	核融合学際学	教授 教授 教授 教授 教授 教授 准教授 准教授 准教授 客員准教授 客員准教授	江尻 晶 井 通暁 亀山 康子 梶田 信 篠原 孝司 稗方 和夫 小泉 宏之 斎藤 晴彦 田辺 博士 辻井 直人 宇佐見 俊介 西浦 正樹	A1, A2	2			核融合研究教育プログラム認定科目

47130-17	複雑理工学特別講義 I				1			
47130-18	複雑理工学特別講義 II				1			
47130-19	複雑理工学特別講義 III				1			
47130-20	複雑理工学特別講義 IV				1			
47130-21	複雑理工学特別講義 V				1			
47130-22	複雑理工学特別講義 VI				1			
47130-23	複雑理工学特別講義 VII				1			
47130-24	複雑理工学特別講義 VIII				1			
47130-25	複雑理工学特別講義 IX				1			
47130-26	複雑理工学特別講義 X				1			
47130-28	複雑理工学特別講義 X I				1			
47130-29	複雑理工学特別講義 X II				1			
47130-30	複雑理工学特別講義 X III				1			
47130-31	複雑理工学特別講義 X IV				1			
47130-32	複雑理工学特別講義 X V				1			
47130-33	複雑理工学特別講義 X VI				1			
○ 47130-27	複雑理工学実験概論		全 教 員	S1, S2	2			
○ 47133-01	複雑理工学輪講 I		各 教 員	通年		6	必修	修士課程 2年間で行う
○ 47133-02	複雑理工学輪講 II		各 教 員	通年		6	必修	博士課程 3年間で行う
○ 47134-01	複雑理工学特別研究 I		各 教 員	通年		12	必修	修士課程 2年間で行う
○ 47134-02	複雑理工学特別研究 II		各 教 員	通年		12	必修	博士課程 3年間で行う

1 修士課程においては、「複雑理工学輪講 I」、「複雑理工学特別研究 I」を含めて30単位以上履修しなければならない。
指導教員の許可を得て、学部、他の専攻、他の研究科、教育部又はグローバル教育センターの科目は、8単位を限度として修士課程の修了要件単位とすることができる。
ただし、学部又はグローバル教育センターの科目はそのうち4単位を限度とする。

2 博士後期課程においては、「複雑理工学輪講 II」、「複雑理工学特別研究 II」を含めて20単位以上履修しなければならない。
学部又はグローバル教育センターの科目は、履修は可能だが博士後期課程の修了要件単位数には加算されない。
修士課程と博士後期課程で本専攻の講義科目の単位を合計8単位以上取得している者は、指導教員の許可を得て、他の専攻、他の研究科又は教育部の科目を、2単位を限度として博士後期課程の修了要件単位とすることができる。

3 備考欄に「E」とある科目は、英語で開講予定の授業科目であることを示す。
Subjects with "E" in remarks column will be taught in English.

生命科学系共通科目

生命データサイエンス人材育成教育プログラム

○印は本年度開講科目

科目番号	授業科目	担当教員		ターム	単位数			備考
		職名	氏名		講義	演習	実験	
○47240-52	バイオ機能情報解析学	教授	鈴木 穰	A2	1			DSTEP選択必修科目(B)
○47240-53	創薬データサイエンス概論	教授	鈴木 穰	A1, A2	1			DSTEP選択必修科目(B)
		教授	鈴木 絢子					
		客員准教授	片山 量平					
		特任准教授	関 真秀					
○47240-59	ドラッグデザイン特論	教授	瀧川 一学	A1, A2	2			DSTEP選択必修科目(B)
		非常勤講師	広川 貴次					
		客員准教授	齋藤 裕					
○47243-22	創薬データサイエンス演習	教授	鈴木 穰	A1, A2	1			DSTEP選択必修科目(B)
		教授	鈴木 絢子					
		客員准教授	片山 量平					
		特任准教授	関 真秀					
○47243-23	バイオデータプログラミング演習Ⅰ	准教授	笠原 雅弘	S1	1			DSTEP必修科目(B, I)
○47243-24	バイオデータプログラミング演習Ⅱ	教授	鈴木 絢子	A1, A2	1			DSTEP選択必修科目(B) DSTEP必修科目(I)
		特任准教授	関 真秀					
○47243-25	データサイエンス実践演習Ⅰ		各教員	通年	1			データサイエンス 人材育成教育プログラム 1年目 必修科目 (プログラム履修生のみ)
○47243-26	データサイエンス実践演習Ⅱ		各教員	通年	1			データサイエンス 人材育成教育プログラム 2年目 必修科目 (プログラム履修生のみ)
○47243-27	データサイエンス実践演習Ⅲ		各教員	通年	1			データサイエンス 人材育成教育プログラム 3年目 必修科目 (プログラム履修生のみ)

1 【DSTEP履修対象者】生命データサイエンス人材育成教育プログラムは、先端生命科学専攻又はメディカル情報生命専攻の博士後期課程に入学した学生が履修することができる。A群履修生、B群履修生のふたつのカテゴリーを設ける。A群/B群履修生は以下に示すそれぞれの修了要件を満たさなければならない。いずれの群についても、履修生が生物学に背景をもつか情報学に背景を持つかによって、Bコース(DSTEP-B)とIコース(DSTEP-I)の履修パターンを指定される。履修生のコースの認定はプログラム運営委員会の審査によって行うものとする。

2 【DSTEP修了要件】生命データサイエンス人材育成教育プログラムを履修する博士後期課程の学生は、以下の要件を満たさなければならない。
《A群》

- (1) プログラム課題の提案と認定：博士課程入学後、プログラム課題募集に応募し、プログラム運営委員会の認定を受ける。
- (2) プログラム科目の履修：DSTEP必修科目に加え、運営委員会により指定される履修パターンに基づきDSTEP選択必修科目を履修する。
- (3) プログラム課題遂行評価：プログラム課題遂行達成に関する筆記試験・口頭試問に合格する。

《B群》

- (1) プログラム科目の履修：DSTEP必修科目に加え、運営委員会により指定される履修パターンに基づきDSTEP選択必修科目を履修する。

3 【DSTEP履修科目】

《必修科目》

生命データサイエンス人材育成教育プログラム履修者は、所属専攻の定める博士後期課程修了に必要な科目に加え、データサイエンス実践演習Ⅰ～Ⅲ(A群のみ)及びバイオデータプログラミング演習Ⅰを共通の必修科目として履修しなければならない(A群：計4単位、B群：計1単位)。

《選択必修科目》

DSTEP-B (生物背景)：DSTEP選択必修科目(B)より別途4単位履修する。

ただし、事前に運営委員会に届け出ることにより、本学の情報系科目を振替えることができる。

DSTEP-I (情報背景)：バイオデータプログラミング演習Ⅱを必修とし、下記の基礎医科学・生物系科目群から2科目を選択必修科目として履修する。

- (1) メディカル情報生命専攻科目…発展講義Ⅲ～Ⅷ (計6科目)
- (2) 先端生命科学専攻科目…生物製剤・医薬創製学、生体分子の認識と応答の科学、細胞応答化学、真核細胞生物学、人類進化学、適応進化遺伝学、微生物生命科学、腫瘍生命科学、動物生命科学、生命科学概論Ⅰ、生命科学概論Ⅱ、ゲノム進化学 (計12科目)

《既修科目の認定》

修士課程もしくは、大学院科目等履修生制度で履修した科目については、博士課程の履修単位には含まれないが、事前の申し出によりプログラム修了要件として認められる。

4 【DSTEP履修証】生命データサイエンス人材育成教育プログラムの修了要件判定は課程修了時であり、要件を満たした修了者には、研究科より修了証書が授与される。

5 【その他】生命データサイエンス人材育成教育プログラム履修者は、履修した生命データサイエンス人材育成教育プログラム科目を、所属する専攻の修了単位とすることができる。

先端生命科学専攻

○印は本年度開講科目

科目番号	授業科目	担当教員		ターム	単位数			備考
		職名	氏名		講義	演習	実験	
○ 47140-06	生物製剤・医薬創製学 *	教授	大戸 梅治	A1, A2	1			(E) 英語で履修可
		准教授	松本 直樹					
47140-43	生体分子の認識と応答の科学 *	教授	鈴木 邦律	A1, A2	1			(E) 英語で履修可
		教授	永田 晋治					
○ 47140-09	細胞応答化学 *	准教授	久恒 辰博	A1, A2	1			(E) 英語で履修可
○ 47140-18	真核細胞生物学 *	教授	松永 幸大	A1, A2	1			(E) 英語で履修可
		准教授	丸山 真一朗					
○ 47140-36	人類進化学 *	准教授	中山 一大	A1, A2	1			(E) 英語で履修可 令和8年度は日本語のみ開講
○ 47140-21	適応進化遺伝学 *	教授	河村 正二	A1, A2	1			(E) 英語で履修可 令和8年度は英語のみ開講
47140-42	動物生命科学 *	准教授	小嶋 徹也	A1, A2	1			(E) 英語で履修可
		教授	鈴木 雅京					
47140-25	微生物生命科学 *	教授	菊地 泰生	A1, A2	1			(E) 英語で履修可
		准教授	鈴木 匡					
○ 47140-41	ゲノム進化学 *	教授	石川 麻乃	A1, A2	1			(E) 英語で履修可 令和8年度は日本語のみ開講
		客員教授	内藤 健					
○ 47140-40	腫瘍生命科学 *	客員教授	土原 一哉	A1, A2	1			
		客員教授	石井 源一郎					
		客員教授	安永 正浩					
		客員准教授	大橋 紹宏					
○ 47140-31	基礎生化学・分子生物学	准教授	中山 一大	S1, S2	1			
		教授	菊地 泰生					
		教授	松永 幸大					
		教授	鈴木 邦律					
		准教授	小嶋 徹也					
		准教授	鈴木 匡					
		教授	鈴木 雅京					
		准教授	丸山 真一朗					
		客員教授	土原 一哉					
客員教授	瀬筒 秀樹							
○ 47140-37	先端生命科学発展演習	准教授	鈴木 匡	A1, A2		1		
○ 47140-33	生命科学実験解析学	教授	永田 晋治	S1, S2	1			
		教授	鈴木 邦律					
○ 47140-27	生命科学英語特論	教授	河村 正二	A1, A2	1			
		教授	松永 幸大					
		教授	菊地 泰生					
		教授	大戸 梅治					
		教授	石川 麻乃					
		教授	河村 正二					
○ 47143-01	生命科学英語演習 Practice in Oral Presentation in English	教授	松永 幸大	S1, S2		1		(E) 英語で履修可
		教授	大戸 梅治					
		教授	石川 麻乃					
		教授	松田 浩一					
○ 47243-21	国際化演習(短期留学プログラム) Internationalization Exercises (Short-term global program)	教授	河村 正二	通年		3		E 「47213-30 MGS基礎演習Ⅶ」 「47243-14 国際化演習Ⅴ」 を単位取得した者は再履修できない。
		教授	鈴木 雅京					
		教授	鈴木 雅京					
○ 47140-38	先端生命科学研究論Ⅰ Breakthrough Now and ThenⅠ		各教員	S1, S2	2			選択必修 修士課程の必修 「47140-39 先端生命科学研究論Ⅱ」 を単位修得したものは再履修できない 合格・不合格による2段階評価を行う
○ 47140-39	先端生命科学研究論Ⅱ Breakthrough Now and ThenⅡ		各教員	S1, S2	2			選択必修 E 修士課程の必修 「47140-38 先端生命科学研究論Ⅰ」 を単位修得したものは再履修できない 合格・不合格による2段階評価を行う

○ 47143-05	科学技術倫理討論演習	准教授	中山 一大	S1, S2	2			選択 必修	修士課程の必修 「47143-05 科学技術英語討論演習」 を単位修得したものは再履修できない
		教授	菊地 泰生						
		教授	鈴木 雅京						
		准教授	鈴木 匡						
		准教授	久恒 辰博						
		教授	石川 麻乃						
		客員教授	安永 正浩						
○ 47143-06	科学技術英語討論演習 Debate on Topics in Science and Technology	准教授	松本 直樹	S1, S2	2			選択 必修	E 修士課程の必修 「47143-05 科学技術倫理討論演習」 を単位修得したものは再履修できない
		准教授	久恒 辰博						
○ 47140-34	生命科学概論 I Frontiers in Life Science I	准教授	丸山 真一朗	通年	1			必修	修士課程の必修 (E) 英語で履修可
○ 47140-35	生命科学概論 II Frontiers in Life Science II	准教授	丸山 真一朗	通年	1				(E) 英語で履修可
○ 47143-02	先端生命科学演習		各 教 員	通年		4		必修	修士課程 2年間で行う
○ 47143-03	先端生命科学総合演習		各 教 員	通年		2		必修	修士課程 2年間で行う
○ 47143-04	先端生命科学特別演習		各 教 員	通年		8		必修	博士課程 3年間で行う
○ 47144-01	先端生命特別研究 I		各 教 員	通年			12	必修	修士課程 2年間で行う 研究指導
○ 47144-02	先端生命特別研究 II		各 教 員	通年			12	必修	博士課程 3年間で行う 研究指導

1 修士課程においては、「先端生命科学研究論 I」又は「先端生命科学研究論 II」のうち1科目、「科学技術倫理討論演習」又は「科学技術英語討論演習」のうち1科目、*印の科目から3科目以上、「生命科学概論 I」、「先端生命科学演習」、「先端生命科学総合演習」、「先端生命特別研究 I」を含めて30単位以上履修しなければならない。
指導教員の許可を得て、学部、他の専攻、他の研究科又は教育部の科目は、4単位を限度として修士課程の修了要件単位とすることができる。
グローバル教育センターの科目は、履修は可能だが修士課程の修了要件単位数には加算されない。

2 博士後期課程においては、「先端生命科学特別演習」、「先端生命特別研究 II」を含めて20単位以上履修しなければならない。
学部又はグローバル教育センターの科目は、履修は可能だが博士後期課程の修了要件単位数には加算されない。

3 生命データサイエンス人材育成教育プログラム修了証 (DSTEP修了証) の授与条件については同上とする。

メディカル情報生命専攻

○印は本年度開講科目

科目番号	授業科目	担当教員		ターム	単位数			備考
		職名	氏名		講義	演習	実験	
講義科目								
○ 47240-01	基礎講義 I	准教授	木立 尚孝	S1	2			
		教授	津田 宏治					
		教授	マーティン・フリス					
		教授	瀧川 一学					
		教授	加藤 和貴					
		准教授	笠原 雅弘					
		客員准教授	小嶋 泰弘					
○ 47240-02	基礎講義 II	教授	伊藤 耕一	S1, S2	2			
		教授	富田 耕造					
		教授	鎌谷 洋一郎					
		准教授	富田 野乃					
		教授	鈴木 絢子					
		准教授	遠藤 慧					
○ 47240-03	基礎講義 III	教授	松田 浩一	S1, S2	2			
		教授	合山 進					
		教授	南谷 泰仁					
		准教授	谷川 千津					
		准教授	山岸 誠					
○ 47240-04	発展講義 I	教授	マーティン・フリス	S1	1			
		教授	黒田 真也					
		教授	鈴木 穰					
○ 47240-05	発展講義 II	准教授	木立 尚孝	S1	1			
		客員教授	五斗 進					
		客員教授	富井 健太郎					
○ 47240-06	発展講義 III	教授	稲田 利文	S1, S2	1			
		客員准教授	岩崎 信太郎					
○ 47240-07	発展講義 IV	教授	武川 睦寛	S1, S2	1			
		客員教授	笹沼 博之					
○ 47240-08	発展講義 V	教授	川口 寧	A1, A2	1			
		教授	佐藤 佳					
○ 47240-09	発展講義 VI	教授	谷口 英樹	A1, A2	1			
		教授	真下 知士					
○ 47240-10	発展講義 VII	准教授	昆 彩奈	A1, A2	1			
		客員教授	富田 章弘					
○ 47240-11	発展講義 VIII	准教授	笠原 雅弘	A1, A2	1			
		教授	鎌谷 洋一郎					
		教授	瀧川 一学					
基礎演習								
○ 47243-01	基礎演習 I	教授	合山 進	A1, A2	1			「47240-19 医学概論」と「47240-25Sもしくは、47240-25W 研究倫理/医療倫理 I」を単位取得した者が履修出来る。
		准教授	平田 喜裕					
		教授	南谷 泰仁					
○ 47243-02	基礎演習 II	准教授	山岸 誠	通年	1			
		教授	伊藤 耕一					
○ 47243-03	基礎演習 III	准教授	富田 野乃	通年	1			
		准教授	山岸 誠					
		教授	伊藤 耕一					
○ 47243-05	基礎演習 V	准教授	山岸 誠	通年	1			
		准教授	富田 野乃					

特論・応用演習科目									
47240-12	生物データマイニング特論	教授	津田 宏治	A2	1				隔年開講科目
47240-16	情報生命科学特別講義 I			A1, A2	2				
47240-17	情報生命科学特別講義 II			A1, A2	2				
47240-18	情報生命科学特別講義 III			A1, A2	2				
47240-54	情報生命科学特別講義 IV			A1, A2	1				
47240-55	情報生命科学特別講義 V			A1, A2	1				
47240-56	情報生命科学特別講義 VI			A1, A2	1				
○ 47240-19	医学概論	教授	合山 進	S1, S2	1				
		教授	南谷 泰仁						
○ 47240-21	橋渡し研究概論	教授	加納 信吾	A1, A2	1				
		教授	松田 浩一						
医療イノベーション科目									
○ 47240-47	バイオ知財法概論	教授	加納 信吾	S1	1				
○ 47243-19	バイオ知財実践演習	教授	加納 信吾	S1, S2		2			
○ 47240-48	医療イノベーション特論 I	教授	加納 信吾	S2	1				
○ 47240-49	医療イノベーション特論 II	教授	加納 信吾	A1, A2	1				
○ 47243-20	医療イノベーション俯瞰演習	教授	加納 信吾	A1, A2		1			
○ 47240-25	研究倫理/医療倫理 I	教授	武藤 香織	S1, S2	1			必修	時間割コード：47240-25S 「47240-25S 研究倫理/医療倫理 I」の単位を取得した者は履修できない。
		准教授	李 怡然						
		准教授	遠矢 和希						
○ 47240-25	研究倫理/医療倫理 I	教授	武藤 香織	A1, A2	1			必修	時間割コード：47240-25W 「47240-25S 研究倫理/医療倫理 I」の単位を取得した者は履修できない。
		准教授	李 怡然						
		准教授	遠矢 和希						
○ 47240-26	研究倫理/医療倫理 II	教授	武藤 香織	A1, A2	1				隔年開講科目
		准教授	遠矢 和希						
		准教授	李 怡然						
47243-30	研究倫理コンサルテーション演習	教授	武藤 香織	A1, A2		1			隔年開講科目
○ 47243-31	患者・市民参画コーディネート演習	教授	武藤 香織	A1, A2		1			隔年開講科目
		准教授	李 怡然						
○ 47240-62	生命科学と医事法 I	准教授	遠矢 和希	S1, S2	1				
理学部生物情報科学科・合併科目									
○ 47240-29	生物情報学基礎論 I	教授	津田 宏治	A1, A2	2				
		教授	マーティン・フリス						
		准教授	笠原 雅弘						
		教授	加藤 和貴						
○ 47240-30	生物情報学基礎論 II	准教授	杉村 薫	A1, A2	2				
		教授	黒田 真也						
		准教授	鈴木 穰						
○ 47240-32	オーミクス論	教授	鈴木 穰	A1	1				
○ 47240-33	生物情報ソフトウェア論 I	教授	瀧川 一学	S1	1				
○ 47240-34	生物情報ソフトウェア論 II	教授	瀧川 一学	A1	1				
○ 47240-35	システム生物学	教授	黒田 真也	S2	1				
		非常勤講師	大野 聡						

論文科目										
○	47244-01	メディカル情報生命特別研究Ⅰ		各教員	通年			12	必修	修士課程2年間で行う研究指導
○	47243-15	メディカル情報生命特別演習Ⅰ		各教員	通年		4		必修	修士課程2年間で行う研究指導
○	47243-16	博士必修演習Ⅰ		各教員	通年		1		必修	博士1年は必修
○	47243-17	博士必修演習Ⅱ		各教員	通年		1		必修	博士2年は必修
○	47244-02	メディカル情報生命特別研究Ⅱ		各教員	通年			10	必修	博士課程3年間で行う研究指導
○	47243-18	メディカル情報生命特別演習Ⅱ		各教員	通年		8		必修	博士課程3年間で行う研究指導

1 修士課程においては、「メディカル情報生命特別研究Ⅰ」、「メディカル情報生命特別演習Ⅰ」及び「研究倫理/医療倫理Ⅰ」を含めて30単位以上履修しなければならない。
指導教員の許可を得て、学部、他の専攻、他の研究科、教育部又はグローバル教育センターの科目は、10単位を限度として修士課程の修了要件単位とすることができる。

2 博士後期課程においては、「博士必修演習Ⅰ」、「博士必修演習Ⅱ」、「メディカル情報生命特別研究Ⅱ」及び「メディカル情報生命特別演習Ⅱ」を含めて20単位以上履修しなくてはならない。
博士後期課程からの入学者は、「研究倫理/医療倫理Ⅰ」を履修しなければならない。
学部、他の専攻、他の研究科、教育部又はグローバル教育センターの科目は、履修は可能だが博士後期課程の修了要件単位数には加算されない。

3 備考欄に「E」とある科目は、英語で開講予定の授業科目であることを示す。
Subjects with "E" in remarks column will be taught in English.

4 《メディカルゲノムサイエンス・プログラム修士課程修了証(MGSP修士課程修了証)》
修士課程において、次の(1)-(5)に示す科目数以上を履修した者には、修士課程修了と同時に、「メディカルゲノムサイエンス・プログラム修士課程修了証(MGSP修士課程修了証)」を与える。

- (1) 「医学概論」、「研究倫理/医療倫理Ⅰ」、「基礎演習Ⅰ」(3科目全て)
- (2) 「基礎演習Ⅱ」、「基礎演習Ⅲ」、「バイオ知財法概論」、「生命科学与医事法Ⅰ」、「医科学と公共政策特論Ⅰ(旧科目)」のうちの1つ
- (3) 「国際化演習Ⅰ」、「国際化演習Ⅱ」、「国際化演習Ⅲ」、「国際化演習Ⅳ」、「国際化演習(短期留学プログラム)」、「新領域創成科学特別講義X」、「新領域創成科学特別講義XI」、「新領域創成科学海外演習Ⅰ~Ⅴ」、「国際学会での英語口頭・ポスター発表(自己申告による)」、「国際化演習Ⅴ(旧科目)」のうちの1つ
- (4) 「基礎講義Ⅰ」、「発展講義Ⅰ」、「発展講義Ⅱ」、「発展講義Ⅶ」のうちの1つ
- (5) 「発展講義Ⅲ」、「発展講義Ⅳ」、「発展講義Ⅴ」、「発展講義Ⅵ」、「発展講義Ⅶ」、「創薬データサイエンス概論」、「橋渡し研究概論」、「創薬データサイエンス演習」、「バイオ知財実践演習」、「医療イノベーション特論Ⅰ」、「医療イノベーション特論Ⅱ」、「医療イノベーション俯瞰演習」のうちの2つ

5 《メディカルゲノムサイエンス・プログラム博士課程修了証(MGSP博士課程修了証)》
博士後期課程において、次の(1)(2)に示す科目数以上を履修した者には、博士後期課程修了と同時に、「メディカルゲノムサイエンス・プログラム博士課程修了証(MGSP博士課程修了証)」を与える。

- (1) 「医学概論」、「研究倫理/医療倫理Ⅰ」、「基礎演習Ⅰ」(3科目全て)
- (2) 「基礎演習Ⅲ」、「バイオ知財法概論」、「生命科学与医事法Ⅰ」、「医科学と公共政策特論Ⅰ(旧科目)」のうち1つ

6 《情報生命科学プログラム修了証(CBSP修了証)》
修士課程または博士課程において、次の科目を履修した者には、課程修了と同時に、「情報生命科学プログラム修了証(CBSP修了証)」を与える。

- (1) プログラミング実習: 「バイオデータプログラミング演習Ⅰ、Ⅱ」から1つ
- (2) 情報生命科学基礎科目: 理学部生物情報科学科との合併科目(「生物情報学基礎論Ⅰ、Ⅱ」、「生物情報実験法」、「ゲノム配列解析論Ⅰ、Ⅱ」、「生物情報ソフトウェア論Ⅰ、Ⅱ」、「ゲノム生物学(旧科目)」、「オームクス論」、「システム生物学」、「生物データマイニング論」、「生物統計論」、「理論生物学」、「生物情報科学特別講義Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」、「進化生態情報学(旧科目)」、「生命情報科学Ⅰ(旧科目)」)、「基礎講義Ⅰ」、「創薬データサイエンス概論」、「生物画像情報学」、「細胞物理学」から3つ
- (3) 情報生命発展科目: 「発展講義Ⅰ、Ⅱ」、「生物データマイニング特論」、「バイオ機能情報解析学」、「ドッキングデザイン特論」、「生物情報ソフトウェア特論(旧科目)」、「ゲノム機能情報解析学(旧科目)」から2つ
- (4) 医療実習または先端講義: 「医学概論、研究倫理/医療倫理Ⅰ、基礎演習Ⅰの3科目セット」、「情報生命科学特別講義Ⅰ~Ⅵ」、「国際化演習Ⅰ~Ⅳ」、「国際化演習(短期留学プログラム)」、「新領域創成科学特別講義X、XI」、「新領域創成科学海外演習Ⅰ~Ⅴ」、「国際学会での英語口頭・ポスター発表(自己申告による)」、「国際化演習Ⅴ(旧科目)」から1つ

7 生命データサイエンス人材育成教育プログラム修了証(DSTEP修了証)の授与条件については同上とする。

8 《研究倫理・社会共創プログラム修了証(RESCoPP修了証)》
プログラム履修生の登録は、プログラム履修希望届の提出をもって行われる。登録希望者は指導教員の了承を得た後、プログラム履修希望届を提出するものとする。

修士課程または博士課程において、次の科目を履修した者には、課程修了と同時に、「研究倫理・社会共創プログラム修了証(RESCoPP修了証)」を与える。

- (1) 必修科目: 「研究倫理・医療倫理Ⅰ」、「生命科学与医事法Ⅰ」、「研究倫理コンサルテーション演習」、「患者・市民参画コーディネーター演習」(計4単位)
- (2) 選択必修科目①: 「医学概論」、「基礎演習Ⅰ」、「バイオ知財法概論」、「医療イノベーション特論Ⅰ」、「医療イノベーション俯瞰演習」、「橋渡し研究概論」から2単位
- (3) 選択必修科目②: 他研究科科目「医療倫理学Ⅰ」(2単位)、「医療倫理学Ⅱ」(2単位)、「臨床死生物学特論」(2単位)、「科学技術イノベーション政策研究」(2単位)、「医療と障害の社会学」(4単位)、「当事者研究概論」(1単位)から4単位

メディカル情報生命専攻 医療イノベーションコース

○印は本年度開講科目

科目番号	授業科目	担当教員		ターム	単位数			備考
		職名	氏名		講義	演習	実験	
講義科目								
○ 47240-47	バイオ知財法概論	教授	加納 信吾	S1	1			必修 旧科目「47210-22 バイオ知財法概論Ⅰ」 ※上記科目を単位取得した者は 再履修できない。
○ 47240-48	医療イノベーション特論Ⅰ	教授	加納 信吾	S2	1			必修
○ 47240-49	医療イノベーション特論Ⅱ	教授	加納 信吾	A1, A2	1			
○ 47240-25	研究倫理/医療倫理Ⅰ	教授	武藤 香織	S1, S2	1			必修 時間割コード：47240-25S 「47240-25W 研究倫理/医療倫理Ⅰ」の単位を 取得した者は履修できない。
		准教授	李 怡然					
		准教授	遠矢 和希					
○ 47240-25	研究倫理/医療倫理Ⅰ	教授	武藤 香織	A1, A2	1			必修 時間割コード：47240-25W 「47240-25S 研究倫理/医療倫理Ⅰ」の単位を 取得した者は履修できない。
		准教授	李 怡然					
		准教授	遠矢 和希					
○ 47240-26	研究倫理/医療倫理Ⅱ	教授	武藤 香織	A1, A2	1			隔年開講科目
		准教授	遠矢 和希					
		准教授	李 怡然					
47243-30	研究倫理コンサルテーション演習	教授	武藤 香織	A1, A2		1		隔年開講科目
		准教授	遠矢 和希					
○ 47243-31	患者・市民参画コーディネート演習	教授	武藤 香織	A1, A2		1		隔年開講科目
		准教授	李 怡然					
○ 47240-62	生命科学と医事法Ⅰ	准教授	遠矢 和希	SI, S2	1			必修
○ 47240-21	橋渡し研究概論	教授	加納 信吾	A1, A2	1			
		教授	松田 浩一					
演習科目								
○ 47243-19	バイオ知財実践演習	教授	加納 信吾	S1, S2		2		
○ 47243-20	医療イノベーション俯瞰演習	教授	加納 信吾	A1, A2	1			必修
論文科目								
○ 47244-03	医療イノベーション特別研究Ⅰ		各教員	通年			12	必修 修士課程2年間で行う研究指導
○ 47243-28	医療イノベーション特別演習Ⅰ		各教員	通年		4		必修 修士課程2年間で行う研究指導
○ 47243-16	博士必修演習Ⅰ		各教員	通年		1		必修 博士1年を対象
○ 47243-17	博士必修演習Ⅱ		各教員	通年		1		必修 博士2年を対象
○ 47244-04	医療イノベーション特別研究Ⅱ		各教員	通年			10	必修 博士課程3年間で行う研究指導
○ 47243-29	医療イノベーション特別演習Ⅱ		各教員	通年		8		必修 博士課程3年間で行う研究指導

1 【メディカル情報生命専攻医療イノベーションコース入学の修士課程学生】

修士課程においては、「バイオ知財法概論」、「医療イノベーション特論Ⅰ」、「医療イノベーション俯瞰演習」、「研究倫理/医療倫理Ⅰ」、「生命科学と医事法Ⅰ」、「医療イノベーション特別研究Ⅰ」、「医療イノベーション特別演習Ⅰ」を含めて30単位以上履修しなければならない。

指導教員の許可を得て、学部、他の専攻、他の研究科、教育部又はグローバル教育センターの科目は、10単位を限度として修士課程の修了要件単位とすることができる。

2 【メディカル情報生命専攻医療イノベーションコース入学の博士課程学生】

博士後期課程においては、「博士必修演習Ⅰ」、「博士必修演習Ⅱ」、「医療イノベーション特別研究Ⅱ」及び「医療イノベーション特別演習Ⅱ」を含めて20単位以上履修しなければならない。

博士後期課程からの入学者は、「研究倫理/医療倫理Ⅰ」を履修しなければならない。

学部、他の専攻、他の研究科、教育部又はグローバル教育センターの科目は、履修は可能だが博士後期課程の修了要件単位には加算されない。

3 「メディカルゲノムサイエンス・プログラム修士課程修了証(MGSP修士課程修了証)」、「メディカルゲノムサイエンス・プログラム博士課程修了証(MGSP博士課程修了証)」、「情報生命科学プログラム修了証(CBSP修了証)」、「生命データサイエンス人材育成教育プログラム修了証(DSTEP修了証)」、「研究倫理・社会共創プログラム修了証(RESCoPP修了証)」の授与条件については同上とする。

環境学研究系共通科目

環境デザイン統合教育プログラム

○印は本年度開講科目

科目番号	授業科目	担当教員		ターム	単位数			備考
		職名	氏名		講義	演習	実験	
○ 47196-08	都市環境デザインスタジオ	教授	清家 剛 他	A1, A2		4		
○ 47196-22	自然環境デザインスタジオ I	准教授	寺田 徹 他	A1, A2		4		令和2年度より単位数を変更
47196-10	自然環境デザインスタジオ II	准教授	寺田 徹 他	S1, A1, A2		2		
○ 47196-21	緑地環境デザインスタジオ	准教授 特任講師	寺田 徹 ジル シオン SIOEN Giles	通年		2		E 平成30年度より単位数を変更
○ 47196-16	建築構造デザインスタジオ	教授	佐藤 淳	A1, A2		4		
○ 47196-17	統合環境デザイン論	准教授	寺田 徹 他	S1, S2	2			
47196-25	流域環境デザインスタジオ I	教授	福永 真弓	S1, S2		4		令和3年度より「47196-18 流域環境デザインスタジオ」から科目名称変更
○ 47196-26	流域環境デザインスタジオ II	教授	福永 真弓 他	通年		2		
47196-19	建築環境デザインスタジオ I			S1, S2		2		平成29年度より「47196-07 建築環境デザインスタジオ」から科目名称変更 集中科目 (建築環境デザインスタジオ II 履修者は建築環境デザインスタジオ I を履修すること)
47196-20	建築環境デザインスタジオ II			通年		2		
○ 47196-23	情報環境デザインスタジオ	教授 非常勤講師	小林 博樹 佐々木 遊太	A1, A2		2		
○ 47196-27	地域活動デザインスタジオ I	非常勤講師 准教授	鈴木 亮平 寺田 徹	S1, S2		2		令和5年度より「47196-24 地域活動デザインスタジオ」から科目名称変更
47196-28	地域活動デザインスタジオ II	非常勤講師 准教授	鈴木 亮平 寺田 徹	通年		2		集中講義 (地域活動デザインスタジオ II 履修者は地域活動デザインスタジオ I を履修すること)

1 環境デザイン統合教育プログラム履修者は、環境デザイン統合教育プログラム科目の中からスタジオ科目を6単位以上を履修しなければならない。

2 平成26年4月以降入学の環境デザイン統合教育プログラム履修者は、「統合環境デザイン論」を履修しなければならない。

3 自然環境学専攻、海洋技術環境学専攻、環境システム学専攻、人間環境学専攻、社会文化環境学専攻、国際協力学専攻及びサステイナビリティ学大学院プログラムの修士課程及び博士後期課程の学生が環境デザイン統合教育プログラム科目を履修する場合、所属する専攻又は教育プログラムの修了単位とすることができる。

4 環境デザイン統合教育プログラムの修了要件判定は課程修了時であり、要件を満たした修了者には、プログラム担当教員より修了証書が授与される。

サステイナビリティ学マイナープログラム

Minor Program in Sustainability Science

○印は本年度開講科目

○: Offered this year

科目番号	授業科目	担当教員		ターム	単位数			備考
		職名	氏名		講義	演習	実験	
○ 47221-43	気候変動ガバナンス Climate Change Governance	教授 Prof.	亀山 康子 KAMEYAMA Yasuko	S1	1			E 集中講義 Intensive Lectures
○ 47220-73	サステイナビリティの マネジメント・政策学 Management and Policy Studies of Sustainability	非常勤 講師 Lecturer	アイオラ ザバラ ZABALA Aiora	S2	1			E 平成24年度より「47170-63 イノベーションとサステイナビリティ」から変更 Changed from 47170-63 Innovation and Sustainability in 2012-2013 令和2年度より単位数を変更 Number of credits for this course changed in 2020-2021
○ 47220-98	日本から考えるサステイナビリティ学 Sustainability Science: Japanese Perspectives	准教授 Assoc. Prof.	小貴 元治 ONUKI Motoharu	A1, A2	2			E 平成31年度より「47220-96 社会環境システムとサステイナビリティ」から科目名変更 Changed from 47220-96 Socio-Environmental System and Sustainability

○ 47220-29	サステイナビリティ学の基礎 Fundamentals of Sustainability Science	准教授 Assoc. Prof.	石原 広恵 ISHIHARA Hiroe	A1, A2	2				E
		准教授 Assoc. Prof.	齋藤 英子 SAITO Eiko						
		特任准教授 Project Assoc. Prof.	マルチン バベル ヤゼム プスキ ZARZEBSKI Marcin Pawel						
		特任講師 Project Lecturer	ジル シオン SIOEN Giles						
○ 47251-01	サステイナビリティ学セミナー I Seminar on Sustainability Science I		各 教 員 Faculty Member	通年 All		1			E GPSSの学生は履修できない Students in GPSS cannot take this course
○ 47251-02	サステイナビリティ学セミナー II Seminar on Sustainability Science II		各 教 員 Faculty Member	通年 All		1			E GPSSの学生は履修できない Students in GPSS cannot take this course

- 1 サステイナビリティ学マイナープログラム履修者は、サステイナビリティ学マイナープログラム科目の中からサステイナビリティ学セミナーIを含めて5単位以上履修しなければならない。
- 2 サステイナビリティ学大学院プログラムの学生は、本プログラムを履修できない。

環境学研究系横断科目

○印は本年度開講科目

科目 番号	授 業 科 目	担 当 教 員		ターム	単位数			備 考
		職名	氏名		講義	演習	実験	
○ 47151-37	陸域自然環境論 Terrestrial Natural Environment	教 授	奈良 一秀	A1, A2	2			E
		准教授	穴澤 活郎					
		教 授	今須 良一					
		准教授	久保 麦野					
		教 授	須貝 俊彦					
		准教授	鈴木 牧					
		准教授	寺田 徹					
		講 師	中村 和彦					
○ 47151-38	海洋自然環境論 Ocean Natural Environment	教 授	芳村 圭	A1, A2	2			E
		教 授	北川 貴士					
		教 授	伊藤 幸彦					
		教 授	小川 浩史					
		教 授	小畑 元					
		教 授	木村 伸吾					
		教 授	小島 茂明					
		教 授	佐藤 克文					
		教 授	原田 尚美					
		教 授	藤井 賢彦					
		准教授	乙坂 重嘉					
		准教授	小松 幸生					
○ 47260-01	環境システム学概論	准教授	秋月 信	S1, S2	2			「47195-05 環境システム学概論」を単位修得した者は、履修できない。
		○ 47260-02	社会文化環境学概論	准教授	清水 亮 他	S1	2	
○ 47260-03	プロジェクトマネジメント特論	教 授	佐藤 徹	S1, S2	2			「47195-10 プロジェクトマネジメント特論」を単位修得した者は、履修できない。

- 1 陸域自然環境論、海洋自然環境論及び社会文化環境学概論については、自然環境学専攻、社会文化環境学専攻及びサステイナビリティ学大学院プログラムの修士課程及び博士後期課程の学生が履修する場合、所属する専攻又は教育プログラムの修了単位とすることができる。
- 2 環境システム学概論については、自然環境学専攻、環境システム学専攻、社会文化環境学専攻及びサステイナビリティ学大学院プログラムの修士課程及び博士後期課程の学生が履修する場合、所属する専攻又は教育プログラムの修了単位とすることができる。
- 3 プロジェクトマネジメント特論については、自然環境学専攻、海洋技術環境学専攻、社会文化環境学専攻及びサステイナビリティ学大学院プログラムの修士課程及び博士後期課程の学生が履修する場合、所属する専攻又は教育プログラムの修了単位とすることができる。

自然環境学専攻

○印は本年度開講科目

科目番号	授業科目	担当教員		ターム	単位数			備考
		職名	氏名		講義	演習	実験	
専攻選択必修科目								
○ 47151-01	地圏変動論 *	教授	須貝 俊彦	S1, S2	2			
		准教授	芦 寿一郎					
○ 47151-02	環境化学論 *	准教授	高木 悠花	S1, S2	2			
		准教授	穴澤 活郎					
		教授	小川 浩史					
○ 47151-03	大気海洋論 *	教授	小畑 元	S1, S2	2			
		准教授	乙坂 重嘉					
		准教授	小松 幸生					
○ 47151-04	陸域生態論 *	准教授	藤尾 伸三	S1, S2	2			
		教授	今須 良一					
		准教授	鈴木 牧					
○ 47151-05	水圏生態論 *	教授	奈良 一秀	S1, S2	2			海洋学際教育プログラム科目
		教授	伊藤 幸彦					
		教授	木村 伸吾					
		准教授	小島 茂明					
○ 47151-06	環境適応論 *	教授	吉澤 晋	S1, S2	2			
		教授	奈良 一秀					
		教授	小島 茂明					
○ 47151-08	景観形成論 *	教授	井上 広滋	S1, S2	2			
		教授	小口 高					
		准教授	寺田 徹					
○ 47151-09	環境政策論 *	講師	中村 和彦	S1, S2	2			11科目中4科目以上を選択すること
		教授	伊藤 幸彦					
		准教授	芦 寿一郎					
		教授	須貝 俊彦					
		准教授	寺田 徹					
○ 47151-37	陸域自然環境論 * Terrestrial Natural Environment	准教授	平林 頌子	A1, A2	2			E
		教授	奈良 一秀					
		准教授	穴澤 活郎					
		教授	今須 良一					
		准教授	久保 麦野					
		教授	須貝 俊彦					
		准教授	鈴木 牧					
		准教授	寺田 徹					
○ 47151-38	海洋自然環境論 * Ocean Natural Environment	講師	中村 和彦	A1, A2	2			E
		教授	芳村 圭					
		教授	北川 貴士					
		教授	伊藤 幸彦					
		教授	小川 浩史					
		教授	小畑 元					
		教授	木村 伸吾					
		教授	小島 茂明					
		教授	佐藤 克文					
		教授	原田 尚美					
		教授	藤井 賢彦					
		准教授	乙坂 重嘉					
		准教授	小松 幸生					
○ 47151-19	環境情報論 * Environmental Information Science	准教授	平林 頌子	A1, A2	2			E
		准教授	藤尾 伸三					
○ 47151-19	環境情報論 *	教授	小口 高	A1, A2	2			E
○ 47155-01	自然環境学演習 I		全 教 員	通年	2		選択必修	修士課程のみ必修
○ 47155-02	自然環境学演習 II		全 教 員	通年	2		選択必修	修士課程のみ必修
○ 47155-03	自然環境学特別演習 I		全 教 員	通年	2		選択必修	博士課程のみ必修
○ 47155-04	自然環境学特別演習 II		全 教 員	通年	2		選択必修	博士課程のみ必修
○ 47155-05	自然環境学特別演習 III		全 教 員	通年	2		選択必修	博士課程のみ必修

○	47157-01	自然環境学研究Ⅰ		各教員	通年			4	選択必修	修士課程のみ必修	
○	47157-02	自然環境学研究Ⅱ		各教員	通年			4	選択必修	修士課程のみ必修	
○	47157-03	自然環境学特別研究Ⅰ		各教員	通年			4	選択必修	博士課程のみ必修	
○	47157-04	自然環境学特別研究Ⅱ		各教員	通年			4	選択必修	博士課程のみ必修	
○	47157-05	自然環境学特別研究Ⅲ		各教員	通年			4	選択必修	博士課程のみ必修	
○	47157-47	自然環境学野外総合実習		全教員	S1			1	選択必修	合格・不合格による2段階評点を行う	
○	47157-49	自然環境学実習	教授	須貝 俊彦	S1, S2				2	選択必修	
			教授	奈良 一秀							
			准教授	穴澤 活郎							
			准教授	鈴木 牧							
			准教授	寺田 徹							
			講師	久保 麦野							
○	47157-51	海洋環境臨海実習	准教授	福田 秀樹	通年				2	選択必修	
			教授	青山 潤							
			教授	佐藤 克文							
			教授	藤井 賢彦							
			准教授	田中 潔							
			准教授	峰岸 有紀							
			准教授	平林 頌子							
専攻選択科目											
	47151-10	水資源環境論			A1, A2	2					
○	47151-11	自然環境構造論	准教授	穴澤 活郎	A1, A2	2					
○	47151-12	環境変動論	教授	須貝 俊彦	A1, A2	2					
○	47151-13	生物圏機能論	准教授	鈴木 牧	A1, A2	2					
○	47151-14	生物環境論	准教授	久保 麦野	A1, A2	2					
○	47151-13	生物圏情報論	准教授	寺田 徹	A1, A2	2					
○	47151-16	自然環境評価論	教授	奈良 一秀	A1, A2	2					
○	47151-40	自然環境景観論	講師	中村 和彦	A1, A2	2					
○	47151-18	地球環境モデリング論	教授	今須 良一	A1, A2	2					
			教授	芳村 圭							
○	47151-20	海洋物質循環論	教授	小川 浩史	A1, A2	2					
			教授	小畑 元							
			准教授	乙坂 重嘉							
			教授	原田 尚美							
			准教授	橋濱 史典							
○	47151-21	海洋物理環境論	准教授	藤尾 伸三	A1, A2	2					
○	47151-34	海洋哺乳動物学	教授	佐藤 克文	A1, A2	2					
○	47151-26	海洋生態系モデリング	准教授	小松 幸生	A1, A2	2					隔年開講科目
			教授	木村 伸吾							
			教授	山本 光夫							
47151-32	自然環境動態論	教授	須貝 俊彦	A1, A2	2						
○	47151-39	自然環境循環論	客員教授	山本 裕史	A1, A2	2					
			客員教授	倉持 秀敏							
			客員准教授	山岸 隆博							
			客員准教授	渡部 春奈							
○	47151-41	地球表層地質環境学	客員教授	田村 亨	A1, A2	2					
			客員准教授	清家 弘治							
			客員准教授	水落 裕樹							
47151-36	沿岸海洋環境学	准教授	田中 潔	A1, A2	2						隔年開講科目
		教授	青山 潤								
		教授	藤井 賢彦								
		准教授	峰岸 有紀								
		准教授	福田 秀樹								
講師	平林 頌子										
演習											
○	47155-22	自然環境セミナーⅠ		全教員	通年			2			
○	47155-23	自然環境セミナーⅡ		全教員	通年			2			
○	47155-24	自然環境特別セミナーⅠ		全教員	通年			2			
○	47155-25	自然環境特別セミナーⅡ		全教員	通年			2			
○	47155-26	自然環境特別セミナーⅢ		全教員	通年			2			
○	47155-21	海洋問題演習Ⅳ	教授	木村 伸吾	通年				4		海洋学際教育プログラム科目
			教授	北川 貴士							
			教授	山本 光夫							
			教授	伊藤 幸彦							
			特任准教授	脇谷 量子郎							

実 習										
○	47157-48	環境情報学実習	講 師	中村 和彦	S1, S2			2		
			准教授	寺田 徹						
○	47157-09	地水環境学実習 I	教 授	須貝 俊彦	通年			2		
			准教授	穴澤 活郎						
○	47157-10	地水環境学実習 II	教 授	須貝 俊彦	通年			2		
			准教授	穴澤 活郎						
○	47157-11	地水環境学特別実習 I	教 授	須貝 俊彦	通年			2		
			准教授	穴澤 活郎						
○	47157-12	地水環境学特別実習 II	教 授	須貝 俊彦	通年			2		
			准教授	穴澤 活郎						
○	47157-13	地水環境学特別実習 III	教 授	須貝 俊彦	通年			2		
			准教授	穴澤 活郎						
○	47157-14	陸域生態学実習 I	教 授	奈良 一秀	通年			2		
			准教授	鈴木 牧						
○	47157-15	陸域生態学実習 II	教 授	奈良 一秀	通年			2		
			准教授	鈴木 牧						
○	47157-16	陸域生態学特別実習 I	教 授	奈良 一秀	通年			2		
			准教授	鈴木 牧						
○	47157-17	陸域生態学特別実習 II	教 授	奈良 一秀	通年			2		
			准教授	鈴木 牧						
○	47157-18	陸域生態学特別実習 III	教 授	奈良 一秀	通年			2		
			准教授	鈴木 牧						
○	47157-57	陸域景観学実習 I	准教授	寺田 徹	通年			2		
			講 師	中村 和彦						
○	47157-58	陸域景観学実習 II	准教授	寺田 徹	通年			2		
			講 師	中村 和彦						
○	47157-59	陸域景観学特別実習 I	准教授	寺田 徹	通年			2		
			講 師	中村 和彦						
○	47157-60	陸域景観学特別実習 II	准教授	寺田 徹	通年			2		
			講 師	中村 和彦						
○	47157-61	陸域景観学特別実習 III	准教授	寺田 徹	通年			2		
			講 師	中村 和彦						
○	47157-50	沿岸海洋学実習	教 授	北川 貴士	通年			1		
			教 授	伊藤 幸彦						
○	47157-26	海洋法・海洋政策インターンシップ実習	准教授	乙坂 重嘉	通年			2		海洋学際教育プログラム科目
			非常勤講師	中屋 光裕						
○	47157-52	海洋環境学実習 I	教 授	木村 伸吾	通年			2		
			教 授	山本 光夫						
○	47157-53	海洋環境学実習 II	教 授	北川 貴士	通年			2		
			教 授	伊藤 幸彦						
○	47157-54	海洋環境学特別実習 I	特任准教授	脇谷 量子郎	通年			2		
○	47157-55	海洋環境学特別実習 II		海洋コース各教員	通年			2		
○	47157-56	海洋環境学特別実習 III		海洋コース各教員	通年			2		
実 験										
○	47157-42	自然環境学実験 I		各 教 員	通年			1.5		
○	47157-43	自然環境学実験 II		各 教 員	通年			1.5		
○	47157-44	自然環境学特別実験 I		各 教 員	通年			1.5		
○	47157-45	自然環境学特別実験 II		各 教 員	通年			1.5		
○	47157-46	自然環境学特別実験 III		各 教 員	通年			1.5		

1 修士課程においては、「自然環境学演習 I」、「自然環境学演習 II」のうち 1 科目、「自然環境学研究 I」、「自然環境学研究 II」のうち 1 科目、「自然環境野外総合実習」、「自然環境学実習」、「海洋環境臨海実習」のうち 2 科目及び「*で示したコア科目群から 4 科目 8 単位以上」を含めて 30 単位以上履修しなければならない。指導教員の許可を得て、学部、他の専攻、他の研究科、教育部又はグローバル教育センターの科目は、6 単位を限度として修士課程の修了要件単位とすることができる。ただし、学部の科目はそのうち 4 単位を限度とする。

2 博士後期課程においては、「自然環境学特別演習 I」、「自然環境学特別演習 II」、「自然環境学特別演習 III」のうち 1 科目及び「自然環境学特別研究 I」、「自然環境学特別研究 II」、「自然環境学特別研究 III」のうち 1 科目を含めて 20 単位以上履修しなければならない。学部又はグローバル教育センターの科目は、履修は可能だが博士後期課程の修了要件単位数には加算されない。指導教員の許可を得て、他の専攻、他の研究科又は教育部の科目は、8 単位を限度として博士後期課程の修了要件単位とすることができる。

3 備考欄に「E」とある科目は、英語で開講予定の授業科目であることを示す。
Subjects with "E" in remarks column will be taught in English.

海洋技術環境学専攻

○印は本年度開講科目

科目番号	授業科目	担当教員		ターム	単位数			備考
		職名	氏名		講義	演習	実験	
○ 47230-36	海洋技術の社会実装	教授	今野 義浩	S1, S2	2			「47230-01 海洋技術政策論」、「47230-02 新産業創成論」、「47230-03 海洋環境創造論」、「47230-05 戦略的環境評価」を全て単位取得した者は履修できない
		教授	佐藤 徹					
		教授	和田 良太					
47230-37	海洋利用システム論	教授	今野 義浩	S1, S2	2			「47230-06 海洋開発システム論」、「47230-31 海洋技術環境学特別講義Ⅰ」の両方を単位取得した者は履修できない
		教授	和田 良太					
○ 47230-38	浮体流体力学	准教授	平林 紳一郎	S1, S2	2			「47230-07 応用流体力学」を単位取得した者は履修できない
○ 47230-39	気象海象学基礎	教授	早稲田 卓爾	S1, S2	2			(E) 「47230-14 海面過程の力学」、「47230-13 極地環境学」の両方を単位取得した者は履修できない
		教授	和田 良太					
		講師	小平 翼					
○ 47230-40	海洋ロボティクス・センシング	准教授	巻 俊宏	S1, S2	2			「47230-10 海洋ロボット学」、「47230-34 海洋観測技術」の両方を単位取得した者は履修できない
		教授	林 昌奎					
		准教授	横田 裕輔					
○ 47230-41	海洋データサイエンス	教授	和田 良太	A1, A2	2			(E)
		教授	早稲田 卓爾					
		教授	多部田 茂					
		講師	小平 翼					
○ 47230-08	海洋構造・材料	教授	鈴木 克幸	S1, S2	2			
		准教授	巻 俊宏					
○ 47230-09	海洋環境モデリング Marine Environment Modelling	教授	佐藤 徹	A1, A2	2			(E) 海洋学際教育プログラム科目
		教授	多部田 茂					
		准教授	平林 紳一郎					
○ 47230-16	海洋技術環境学実験法特論	准教授	横田 裕輔	A1, A2	4			
		教授	佐藤 徹					
		教授	林 昌奎					
47230-31	海洋技術環境学特別講義Ⅰ	教授	和田 良太	S1, S2	2			
○ 47230-32	海洋技術環境学特別講義Ⅱ	客員教授	BEHERA Swadhin	通年	2			集中講義
		客員教授	菊地 陸					
		客員准教授	高橋 朋子					
		教授	早稲田 卓爾					
47230-33	海洋技術環境学特別講義Ⅲ	教授	佐藤 徹	S1, S2	2			
○ 47233-09	海洋産業実地演習Ⅰ	教授	今野 義浩	通年		1		
○ 47233-10	海洋産業実地演習Ⅱ	教授	今野 義浩	通年		2		
○ 47230-35	船舶抵抗・推進論	教授	佐藤 徹	S1, S2	2			平成29・30年度の「47230-33 海洋技術環境学特別講義Ⅲ」を単位修得した者は履修できない
○ 47233-13	海洋技術環境学プロジェクトⅠ	教授	今野 義浩	通年	2			
		准教授	巻 俊宏					
		講師	小平 翼					
○ 47233-14	海洋技術環境学プロジェクトⅡ	教授	今野 義浩	通年	2			「海洋技術環境学プロジェクトⅠ」を履修する者のみ履修できる
		准教授	巻 俊宏					
		講師	小平 翼					
○ 47234-01	海洋技術環境学研究Ⅰs		各教員	S1, S2		2.5	必修	修士課程
○ 47234-02	海洋技術環境学研究Ⅰw		各教員	A1, A2		2.5	必修	修士課程
○ 47234-03	海洋技術環境学研究Ⅱs		各教員	S1, S2		2.5	必修	修士課程
○ 47234-04	海洋技術環境学研究Ⅱw		各教員	A1, A2		2.5	必修	修士課程
○ 47234-05	海洋技術環境学特別演習Ⅰ		各教員	通年		1		
○ 47234-06	海洋技術環境学特別演習Ⅱ		各教員	通年		2		
○ 47234-07	海洋技術環境学特別演習Ⅲ		各教員	通年		4		
○ 47234-08	海洋技術環境学特別演習Ⅳ		各教員	通年		8		
○ 47234-11	海洋技術環境学特別研究Ⅰs		各教員	S1, S2		2.5	必修	博士課程
○ 47234-12	海洋技術環境学特別研究Ⅰw		各教員	A1, A2		2.5	必修	博士課程
○ 47234-13	海洋技術環境学特別研究Ⅱs		各教員	S1, S2		2.5	必修	博士課程
○ 47234-14	海洋技術環境学特別研究Ⅱw		各教員	A1, A2		2.5	必修	博士課程
○ 47234-15	海洋技術環境学特別研究Ⅲs		各教員	S1, S2		2.5	必修	博士課程
○ 47234-16	海洋技術環境学特別研究Ⅲw		各教員	A1, A2		2.5	必修	博士課程

1 修士課程においては、「海洋技術環境学研究Ⅰs」、「海洋技術環境学研究Ⅰw」、「海洋技術環境学研究Ⅱs」、「海洋技術環境学研究Ⅱw」を含めて30単位以上履修しなければならない。
指導教員の許可を得て、学部、他の専攻、他の研究科、教育部又はグローバル教育センターの科目は、18単位を限度として修士課程の修了要件単位とすることができる。
ただし、学部又はグローバル教育センターの科目はそのうち8単位を限度とする。

2 博士後期課程においては、「海洋技術環境学特別研究Ⅰs」、「海洋技術環境学特別研究Ⅰw」、「海洋技術環境学特別研究Ⅱs」、「海洋技術環境学特別研究Ⅱw」、「海洋技術環境学特別研究Ⅲs」、「海洋技術環境学特別研究Ⅲw」を含めて20単位以上履修しなければならない。
指導教員の許可を得て、学部、他の専攻、他の研究科又は教育部の科目は、博士後期課程の修了要件単位とすることができる。
グローバル教育センターの科目は、履修は可能だが博士後期課程の修了要件単位数には加算されない。

3 備考欄に「E」とある科目は、英語で開講予定の授業科目、「(E)」とある科目は、講義資料が英語で開講予定の授業科目であることを示す。
Subjects with "E" in remarks column will be taught in English. Subject with "(E)" in remarks column will have lecture materials in English.

環境システム学専攻

○印は本年度開講科目

科目番号	授業科目	担当教員		ターム	単位数			備考
		職名	氏名		講義	演習	実験	
○ 47260-01	環境システム学概論	准教授	秋月 信	S1, S2	2			環境学研究系横断科目
47160-06	環境安全システム論	教授	大島 義人	S1	2			EM
47160-17	環境システム学特別講義 I		各教員	通年	2			
47160-18	環境システム学特別講義 II		各教員	通年	2			
47160-34	環境システム学特別講義 III		各教員	通年	2			
47160-35	環境システム学特別講義 IV		各教員	通年	2			
47160-19	環境毒性学	非常勤講師	坂部 貢	S1	2			EM
		非常勤講師	戸高 恵美子					
		非常勤講師	櫻井 健一					
○ 47160-20	環境リスク特論	非常勤講師	井上 和也	S1	2			EM
		非常勤講師	石川 百合子					
		非常勤講師	小栗 朋子					
		教授	戸野倉 賢一					
		教授	多部田 茂					
○ 47160-48	環境技術開発論	教授	布浦 鉄兵	A2	1			EE 平成26年度より単位数を変更
○ 47160-29	地圏環境学	教授	徳永 朋祥	A2	2			EM
○ 47160-40	環境システム学基礎論 I	准教授	伊與木 健太	S1, S2	2			EE EM
		教授	戸野倉 賢一					
		教授	多部田 茂					
		講師	愛知 正温					
○ 47160-41	環境システム学基礎論 II	准教授	秋月 信	S1, S2	2			EE EM
		講師	愛知 正温					
		准教授	井原 智彦					
		准教授	水野 勝紀					
○ 47160-45	環境システム学 I	教授	松島 潤	A1, A2	2			EE EM
		教授	戸野倉 賢一					
		教授	徳永 朋祥					
○ 47160-46	環境システム学 II	教授	多部田 茂	A1, A2	2			EE EM
		准教授	井原 智彦					
		教授	松島 潤					
		准教授	水野 勝紀					
		講師	愛知 正温					
客員教授	藤井 実							
准教授	伊與木 健太							
○ 47160-49	ライフサイクル影響評価論	准教授	井原 智彦	S2	2			EM 平成27年度より単位数を変更
○ 47160-50	環境システムモデリング基礎	講師	愛知 正温	A1	2			EE
○ 47160-51	放射線リスクマネジメント学	教授	飯本 武志	S1, S2	2			EM 集中講義
○ 47160-52	環境化学プロセス論	准教授	秋月 信	A1	2			EE
○ 47160-53	先進放射線防護特論	教授	飯本 武志	S2, A1	2			EM 集中講義
○ 47160-54	地質環境アクティブモニタリング学	教授	松島 潤	S1, S2	2			EE
		非常勤講師	高橋 明久					
○ 47160-55	環境情報計測学基礎	准教授	水野 勝紀	S1	2			EE
○ 47160-56	環境材料システム学	准教授	伊與木 健太	S2	2			EE
○ 47160-57	資源循環社会システム論	准教授	吉田 綾	S1, S2	2			EM
○ 47163-06	環境システム学実地演習		各教員	通年	2			合格・不合格による2段階評点を行う
○ 47163-09	環境システム学輪講		各教員	A1, A2	2			EE EM 合格・不合格による2段階評点を行う
○ 47163-10	環境システム学プロジェクト		各教員	通年	2			EE EM
○ 47163-34	環境システム学海外演習 I		各教員	通年	2			
○ 47163-35	環境システム学海外演習 II		各教員	通年	2			
○ 47163-36	環境システム学海外演習 III		各教員	通年	2			
○ 47163-37	環境システム学海外演習 IV		各教員	通年	4			
○ 47163-38	環境システム学海外演習 V		各教員	通年	1			
○ 47163-39	環境システム学海外演習 VI		各教員	通年	1			
○ 47163-40	環境システム学海外演習 VII		各教員	通年	1			

○	47163-29	環境システム学演習 I		各 教 員	通年		2		必修	修士 1 年 研究指導
○	47163-30	環境システム学演習 II		各 教 員	通年		2		必修	修士 2 年 研究指導
○	47164-21	環境システム学実習 I		各 教 員	通年		4		必修	修士 1 年 研究指導
○	47164-22	環境システム学実習 II		各 教 員	通年		4		必修	修士 2 年 研究指導
○	47163-31	環境システム学特別演習 I		各 教 員	通年		2		必修	博士 1 年 研究指導
○	47163-32	環境システム学特別演習 II		各 教 員	通年		2		必修	博士 2 年 研究指導
○	47163-33	環境システム学特別演習 III		各 教 員	通年		2		必修	博士 3 年 研究指導
○	47164-23	環境システム学特別実習 I		各 教 員	通年		4		必修	博士 1 年 研究指導
○	47164-24	環境システム学特別実習 II		各 教 員	通年		4		必修	博士 2 年 研究指導
○	47164-25	環境システム学特別実習 III		各 教 員	通年		4		必修	博士 3 年 研究指導

- 修士課程においては、原則として、「環境システム学演習 I」、「環境システム学演習 II」、「環境システム学実習 I」、「環境システム学実習 II」を含めて 30 単位以上履修しなければならない。
指導教員の許可を得て、学部、他の専攻、他の研究科、教育部又はグローバル教育センターの科目は、18 単位を限度として修士課程の修了要件単位とすることができる。
ただし、学部又はグローバル教育センターの科目はそのうち 8 単位を限度とする。
- 博士後期課程においては、原則として、「環境システム学特別演習 I」、「環境システム学特別演習 II」、「環境システム学特別演習 III」、「環境システム学特別実習 I」、「環境システム学特別実習 II」、「環境システム学特別実習 III」を含めて 20 単位以上履修しなければならない。
学部又はグローバル教育センターの科目は、履修は可能だが博士後期課程の修了要件単位数には加算されない。指導教員の許可を得て、他の専攻、他の研究科又は教育部の科目は、博士後期課程の修了要件単位とすることができる。
- 「環境システム学海外演習 I」、「環境システム学海外演習 II」、「環境システム学海外演習 III」、「環境システム学海外演習 IV」、「環境システム学海外演習 V」、「環境システム学海外演習 VI」、「環境システム学海外演習 VII」については、新領域創成科学研究科共通科目の「新領域創成科学海外演習 I」、「新領域創成科学海外演習 II」、「新領域創成科学海外演習 III」、「新領域創成科学海外演習 IV」、「新領域創成科学海外演習 V」、「プロアクティブ環境学海外演習 I」及び「プロアクティブ環境学海外演習 II」と合わせて、15 単位を限度として修了単位とすることができる。
- 「環境技術者養成プログラム」の修了要件は、備考欄に「E E」とある科目の中から 16 単位を履修することである。
- 「環境管理者養成プログラム」の修了要件は、備考欄に「E M」とある科目の中から 16 単位を履修することである。

人間環境学専攻

○印は本年度開講科目

科目番号	授業科目	担当教員		ターム	単位数			備考
		職名	氏名		講義	演習	実験	
47170-35	人間人工環境特別講義Ⅰ		専攻長	S1, S2	2			
47170-36	人間人工環境特別講義Ⅱ		専攻長	S1, S2	2			
○ 47170-64	知識情報処理特論	教授	稗方 和夫	A1, A2	2			
47170-66	人間環境情報ウェアラブルセンシング Human and Environmental Information Wearable Sensing	教授	割澤 伸一	A1, A2	2			E
		特任准教授	伴 祐樹					
47170-68	環境シミュレーション学特論Ⅰ	教授	奥田 洋司	S1, S2	2			
		准教授	松永 拓也					
47170-69	環境シミュレーション学特論Ⅱ	教授	奥田 洋司	A1, A2	2			
		准教授	松永 拓也					
○ 47170-79	アクチュエーション工学特論	教授	山本 晃生	S1, S2	2			
47170-75	ナノ加工・ナノ計測	准教授	米谷 玲皇	S1, S2	2			
○ 47170-77	人間工学特論	客員教授	持丸 正明	A1, A2	2			
		客員准教授	村井 昭彦					
		准教授	安 琪					
		准教授	福井 類					
○ 47170-81	複雑システム数理特論 Modeling and analysis of complex systems	教授	陳 昱	A1, A2	2			E
○ 47170-84	ロボット情報学	教授	山下 淳	S1, S2	2			
		特任講師	濱田 裕幸					
47170-87	生体信号計測・解析論	教授	小谷 潔	S1, S2	2			
○ 47170-88	神経工学特論	准教授	榛葉 健太	A1, A2	2			
○ 47170-89	廃止措置特論E Special Lecture on Decommissioning and Dismantling E	准教授	福井 類	A1, A2	2			E
		教授	山下 淳 他					
○ 47170-82	コンセプト・ラピッド・プロトタイプ イビング	講師	蜂須賀 知理	S1, S2	2			
○ 47170-83	大学教育開発論	教授	栗田 佳代子	A1, A2	2			
○ 47170-78	人間環境学特論	教授	陳 昱 他	A1, A2	2			
○ 47170-86	i-Constructionシステム学特論 Special Lecture on i- Construction Systems for Infrastructure Projects	教授	山下 淳 他	S1, S2	2			E
○ 47173-26	機械力学・制御演習	教授	山崎 由大	S1, S2	2			
		准教授	永井 栄寿					
○ 47173-27	i-Constructionシステム学特別演習 Special Seminar on i- Construction Systems for Infrastructure Projects	教授	山下 淳 他	S1, S2	2			E
○ 47173-20	人間環境学(基礎Ⅰ)	教授	杵淵 郁也 他	S1, S2	2			
47173-21	人間環境学(基礎Ⅱ)	准教授	福井 類 他	S1	2			
○ 47173-24	人間環境学(基礎ⅡA)	准教授	福井 類 他	S1	2			「47173-21 人間環境学(基礎Ⅱ)」を単位修得した者は履修できない
○ 47173-25	人間環境学(基礎ⅡB)	准教授	福井 類 他	S2	2			「47173-21 人間環境学(基礎Ⅱ)」を単位修得した者は履修できない
○ 47173-23	人間環境学(発展)	准教授	福井 類 他	S2, A1	4			「47173-24人間環境学(基礎ⅡA)」, 「47173-25人間環境学(基礎ⅡB)」を履修していることが望ましい

○	47173-28	人間環境設計演習M		各 教 員	通年		4				修士課程学生のみ履修可、「47173-11 人間環境設計演習」を単位修得した者は履修できない
○	47173-29	人間環境設計演習D		各 教 員	通年		4				博士課程学生のみ履修可、博士課程において「47173-11 人間環境設計演習」を単位修得した者は履修できない
○	47173-14	人間人工環境学特別演習 I		各 教 員	通年		6			必修	修士課程 2年間で行う
○	47173-15	人間人工環境学特別演習 II		各 教 員	通年		6			必修	博士課程 3年間で行う
○	47173-16	人間人工環境学特別演習 III		各 教 員	通年		4			必修	修士課程 2年次で行う
○	47173-17	人間人工環境学特別演習 IV		各 教 員	通年		4				博士課程 1年次で行う
○	47173-18	人間人工環境学特別演習 V		各 教 員	通年		4				博士課程 2年次で行う

1 修士課程においては、「人間人工環境学特別演習 I」及び「人間人工環境学特別演習 III」を含めて30単位以上履修しなければならない。指導教員の許可を得て、学部、他の専攻、他の研究科、教育部又はグローバル教育センターの科目は、12単位を限度として修士課程の修了要件単位とすることができる。ただし、学部又はグローバル教育センターの科目はそのうち8単位を限度とする。

2 博士後期課程においては、「人間人工環境学特別演習 II」を含めて20単位以上履修しなければならない。学部又はグローバル教育センターの科目は、履修は可能だが博士後期課程の修了要件単位数には加算されない。指導教員の許可を得て、他の専攻、他の研究科又は教育部の科目を博士後期課程の修了要件単位とすることができる。

3 備考欄に「E」とある科目は、英語で開講予定の授業科目であることを示す。
Subjects with "E" in remarks column will be taught in English.

社会文化環境学専攻

○印は本年度開講科目

科目番号	授業科目	担当教員		ターム	単位数			備考
		職名	氏名		講義	演習	実験	
○ 47180-01	環境運動論	准教授	清水 亮	S1, S2	2			
47180-05	人類環境史			S1, S2	2			集中講義
○ 47180-08	空間計画	教授	出口 敦	S2	2			
47180-09	建造環境管理計画学	教授	清家 剛	S1, S2	2			
○ 47183-02	建造環境管理計画学演習	教授	清家 剛	S1, S2		2		
47180-10	環境技術システム論				2			
○ 47180-11	循環型水処理学 Water and Wastewater Treatment for Material Recycling	教授	佐藤 弘泰	A1, A2	2			E
○ 47183-26	地域水環境演習I Seminar on Urban Water Environment I	教授	佐藤 弘泰	S1, S2	2			E
		准教授	風間 しのぶ					
○ 47183-27	地域水環境演習II Seminar on Urban Water Environment II	准教授	風間 しのぶ	A1, A2	2			集中
		教授	佐藤 弘泰					
○ 47180-46	水環境衛生	准教授	風間 しのぶ	S1, S2	2			
47180-12	環境設計論			A1, A2	2			
○ 47180-32	環境倫理学	教授	福永 真弓	S1, S2	2			
47180-45	建築光環境	准教授	小崎 美希	S1, S2	2			
○ 47183-24	建築光環境演習	准教授	小崎 美希	S1, S2		2		
○ 47180-14	沿岸環境基盤学 Coastal Environment Infrastructure Studies	教授	佐々木 淳	S1, S2	2			E
47183-05	沿岸環境基盤学演習 Seminar on Coastal Environment Infrastructure Studies	教授	佐々木 淳	S1, S2		2		E
47180-47	海岸管理 Coastal Management	講師	松葉 義直	A1, A2	2			E
○ 47183-28	海岸管理演習 Seminar on Coastal Management	講師	松葉 義直	A1, A2		2		E 集中講義
○ 47183-07	空間環境形成論演習	教授	清家 剛他	S1, S2		2		
47180-20	文化環境学			S1, S2	2			
47180-23	景観環境史論			A1, A2	2			集中講義
○ 47180-39	アーバンコンピューティング論	教授	瀬崎 薫	A1, A2	2			令和3年度より「47180-41 空間情報デザイン」から科目名称変更
		准教授	西山 勇毅					
		准教授	姜 仁河					
○ 47183-08	空間情報システム演習 Seminar on Spatial Information System	教授	関本 義秀	S1, S2	2			E
		講師	中居 楓子					
○ 47180-25	統計的データ解析	講師	羽村 靖之	A1, A2	2			
○ 47180-42	都市・地域経済分析 I	教授	高橋 孝明	S1, S2	2			平成29年度より「47180-26 都市・地域経済分析」より科目名称変更
47180-43	都市・地域経済分析 II			A1, A2	2			平成29年度より「47183-09 都市・地域経済分析演習」より科目名称変更、演習から講義へ変更
○ 47180-27	空間情報構築論 Development and Utilization of Spatial Database	教授	関本 義秀	S1, S2	2			E
		講師	中居 楓子					
47180-28	空間情報解析 Spatial Information Analysis	教授	貞広 幸雄	A1, A2	2			E
		准教授	吉田 崇紘					
○ 47183-25	空間情報解析演習 Seminar on Spatial Information Analysis	教授	貞広 幸雄	A1, A2	2			令和4年度より単位数変更
		准教授	吉田 崇紘					
○ 47180-40	建築構造形態学	教授	佐藤 淳	S1, S2	2			
○ 47180-48	持続可能なユーザーインター フェースデザイン Sustainable User Interface Design	教授	小林 博樹	A1, A2	2			E

○ 47183-29	サステイナビリティを人文知から学ぶ	教授	堀江 宗正	通年	2			人文社会系研究科と合併			
		教授	小島 毅								
		准教授	小貫 元治								
		教授	清水 亮								
○ 47180-49	応用倫理入門	教授	鈴木 晃仁	S1, S2	2			人文社会系研究科・文学部と合併			
		○ 47180-50	食べることの倫理	教授	福永 真弓	A1, A2	2		人文社会系研究科・文学部と合併		
				○ 47220-29	サステイナビリティ学の基礎 Fundamentals of Sustainability Science	准教授	石原 広恵	A1, A2	2		E 令和7年度より社会文化環境学専攻科目に追加
						准教授	齋藤 英子				
特任准教授	マルチン バベル ヤセム ブスキ										
特任講師	ジル シオン										
○ 47180-33	社会文化環境学特別講義 I			S1, S2	2						
○ 47180-34	社会文化環境学特別講義 II			A1, A2	2						
○ 47260-02	社会文化環境学概論	准教授	清水 亮 他	S1	2			環境学研究系横断科目			
○ 47183-20	人文社会環境学演習 I			A1, A2		2					
○ 47183-21	人文社会環境学演習 II	教授	福永 真弓	A1, A2		2					
○ 47183-22	人文社会環境学演習 III	准教授	清水 亮	A1, A2		2					
○ 47183-23	社会文化環境学融合演習	准教授	清水 亮 他	A1, A2		2					
○ 47220-97	教育とサステイナビリティ Education and Sustainability	教授	北村 友人	A1		2		E 平成27年度より「47220-22 サステイナビリティ教育学」から科目名変更 Changed from 47220-22 Sustainability Education in 2015-2016			
○ 47184-04	建築設計実習 I	准教授	小崎 美希	S1, S2			2				
○ 47184-05	建築設計実習 II	准教授	小崎 美希	A1, A2			2				
○ 47183-11	社会文化環境学演習 I		各 教 員	S1, S2		2		修士課程			
○ 47183-12	社会文化環境学演習 II		各 教 員	A1, A2		2		修士課程			
○ 47183-13	社会文化環境学演習 III		各 教 員	S1, S2		2		修士課程			
○ 47183-14	社会文化環境学演習 IV		各 教 員	A1, A2		2		修士課程			
○ 47184-03	社会文化環境学実習		各 教 員	通年			2				
○ 47184-01	社会文化環境学研究		各 教 員	通年			6	必修 修士課程 2年間で行う 研究指導			
○ 47183-15	社会文化環境学特別演習 I		各 教 員	通年		5		博士課程			
○ 47183-16	社会文化環境学特別演習 II		各 教 員	通年		5		博士課程			
○ 47184-02	社会文化環境学特別研究		各 教 員	通年			8	必修 博士課程 3年間で行う 研究指導			

1 修士課程においては、原則として社会文化環境学専攻の科目から、演習4単位以上（「社会文化環境学演習I」、「社会文化環境学演習II」、「社会文化環境学演習III」、「社会文化環境学演習IV」を除く。）、講義6単位以上及び「社会文化環境学研究」を含めて30単位以上履修しなければならない。

指導教員の許可を得て、学部、他の専攻、他の研究科、教育部又はグローバル教育センターの科目は、10単位を限度として修士課程の修了要件単位とすることができる。

ただし、学部又はグローバル教育センターの科目はそのうち8単位を限度とする。

2 博士後期課程においては、「社会文化環境学特別研究」を含めて20単位以上履修しなければならない。

博士後期課程においては、環境学研究系専攻以外から進入学した学生は、環境学研究系専攻の科目の中から8単位以上（ただし、社会文化環境学特別演習I、社会文化環境学特別演習II、社会文化環境学特別研究は除く）、うち講義科目4単位以上を履修しなければならない。

学部又はグローバル教育センターの科目は、履修は可能だが博士後期課程の修了要件単位数には加算されない。

指導教員の許可を得て、他の専攻、他の研究科又は教育部の科目は、10単位を限度として博士後期課程の修了要件単位とすることができる。

3 備考欄に「E」とある科目は、英語で開講予定の授業科目であることを示す。

Subjects with "E" in remarks column will be taught in English.

国際協力学専攻

○印は本年度開講科目

科目番号	授業科目	担当教員		ターム	単位数			備考
		職名	氏名		講義	演習	実験	
(修士課程・博士後期課程共通科目)								
○ 47191-05	国際協力学のための基礎数学 Basic Mathematics for International Studies	教授 准教授	中田 啓之 高科 直	S1	2			E 合格・不合格による2段階評点を行う。 「47190-64 国際協力学のための基礎数学」を 単位修得した者は、履修できない
○ 47190-65	統計学と定量分析の基礎 Introduction to Statistics and Quantitative Analysis	教授	鈴木 綾	S1, S2	2			E 「47190-72 統計学と定量分析の基礎」を単位 修得した者は、履修できない
○ 47190-73	国際援助機構	教授	専 攻 長	S1	1			
○ 47190-74	空間情報科学入門 Introduction to Geoinformatics	准教授	坂本 麻衣子	J: S2 E: A1	1			J/Eいずれかのみ履修可能 ※ J: 日本語、E: 英語での開講
47190-75	国際協力における数理分析手法 I Mathematical Methods for International Studies I	教授	中田 啓之	A1	1			E 隔年開講 「47190-66 国際プロジェクト・マネジメント のためのモデル分析」を単位修得した者は、 履修できない
47190-76	国際協力における数理分析手法 II Mathematical Methods for International Studies II	教授	本田 利器	A2	1			E 隔年開講 「47190-66 国際プロジェクト・マネジメント のためのモデル分析」を単位修得した者は、 履修できない
47191-20	協同行動の制度分析 Institutional Analysis of Cooperative Behaviors	准教授	坂本 麻衣子	A2	1			E 隔年開講
○ 47191-25	社会・環境空間データ分析 Socio-Environmental Spatial Data Analysis	准教授	坂本 麻衣子	A3	1			E 隔年開講 令和8年度より新設科目
○ 47191-26	気候変動と開発協力 Climate Change and Development Cooperation - Climate Change-Related Needs of Developing Countries and the Role of Development Cooperation	客員教授	川西 正人	S1	1			E 令和8年度より新設科目
○ 47191-27	開発と政治・行政 Development, Politics, and Public Administration	講師	森川 想	S2	2			E 令和8年度より新設科目
○ 47191-28	政策過程分析 Policy Process Analysis	講師	森川 想	S1	1			E 令和8年度より新設科目
○ 47191-06	災害とリスクの過程分析 Disaster and Risk Process Analysis	教授	本田 利器	S1, S2	2			E 「47190-81 災害とリスクの過程分析 I」 「47190-82 災害とリスクの過程分析 II」を単位 修得した者は、履修できない
○ 47190-47	開発援助のフィールドワーク	非常勤講師	小國 和子	S2	1			
○ 47190-85	開発経済学 Development Economics	教授	鈴木 綾	A1	1			E 「47190-50 開発経済学」を 単位修得した者は、履修できない
○ 47190-41	環境・技術政策過程論 Process of Environmental and Technology Policies	教授	城山 英明	A2	2			E 公共政策大学院合併
47190-91	水の安全保障論 Water Security			S1	1			E 「47190-32 国際協力学講義 V」を単位修得し た者は、履修できない
47193-91	水の安全保障論演習 Water Security: Exercise			S2	1			E 「47190-32 国際協力学講義 V」を単位修得し た者は、履修できない
○ 47191-09	フィールドワークと仮説形成		各 教 員	S1, S2	2			「47191-01 フィールドワークの理論と実践」 を単位習得したものは、履修できない
○ 47191-10	フィールドワーク実践		各 教 員	A1, A2	2			「フィールドワークと仮説形成」を単位習得 してから履修すること 「47191-01 フィールドワークの理論と実践」 を単位習得したものは、履修できない

○	47191-02	農業水理学 Agricultural Water Management	教授	吉田 貢士	S1, S2	2					E
○	47191-03	農業環境学 Agro-Environmental Studies	教授	吉田 貢士	A1, A2	2					E 隔年開講
○	47220-98	日本から考えるサステイナビリティ学 Sustainability Science: Japanese Perspectives	准教授	小貫 元治	A1, A2	2					E
○	47220-99	交渉・合意形成とサステイナビリティ Negotiation and Consensus Building for Sustainability	准教授	小貫 元治	S1	1					E
○	47191-07	国際協力と対人/組織間ダイナミクス Interpersonal and organizational dynamics in international cooperation	講師	MAEMURA Yu Oliver	A1, A2	2					E
○	47191-08	言語・談話分析と開発協力政策 Language and discourse analysis for international cooperation	講師	MAEMURA Yu Oliver	S1	1					E
○	47191-11	金融経済学I Financial Economics I	教授	中田 啓之	S1	1					E 「47190-97 開発金融経済学」を単位習得したものは、履修できない
○	47191-12	金融経済学II Financial Economics II	教授	中田 啓之	S2	1					E 「47190-97 開発金融経済学」を単位習得したものは、履修できない
○	47191-13	環境・気候正義 Environmental and Climate Justice	准教授	Khohchahar E. Chuluu	S1, S2	2					
○	47191-29	「読むこと」から「書くこと」へ From Reading to Writing	教授	佐藤 仁	A1, A2	2					E 令和8年度より「47191-14 開発・環境研究における「読むこと」から「書くこと」へ」から科目名変更 「47191-14 開発・環境研究における「読むこと」から「書くこと」へ」を単位習得したものは、履修できない
○	47191-21	生態系保全管理の定量的手法 Quantitative Methods in Ecosystem Conservation and Management	准教授	高科 直	A1, A2	2					E 「47191-15 国際協力学特別講義XI」を単位習得したものは、履修できない
○	47191-22	実践的なプロジェクト計画と財務・経済分析—国際機関のプロジェクトを事例として	非常勤講師	荻野 馨	A2	1					E 「47190-58 国際協力学特別講義V」を単位習得したものは、履修できない
○	47191-23	気候関連金融と情報開示概論 Introduction to Climate-related Finance and Information Disclosure	非常勤講師	阿由葉 真司	A2	1					E 「47190-61 国際協力学特別講義VIII」を単位習得したものは、履修できない
○	47191-24	気候変動リスクの定量化と炭素会計 Quantification of Climate- related Risks and Carbon Accounting	非常勤講師	阿由葉 真司	S2	1					E 「47190-63 国際協力学特別講義X」を単位習得したものは、履修できない
○	47191-04	国際協力学研究 International Studies Research Seminar		各 教 員	通年	1					E 合格・不合格による2段階評点を行う 随時開催されるセミナーに1年間 (2セメスター) 通して参加する
○	47190-46	夏期研修	教授	専 攻 長	A1	2					合格・不合格による2段階評点を行う
○	47190-33	国際協力学講義VI	教授	本田 利器	S1, S2	2					
	47190-92	国際協力学講義VII				2					
	47190-93	国際協力学講義VIII				2					
	47190-94	国際協力学講義IX				2					
	47190-99	国際協力学講義X				2					
	47191-17	国際協力学特別講義XIII				1					
	47191-18	国際協力学特別講義XIV				1					
	47191-19	国際協力学特別講義XV				1					
	47191-30	国際協力学特別講義XVI				1					令和8年度より新設科目
	47191-31	国際協力学特別講義XVII				1					令和8年度より新設科目

(修士課程)							
○	47194-03	国際協力学修士インターン I	専攻長	S1, A1		2	合格・不合格による2段階評価を行う
○	47194-04	国際協力学修士インターン II	専攻長	S1, A1		2	合格・不合格による2段階評価を行う
○	47193-92	国際協力学修士ゼミナール I S1	各教員	S1, W	1		国際協力学修士ゼミナール I aおよびII aの両方の単位を取得したものは履修できない
○	47193-93	国際協力学修士ゼミナール I S2	各教員	S2, W	1		国際協力学修士ゼミナール I bおよびII bの両方の単位を取得したものは履修できない
○	47193-94	国際協力学修士ゼミナール I A1	各教員	A1, W	1		国際協力学修士ゼミナール I aおよびII aの両方の単位を取得したものは履修できない
○	47193-95	国際協力学修士ゼミナール I A2	各教員	A2, W	1		国際協力学修士ゼミナール I bおよびII bの両方の単位を取得したものは履修できない
○	47193-96	国際協力学修士ゼミナール II S1	各教員	S1, W	1		国際協力学修士ゼミナール III aおよびIV aの両方の単位を取得したものは履修できない
○	47193-97	国際協力学修士ゼミナール II S2	各教員	S2, W	1		国際協力学修士ゼミナール III bおよびIV bの両方の単位を取得したものは履修できない
○	47193-98	国際協力学修士ゼミナール II A1	各教員	A1, W	1		国際協力学修士ゼミナール III aおよびIV aの両方の単位を取得したものは履修できない
○	47193-99	国際協力学修士ゼミナール II A2	各教員	A2, W	1		国際協力学修士ゼミナール III bおよびIV bの両方の単位を取得したものは履修できない
(博士後期課程)							
○	47194-05	国際協力学博士インターン I	専攻長	S1, A1		2	合格・不合格による2段階評価を行う
○	47194-06	国際協力学博士インターン II	専攻長	S1, A1		2	合格・不合格による2段階評価を行う
○	47193-36	国際協力学博士ゼミナール I S1	各教員	S1, W	1		国際協力学博士ゼミナール I aおよびII aの両方の単位を取得したものは履修できない
○	47193-37	国際協力学博士ゼミナール I S2	各教員	S2, W	1		国際協力学博士ゼミナール I bおよびII bの両方の単位を取得したものは履修できない
○	47193-38	国際協力学博士ゼミナール I A1	各教員	A1, W	1		国際協力学博士ゼミナール I aおよびII aの両方の単位を取得したものは履修できない
○	47193-39	国際協力学博士ゼミナール I A2	各教員	A2, W	1		国際協力学博士ゼミナール I bおよびII bの両方の単位を取得したものは履修できない
○	47193-40	国際協力学博士ゼミナール II S1	各教員	S1, W	1		国際協力学博士ゼミナール III aおよびIV aの両方の単位を取得したものは履修できない
○	47193-41	国際協力学博士ゼミナール II S2	各教員	S2, W	1		国際協力学博士ゼミナール III bおよびIV bの両方の単位を取得したものは履修できない
○	47193-42	国際協力学博士ゼミナール II A1	各教員	A1, W	1		国際協力学博士ゼミナール III aおよびIV aの両方の単位を取得したものは履修できない
○	47193-43	国際協力学博士ゼミナール II A2	各教員	A2, W	1		国際協力学博士ゼミナール III bおよびIV bの両方の単位を取得したものは履修できない
○	47193-44	国際協力学博士ゼミナール III S1	各教員	S1, W	1		国際協力学博士ゼミナール V aおよびVI aの両方の単位を取得したものは履修できない
○	47193-45	国際協力学博士ゼミナール III S2	各教員	S2, W	1		国際協力学博士ゼミナール V bおよびVI bの両方の単位を取得したものは履修できない
○	47193-46	国際協力学博士ゼミナール III A1	各教員	A1, W	1		国際協力学博士ゼミナール V aおよびVI aの両方の単位を取得したものは履修できない
○	47193-47	国際協力学博士ゼミナール III A2	各教員	A2, W	1		国際協力学博士ゼミナール V bおよびVI bの両方の単位を取得したものは履修できない

1 修士課程においては、30単位以上履修しなければならない。

指導教員の許可を得て、学部、他の専攻、他のプログラム、他の研究科、教育部又はグローバル教育センターの科目は、12単位を限度として修士課程の修了要件単位とすることができる。

ただし、学部又はグローバル教育センターの科目はそのうち8単位を限度とする。

Requirement for a master's degree is 30 credits or more. Upon receiving a consent from the supervisor, a student may register courses offered in undergraduate programs, other departments, other programs, other graduate schools or education units, or the Center for Global Education, with the condition that the maximum credits that can be counted towards the degree is 12. Among the 12 credits, the maximum allowed from undergraduate or the Center for Global Education courses is 8 credits.

2 博士後期課程においては、20単位以上履修しなければならない。

学部又はグローバル教育センターの科目は、履修は可能だが博士後期課程の修了要件単位数には加算されない。

指導教員の許可を得て、他の専攻、他のプログラム、他の研究科又は教育部の科目は、6単位を限度として博士後期課程の修了要件単位とすることができる。

Requirement for a doctoral degree is 20 credits or more. A student may enroll in undergraduate or the Center for Global Education courses, but it does not count as the required credit for the degree. Upon receiving a consent from the supervisor, a student may register courses offered in other departments, other programs, other graduate schools or education units, with the condition that the maximum credits that can be counted towards the degree is 6.

3 備考欄に「E」とある科目は、英語で開講予定の授業科目であることを示す。

Subjects with "E" in remarks column will be taught in English.

4 「空間情報科学入門J/E」は同じ内容が日本語と英語で開講される。いずれか一方のみ履修登録することができる。

"Introduction to Geoinformatics (J/E)" will be offered in Japanese and English separately while the course contents are the same. A student may register either of them (J or E), but not both.

サステナビリティ学大学院プログラム

○印は本年度開講科目

Graduate Program in Sustainability Science

○: Offered this year

科目 番号	授 業 科 目	担 当 教 員		ターム	単 位 数			備 考
		職名	氏名		講義	演習	実験	
必修科目 Compulsory Courses								
○ 47220-29	サステナビリティ学の基礎 Fundamentals of Sustainability Science	准教授 Assoc. Prof.	石原 広恵 ISHIHARA Hiroe	A1, A2	2			必修 Compl E 修士課程必修科目 Compulsory for Master's Course
		准教授 Assoc. Prof.	齋藤 英子 SAITO Eiko					
		特任准教授 Project Assoc. Prof.	マルチン パベル ヤゼム ブスキ ZARZEBSKI Marcin Pawel					
		特任講師 Project Lecturer	ジル シオン SIOEN Giles					
必修実習科目 Compulsory Exercise Course								
○ 47221-37	サステナビリティ学実習 Field Exercise on Sustainability Science	准教授 Assoc. Prof.	石原 広恵 ISHIHARA Hiroe	A1, A2	2			必修 Compl E 修士課程必修科目 Compulsory for Master's Course
		准教授 Assoc. Prof.	齋藤 英子 SAITO Eiko					
		特任准教授 Project Assoc. Prof.	マルチン パベル ヤゼム ブスキ ZARZEBSKI Marcin Pawel					
		特任講師 Project Lecturer	ジル シオン SIOEN Giles					
選択必修科目 Compulsory Elective Lecture Courses								
○ 47220-26	サステナビリティ学最前線 Frontier of Sustainability Science	教 授 Prof.	亀山 康子 KAMEYAMA Yasuko	S2	2			E 遠隔集中講義 Distance Intensive Lectures
		准教授 Assoc. Prof.	小貫 元治 ONUKE Motoharu					
○ 47220-72	サステナビリティの 計画・デザイン Planning and Design for Sustainability	准教授 Assoc. Prof.	寺田 徹 他 TERADA Toru, et al.	S1, S2	2			E
○ 47220-73	サステナビリティの マネジメント・政策学 Management and Policy Studies of Sustainability	非常勤 講師 Lecturer	アイオラ ザバラ ZABALA Aiora	S2	1			E 平成24年度より「47170-63 イノベーションとサステナビリティ」から変更 Changed from 47170-63 Innovation and Sustainability in 2012-2013 令和2年度より単位数を変更 Number of credits for this course changed in 2020-2021
○ 47220-97	教育とサステナビリティ Education and Sustainability	教 授 Prof.	北村 友人 KITAMURA Yuto	A1	2			E 平成27年度より「47220-22 サステナビリティ教育学」から科目名変更 Changed from 47220-22 Sustainability Education in 2015-2016 集中講義 Intensive Lectures
○ 47220-98	日本から考えるサステナビリティ学 Sustainability Science: Japanese Perspectives	准教授 Assoc. Prof.	小貫 元治 ONUKE Motoharu	A1, A2	2			E 平成31年度より「47220-96 社会環境システムとサステナビリティ」から科目名変更 Changed from 47220-96 Socio-Environmental System and Sustainability
○ 47220-99	交渉・合意形成とサステナビリティ Negotiation and Consensus Building for Sustainability	准教授 Assoc. Prof.	小貫 元治 ONUKE Motoharu	S1	1			E 平成31年度より「47221-21 交渉・合意形成・リーダーシップ演習」から変更 Changed from 47221-21 Exercise on Negotiation, Consensus Building and Leadership

○ 47221-43	気候変動ガバナンス Climate Change Governance	教授 Prof.	亀山 康子 KAMEYAMA Yasuko	S1	1					E 集中講義 Intensive Lectures	
○ 47196-08	都市環境デザインスタジオ Urban Design Studio	教授 Prof.	清家 剛他 SEIKE Tsuyoshi et al.	A1, A2		4					
○ 47196-21	緑地環境デザインスタジオ Landscape Design Studio	准教授 Assoc. Prof.	寺田 徹 TERADA Toru	通年 All		2				E 平成30年度より単位数を変更 Number of credits for this course changed in 2018-2019	
		特任講師 Project Lecturer	ジル シオン SIOEN Giles								
○ 47221-38	グローバル・フィールド演習A Global Field Exercise A		各教員 Faculty Member	通年 All		2				E	
○ 47221-39	グローバル・フィールド演習B Global Field Exercise B		各教員 Faculty Member	通年 All		2				E	
○ 47000-77	システムアーキテクチャ	教授	稗方 和夫	S1, S2		2					
		准教授	今野 義浩								
		准教授	和田 良太								
		非常勤講師	柚井 智洋								
		非常勤講師	佐藤 圭二								
非常勤講師	和中 真之介										
○ 47151-19	環境情報論 Environmental Information Science	教授 Prof.	小口 高 OGUCHI Takashi	A1, A2		2				E	
○ 47190-85	開発経済学 Development Economics	教授 Prof.	鈴木 綾 SUZUKI Aya	A1		1				E 「47190-50 開発経済学」を 単位修得した者は、履修できない Students who have taken Development Economics (47190-50) cannot take this course	
○ 47191-06	災害とリスクの過程分析 Disaster and Risk Process Analysis	教授 Prof.	本田 利器 HONDA Riki	S1, S2		2				E 「47190-81 災害とリスクの過程分析Ⅰ」 「47190-82 災害とリスクの過程分析Ⅱ」を単 位修得した者は、履修できない Students who have taken Disaster and Risk Process Analysis I & II (47190-81&47190-82) cannot take this course	
○ 47151-37	陸域自然環境論 Terrestrial Natural Environment	教授	奈良 一秀	A1, A2		2					E
		准教授	穴澤 活郎								
		教授	今須 良一								
		准教授	久保 麦野								
		教授	須貝 俊彦								
		准教授	鈴木 牧								
		准教授	寺田 徹								
		講師	中村 和彦								
教授	芳村 圭										
○ 47151-38	海洋自然環境論 Ocean Natural Environment	教授	北川 貴士	A1, A2		2					E
		教授	伊藤 幸彦								
		教授	小川 浩史								
		教授	小畑 元								
		教授	木村 伸吾								
		教授	小島 茂明								
		教授	佐藤 克文								
		教授	原田 尚美								
		教授	藤井 賢彦								
		准教授	乙坂 重嘉								
		准教授	小松 幸生								
		准教授	平林 頌子								
准教授	藤尾 伸三										
准教授	吉澤 晋										

○ 47221-41	グローバル・インターンシップA Global Internship A		各 教 員 Faculty Member	通年 All		2				E 修士課程においてグローバル・インターンシップ AとBを履修しても、修士課程の修了要件単位数 には2単位しか加算されない If Global Internship A and B are taken in the master's program, only 2 credits can be added to the master's degree requirements. 博士後期課程の修了要件単位数には加算されない Credits from this course will not be counted for completing Doctoral Course 2024年3月31日以前にGPSSに入学した学生は履修 できない Students who entered the GPSS before March 31, 2024 cannot take this course
○ 47221-42	グローバル・インターンシップB Global Internship B		各 教 員 Faculty Member	通年 All		2				E 修士課程においてグローバル・インターンシップ AとBを履修しても、修士課程の修了要件単位数 には2単位しか加算されない If Global Internship A and B are taken in the master's program, only 2 credits can be added to the master's degree requirements. 2024年3月31日以前にGPSSに入学した学生は履修 できない Students who entered the GPSS before March 31, 2024 cannot take this course 博士後期課程の修了要件単位数には加算されない Credits from this course will not be counted for completing Doctoral Course
47220-51	サステナビリティ学特別講義 I Special Lecture on Sustainability Science I		各 教 員 Faculty Member			1				E
47220-52	サステナビリティ学特別講義 II Special Lecture on Sustainability Science II		各 教 員 Faculty Member			1				E
論文科目 Thesis-Related Courses										
○ 47222-04	サステナビリティ学修士ゼミ ナール Seminar on Sustainability Science (Master's)		各 教 員 Faculty Member				4		必修 Compl	E 平成31年度以降入学の 修士課程のみ履修可能かつ必修科目 Available and compulsory only for Master's Course students starting in 2019 or later
○ 47222-05	サステナビリティ学修士研究 I Master's Research on Sustainability Science I		各 教 員 Faculty Member				2		必修 Compl	E 平成31年度以降入学の 修士課程のみ履修可能かつ必修科目 Available and compulsory only for Master's Course students starting in 2019 or later
○ 47222-06	サステナビリティ学修士研究 II Master's Research on Sustainability Science II		各 教 員 Faculty Member				2		必修 Compl	E 平成31年度以降入学の 修士課程のみ履修可能かつ必修科目 Available and compulsory only for Master's Course students starting in 2019 or later
○ 47222-07	サステナビリティ学修士研究 III Master's Research on Sustainability Science III		各 教 員 Faculty Member				2		必修 Compl	E 平成31年度以降入学の 修士課程のみ履修可能かつ必修科目 Available and compulsory only for Master's Course students starting in 2019 or later
○ 47222-08	サステナビリティ学修士研究 IV Master's Research on Sustainability Science IV		各 教 員 Faculty Member				2		必修 Compl	E 平成31年度以降入学の 修士課程のみ履修可能かつ必修科目 Available and compulsory only for Master's Course students starting in 2019 or later

○	47222-09	サステイナビリティ学博士ゼミナール Seminar on Sustainability Science (Doctoral)	各 教 員 Faculty Member					6	必修 Compl	E 平成31年度以降入学の 博士課程のみ履修可能かつ必修科目 Available and compulsory only for Doctor's Course students starting in 2019 or later
○	47222-10	サステイナビリティ学博士研究Ⅰ Doctoral Research on Sustainability Science I	各 教 員 Faculty Member					2	必修 Compl	E 平成31年度以降入学の 博士課程のみ履修可能かつ必修科目 Available and compulsory only for Doctor's Course students starting in 2019 or later
○	47222-11	サステイナビリティ学博士研究Ⅱ Doctoral Research on Sustainability Science II	各 教 員 Faculty Member					2	必修 Compl	E 平成31年度以降入学の 博士課程のみ履修可能かつ必修科目 Available and compulsory only for Doctor's Course students starting in 2019 or later
○	47222-12	サステイナビリティ学博士研究Ⅲ Doctoral Research on Sustainability Science III	各 教 員 Faculty Member					2	必修 Compl	E 平成31年度以降入学の 博士課程のみ履修可能かつ必修科目 Available and compulsory only for Doctor's Course students starting in 2019 or later
○	47222-13	サステイナビリティ学博士研究Ⅳ Doctoral Research on Sustainability Science IV	各 教 員 Faculty Member					2	必修 Compl	E 平成31年度以降入学の 博士課程のみ履修可能かつ必修科目 Available and compulsory only for Doctor's Course students starting in 2019 or later
○	47222-14	サステイナビリティ学博士研究Ⅴ Doctoral Research on Sustainability Science V	各 教 員 Faculty Member					2	必修 Compl	E 平成31年度以降入学の 博士課程のみ履修可能かつ必修科目 Available and compulsory only for Doctor's Course students starting in 2019 or later
○	47222-15	サステイナビリティ学博士研究Ⅵ Doctoral Research on Sustainability Science VI	各 教 員 Faculty Member					2	必修 Compl	E 平成31年度以降入学の 博士課程のみ履修可能かつ必修科目 Available and compulsory only for Doctor's Course students starting in 2019 or later

1 修士課程においては、「必修科目2単位」、「必修実習科目2単位」、「選択必修科目から4単位以上」及び「論文科目(修士課程)12単位」を含めて、30単位以上履修しなければならない。

学部、他の専攻、他の研究科、教育部又はグローバル教育センターの科目は、10単位を限度として修士課程の修了要件単位とすることができる。

Students in the master's course need to take courses of at least 30 credits in total, which must include at least two credits from Compulsory Courses, two credits from Compulsory Exercise Course, four credits from Compulsory Elective Lecture Courses, and twelve credits from Master's Thesis-Related Courses.

Students in the master's course can also take courses of a maximum of ten credits offered in undergraduate programs, other departments, other graduate schools, education units, and the Center for Global Education.

2 博士後期課程においては、「論文科目(博士後期課程)18単位」を含めて20単位以上履修しなければならない。

他の専攻、他の研究科又は教育部の科目は、2単位を限度として博士課程の修了要件単位とすることができる。学部又はグローバル教育センターの科目は、履修は可能だが、博士後期課程の修了要件単位数には加算されない。

Students in the Doctoral Course need to take courses of at least 20 credits in total, which must include 18 credits from Doctoral Thesis-Related Courses.

A maximum of two credits from courses offered in other departments, graduate schools and education units can be counted for completing the doctoral course. Students may take courses offered in undergraduate programs and the Center for Global Education, but the credits from those courses will not be counted for completing the doctoral course.

3 備考欄に「E」とある科目は、英語で開講予定の授業科目であることを示す。

Subjects with "E" in the remarks column will be taught in English.

4 上記、本プログラムの科目表は令和6年4月1日以降に入進学した者に適用する。

This course list is applied only for students starting in April 1, 2024 or later.

5 令和6年3月31日以前に入進学した者の修了要件は、入進学時の授業科目表による。

Those who enrolled before March 31, 2024 shall follow the requirements for completing the master's or doctoral course in the course lists that have issued in their enrollment year.

※ 次の科目表は令和6年3月31日以前に入学し、引き続き在学する者に適用する。
This course list is applied for students starting before March 31, 2024.

サステイナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラム

○印は本年度開講科目

Graduate Program in Sustainability Science - Global Leadership Initiative

○: Offered this year

科目番号	授業科目	担当教員		ターム	単位数			備考
		職名	氏名		講義	演習	実験	
サステイナビリティ学基礎必修科目 Basic Compulsory Courses on Sustainability Science								
47000-62	プロアクティブ環境学 I Proactive Environmental Studies I	教授 Prof.	アレクサンドロス ガスパラトス 他 GASPARATOS Alexandros et al.	A1, A2	2			E 修士課程必修科目 Compulsory for Master's Course 平成31年度より「47220-60 サステイナビリティ学 の概念と方法論」から科目名変更 Changed from 47220-60 Concepts and Methodologies of Sustainability Science ※令和7年度で廃止
○ 47220-98	日本から考えるサステイナビリティ学 Sustainability Science: Japanese Perspectives	准教授 Assoc. Prof.	小貴 元治 ONUKI Motoharu	A1, A2	2			E 修士課程必修科目 Compulsory for Master's Course 平成31年度より「47220-96 社会環境システム とサステイナビリティ」から科目名変更 Changed from 47220-96 Socio-Environmental System and Sustainability
選択必修講義科目 Compulsory Elective Lecture Courses								
○ 47220-73	サステイナビリティの マネジメント・政策学 Management and Policy Studies of Sustainability	非常勤 講師 Lecturer	アイオラ ザバラ ZABALA Aiora	S2	1			E 平成24年度より「47170-63 イノベーション とサステイナビリティ」から変更 Changed from 47170-63 Innovation and Sustainability in 2012-2013 令和2年度より単位数を変更 Number of credits for this course changed in 2020-2021
○ 47220-99	交渉・合意形成とサステイナビリティ Negotiation and Consensus Building for Sustainability	准教授 Assoc. Prof.	小貴 元治 ONUKI Motoharu	S1	1			E 平成31年度より「47221-21 交渉・合意形成・ リーダーシップ演習」から変更 Changed from 47221-21 Exercise on Negotiation, Consensus Building and Leadership
○ 47220-72	サステイナビリティの 計画・デザイン Planning and Design for Sustainability	准教授 Assoc. Prof.	寺田 徹 他 TERADA Toru, et al.	S1, S2	2			E
○ 47220-97	教育とサステイナビリティ Education and Sustainability	教授 Prof.	北村 友人 KITAMURA Yuto	A1	2			E 平成27年度より「47220-22 サステイナビリティ 教育学」から科目名変更 Changed from 47220-22 Sustainability Education in 2015-2016 集中講義 Intensive Lectures
必修実習科目 Compulsory Exercise Course								
○ 47221-37	サステイナビリティ学実習 Field Exercise on Sustainability Science	准教授 Assoc. Prof.	石原 広恵 他 ISHIHARA Hiroe, et al.	A1, A2	2			E
		准教授 Assoc. Prof.	齋藤 英子 SAITO Eiko					
		特任准教授 Project Assoc. Prof.	マルチン バベル ヤゼム ブスキ ZARZEBSKI Marcin Pawel					
		准教授 Assoc. Prof.	齋藤 英子 SAITO Eiko					

		選択科目 Elective Courses						
○ 47220-26	サステイナビリティ学最前線 Frontier of Sustainability Science	教授 Prof.	亀山 康子 KAMEYAMA Yasuko	S2	2			E 遠隔集中講義 Distance Intensive Lectures
		准教授 Assoc. Prof.	小貫 元治 ONUKI Motoharu					
○ 47220-95	生物多様性 Biodiversity	教授 Prof.	永田 晋治他 NAGATA Shinji et al.	S2	2			集中講義 Intensive Lectures
○ 47221-43	気候変動ガバナンス Climate Change Governance	教授 Prof.	亀山 康子 KAMEYAMA Yasuko	S1	1			E 集中講義 Intensive Lectures
○ 47196-08	都市環境デザインスタジオ Urban Design Studio	教授 Prof.	清家 剛 他 SEIKE Tsuyoshi et al.	A1, A2		4		
○ 47196-21	緑地環境デザインスタジオ Landscape Design Studio	准教授 Assoc. Prof.	寺田 徹 TERADA Toru	通年 All		2		E 平成30年度より単位数を変更 Number of credits for this course changed in 2018-2019
		特任講師 Project Lecturer	ジル シオン SIOEN Giles					
○ 47221-38	グローバル・フィールド演習A Global Field Exercise A		各 教 員 Faculty Member	通年 All		2		E
○ 47221-39	グローバル・フィールド演習B Global Field Exercise B		各 教 員 Faculty Member	通年 All		2		E
○ 47000-77	システムアーキテクチャ	教授	稗方 和夫	S1, S2		2		
		准教授	今野 義浩					
		准教授	和田 良太					
		非常勤講師	柚井 智洋					
		非常勤講師	佐藤 圭二					
非常勤講師	和中 真之介							
○ 47151-19	環境情報論 Environmental Information Science	教授 Prof.	小口 高 OGUCHI Takashi	A1, A2		2		E
○ 47190-85	開発経済学 Development Economics	教授 Prof.	鈴木 綾 SUZUKI Aya	A1		1		E 「47190-50 開発経済学」を 単位修得した者は、履修できない Students who have taken Development Economics (47190-50) cannot take this course
○ 47191-06	災害とリスクの過程分析 Disaster and Risk Process Analysis	教授 Prof.	本田 利器 HONDA Riki	S1, S2		2		E 「47190-81 災害とリスクの過程分析Ⅰ」 「47190-82 災害とリスクの過程分析Ⅱ」を単位 修得した者は、履修できない Students who have taken Disaster and Risk Process Analysis I&II (47190-81&47190-82) cannot take this course
○ 47151-37	陸域自然環境論 Terrestrial Natural Environment	教授	奈良 一秀	A1, A2		2		E
		准教授	穴澤 活郎					
		教授	今須 良一					
		准教授	久保 麦野					
		教授	須貝 俊彦					
		准教授	鈴木 牧					
		准教授	寺田 徹					
		講 師	中村 和彦					
教授	芳村 圭							
○ 47151-38	海洋自然環境論 * Ocean Natural Environment	教授	北川 貴士	A1, A2		2		E
		教授	伊藤 幸彦					
		教授	小川 浩史					
		教授	小畑 元					
		教授	木村 伸吾					
		教授	小島 茂明					
		教授	佐藤 克文					
		教授	原田 尚美					
		教授	藤井 賢彦					
		准教授	乙坂 重嘉					
		准教授	小松 幸生					
		准教授	平林 煩子					
		准教授	藤尾 伸三					
准教授	吉澤 晋							

○ 47221-40	グローバル・インターンシップ Global Internship		各 教 員 Faculty Member	通年 All		2			E 博士後期課程の修了要件単位数には加算されない Credits from this course will not be counted for completing Doctoral Course
47220-51	サステイナビリティ学特別講義 I Special Lecture on Sustainability Science I		各 教 員 Faculty Member			1			E
47220-52	サステイナビリティ学特別講義 II Special Lecture on Sustainability Science II		各 教 員 Faculty Member			1			E
論文科目 Thesis-Related Courses									
○ 47222-04	サステイナビリティ学修士ゼミ ナール Seminar on Sustainability Science (Master's)		各 教 員 Faculty Member				4	必修 Compl	E 平成31年度以降入学の 修士課程のみ履修可能かつ必修科目 Available and compulsory only for Master's Course students starting in 2019 or later
○ 47222-05	サステイナビリティ学修士研究 I Master's Research on Sustainability Science I		各 教 員 Faculty Member				2	必修 Compl	E 平成31年度以降入学の 修士課程のみ履修可能かつ必修科目 Available and compulsory only for Master's Course students starting in 2019 or later
○ 47222-06	サステイナビリティ学修士研究 II Master's Research on Sustainability Science II		各 教 員 Faculty Member				2	必修 Compl	E 平成31年度以降入学の 修士課程のみ履修可能かつ必修科目 Available and compulsory only for Master's Course students starting in 2019 or later
○ 47222-07	サステイナビリティ学修士研究 III Master's Research on Sustainability Science III		各 教 員 Faculty Member				2	必修 Compl	E 平成31年度以降入学の 修士課程のみ履修可能かつ必修科目 Available and compulsory only for Master's Course students starting in 2019 or later
○ 47222-08	サステイナビリティ学修士研究 IV Master's Research on Sustainability Science IV		各 教 員 Faculty Member				2	必修 Compl	E 平成31年度以降入学の 修士課程のみ履修可能かつ必修科目 Available and compulsory only for Master's Course students starting in 2019 or later
○ 47222-09	サステイナビリティ学博士ゼミ ナール Seminar on Sustainability Science (Doctoral)		各 教 員 Faculty Member				6	必修 Compl	E 平成31年度以降入学の 博士課程のみ履修可能かつ必修科目 Available and compulsory only for Doctor's Course students starting in 2019 or later
○ 47222-10	サステイナビリティ学博士研究 I Doctoral Research on Sustainability Science I		各 教 員 Faculty Member				2	必修 Compl	E 平成31年度以降入学の 博士課程のみ履修可能かつ必修科目 Available and compulsory only for Doctor's Course students starting in 2019 or later
○ 47222-11	サステイナビリティ学博士研究 II Doctoral Research on Sustainability Science II		各 教 員 Faculty Member				2	必修 Compl	E 平成31年度以降入学の 博士課程のみ履修可能かつ必修科目 Available and compulsory only for Doctor's Course students starting in 2019 or later
○ 47222-12	サステイナビリティ学博士研究 III Doctoral Research on Sustainability Science III		各 教 員 Faculty Member				2	必修 Compl	E 平成31年度以降入学の 博士課程のみ履修可能かつ必修科目 Available and compulsory only for Doctor's Course students starting in 2019 or later
○ 47222-13	サステイナビリティ学博士研究 IV Doctoral Research on Sustainability Science IV		各 教 員 Faculty Member				2	必修 Compl	E 平成31年度以降入学の 博士課程のみ履修可能かつ必修科目 Available and compulsory only for Doctor's Course students starting in 2019 or later
○ 47222-14	サステイナビリティ学博士研究 V Doctoral Research on Sustainability Science V		各 教 員 Faculty Member				2	必修 Compl	E 平成31年度以降入学の 博士課程のみ履修可能かつ必修科目 Available and compulsory only for Doctor's Course students starting in 2019 or later
○ 47222-15	サステイナビリティ学博士研究 VI Doctoral Research on Sustainability Science VI		各 教 員 Faculty Member				2	必修 Compl	E 平成31年度以降入学の 博士課程のみ履修可能かつ必修科目 Available and compulsory only for Doctor's Course students starting in 2019 or later

- 1 修士課程においては、「サステイナビリティ学基礎必修科目4単位」、「選択必修講義科目から4単位以上」、「必修実習科目2単位」及び「論文科目(修士課程)12単位」を含めて、30単位以上履修しなければならない。
学部、他の専攻、他の研究科又は教育部の科目は、4単位を限度として修士課程の修了要件単位とすることができる。
Students in the master's course need to take courses of at least 30 credits in total, which must include at least four credits from Basic Compulsory Courses on Sustainability Science, four credits from Compulsory Elective Lecture Courses, two credits from Compulsory Exercise Course, and twelve credits from Master's Thesis-Related Courses.
Students in the master's course can also take courses of a maximum of four credits offered in other departments and faculties.
- 2 博士後期課程においては、「論文科目(博士後期課程)18単位」を含めて20単位以上履修しなければならない。
※博士後期課程からの入学者で、修士課程必修科目の「サステイナビリティ学基礎必修科目(4単位)」を履修していないものは上記修了要件単位に加えて同科目を履修しなければならない。
他の専攻、他の研究科又は教育部の科目は、2単位を限度として博士課程の修了要件単位とすることができる。学部の科目は、履修は可能だが、博士後期課程の修了要件単位数には加算されない。
Students in the Doctoral Course need to take courses of at least 20 credits in total, which must include 18 credits from Doctoral Thesis-Related Courses.
*Enrolled students in Doctoral Course without taking up Basic Compulsory Courses on Sustainability Science (4 credits) should accomplish those requirements as well.
A maximum of two credits from courses offered in other departments and graduate schools can be counted for completing the doctoral course, however, the credits from courses offered for undergraduate students will not be counted for completing the doctoral course.
- 3 備考欄に「E」とある科目は、英語で開講予定の授業科目であることを示す。
Subjects with "E" in the remarks column will be taught in English.
- 4 上記、本プログラムの科目表は平成31年4月1日以降に入進学した者に適用する。
This course list is applied only for students starting in 2019 or later.
- 5 平成31年3月31日以前に入進学した者の修了要件は、入進学時の授業科目表による。
Those who enrolled before March 31, 2019 shall follow the requirements for completing the master's or doctoral course in the course lists that have issued in their enrollment year.

(3)新領域創成科学研究科教員氏名

研究科長	伊藤 耕一	メディカル情報生命専攻	
物質系専攻			
教授	有賀 克彦	新領域	柏・基盤棟
教授	有馬 孝尚	新領域	柏・基盤棟
教授	井手口 拓郎	新領域	柏・基盤棟
教授	内田 健一	新領域	柏・基盤棟
教授	喜多 浩之	新領域	柏・基盤棟
教授	佐々木 裕次	新領域	柏・基盤棟
教授	芝内 孝禎	新領域	柏・基盤棟
教授	杉本 宜昭	新領域	柏・基盤棟
教授	鈴木 康介	新領域	柏・基盤棟
教授	竹谷 純一	新領域	柏・基盤棟
教授	御手洗 容子	新領域	柏・基盤棟
教授(兼任)	井上 圭一	新領域	柏・生命棟
教授(兼任)	木村 剛	工学系	本郷・工6号館
特任教授	高柳 英明	新領域	
教授(協力講座)	岡本 佳比古	物性研	物性研
教授(協力講座)	原田 慈久	物性研	物性研
教授(協力講座)	Mikk Lipmaa	物性研	物性研
教授(協力講座)	益田 隆嗣	物性研	物性研
教授(協力講座)	松田 康弘	物性研	物性研
教授(協力講座)	吉信 淳	物性研	物性研
准教授	伊藤 剛仁	新領域	柏・基盤棟
准教授	今城 周作	新領域	柏・基盤棟
准教授	玉井 康成	新領域	柏・基盤棟
准教授	徳永 祐介	新領域	柏・基盤棟
准教授	中西 勇介	新領域	柏・基盤棟
准教授	山下 侑	新領域	柏・基盤棟
准教授	吉見 龍太郎	新領域	柏・基盤棟
准教授	米田 淳	新領域	柏・基盤棟
准教授(兼任)	永井 佑紀	情報基盤センター	柏Ⅱ・情報基盤センター
准教授(協力講座)	岡崎 浩三	物性研	物性研
准教授(協力講座)	高木 里奈	物性研	物性研
准教授(協力講座)	廣瀬 崇至	物性研	物性研
准教授(協力講座)	眞弓 皓一	物性研	物性研
准教授(協力講座)	三輪 真嗣	物性研	物性研
准教授(協力講座)	宮田 敦彦	物性研	物性研
准教授(協力講座)	山下 穰	物性研	物性研
准教授(協力講座)	山浦 淳一	物性研	物性研
特任准教授(連携講座)	井上 伊知郎	新領域	柏・第二総合研究棟
客員准教授	平井 孝昌	物質・材料研究機構	
講師	石田 浩祐	新領域	柏・基盤棟
講師	倉持 昌弘	新領域	柏・基盤棟
非常勤講師	関口 博史	(公財)高輝度光科学研究センター	
非常勤講師	鈴木 芳生	高エネルギー加速器研究機構/協力研究員	
非常勤講師	一柳 光平	(公財)高輝度光科学研究センター	
非常勤講師	三尾 和弘	産業技術総合研究所	
非常勤講師	杉野 修	物性研	物性研

非常勤講師	古澤 明	工学系	本郷・工6号館
非常勤講師	藤堂 眞治	理学系	本郷・理1号館
非常勤講師	大久保 毅	新潟大学教育研究院自然科学系	
非常勤講師	山地 洋平	物質材料研究機構	
非常勤講師	伊藤 創祐	理学系	本郷・理1号館
非常勤講師	求 幸年	工学系	本郷・工6号館
非常勤講師	野澤 俊介	高工エネルギー加速器研究機構	
非常勤講師	中辻 知	理学系	本郷・理1号館
非常勤講師	奥村 駿	工学系	本郷・工6号館

先端エネルギー工学専攻

教授	井 通暁	新領域	柏・総合研究棟
教授	上西 幸司	新領域	柏・基盤棟
教授	小野 亮	新領域	工・10号館 柏・基盤棟
教授	梶田 信	新領域	柏・基盤棟
教授	酒井 武治	新領域	柏・基盤棟
教授	馬場 旬平	新領域	工・2号館 柏・基盤棟
教授	藤本 博志	新領域	柏・基盤棟
教授(兼任)	小泉 宏之	新領域	工・2号館 工・7号館 柏・基盤棟
客員教授(連携講座)	川勝 康弘	宇宙航空研究開発機構	
客員教授(連携講座)	小林 政弘	自然科学研究機構 核融合科学研究所	
客員教授(連携講座)	坂井 真一郎	宇宙航空研究開発機構	
客員教授(連携講座)	高橋 紹大	(一財)電力中央研究所	
客員教授(連携講座)	永田 真幸	(一財)電力中央研究所	
客員教授(連携講座)	坂東 茂	(一財)電力中央研究所	
准教授	岡本 光司	新領域	柏・基盤棟
准教授	齋藤 晴彦	新領域	柏・基盤棟
准教授	清水 修	新領域	柏・基盤棟
准教授	田辺 博士	新領域	柏・基盤棟 工・10号館
准教授(兼任)	永井 栄寿	新領域・人間環境	柏・環境棟
准教授(兼任)	水口 周	工学系	工・7号館
客員准教授(連携講座)	青木 雄一郎	宇宙航空研究開発機構	
客員准教授(連携講座)	宇佐見 俊介	自然科学研究機構 核融合科学研究所	
客員准教授(連携講座)	小澤 宇志	宇宙航空研究開発機構	
客員准教授(連携講座)	佐藤 直木	自然科学研究機構 核融合科学研究所	
客員准教授(連携講座)	西浦 正樹	自然科学研究機構 核融合科学研究所	
特任講師	郡司 大輔	新領域	柏・基盤棟
非常勤講師	大道 勇哉	宇宙航空研究開発機構	
非常勤講師	小島 良実	宇宙航空研究開発機構	
非常勤講師	田口 秀之	東京理科大学	
非常勤講師	田中 孝治	宇宙航空研究開発機構	
非常勤講師	田中 賢	一橋大学	
非常勤講師	谷川 尚	ITER機構	
非常勤講師	藤田 隆明	名古屋大学	
非常勤講師	水牧 祥一	Fusion for Energy	
非常勤講師	山田 和彦	宇宙航空研究開発機構	

複雑理工学専攻

教授	青西 亨	新領域	柏・基盤棟
教授	今村 剛	新領域	柏・基盤棟
教授	江尻 晶	新領域	柏・基盤棟
教授	岡田 真人	新領域	柏・基盤棟
教授	郡 宏	新領域	柏・基盤棟
教授	篠田 裕之	新領域	柏・基盤棟
教授	篠原 孝司	新領域	柏・基盤棟
教授	杉山 将	新領域	柏・基盤棟
			本郷・理7号館
教授	能瀬 聡直	新領域	柏・基盤棟
教授	横矢 直人	新領域	柏・基盤棟
			本郷・理7号館
教授	吉川 一朗	新領域	柏・基盤棟
教授(兼担)	杉田 精司	理学系	本郷・理1号館
教授(兼担)	林 久美子	物性研	物性研
客員教授(連携講座)	藤堂 泰	核融合科学研究所	
客員教授(連携講座)	藤澤 茂義	理化学研究所 脳神経科学研究センター	
客員准教授(連携講座)	宇佐見 俊介	核融合科学研究所	
准教授	石田 隆	新領域	柏・基盤棟
			本郷・理7号館
准教授	泉田 勇輝	新領域	柏・基盤棟
准教授	小林 亮太	新領域	柏・基盤棟
准教授	佐々木 岳彦	新領域	柏・基盤棟
准教授	辻井 直人	新領域	柏・基盤棟
准教授	牧野 泰才	新領域	柏・基盤棟
准教授	吉岡 和夫	新領域	柏・基盤棟
准教授(兼担)	岡崎 浩三	物性研	物性研
客員教授(連携講座)	徳澤 季彦	核融合科学研究所	
客員准教授(連携講座)	田中 智	宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所	
客員准教授(連携講座)	西浦 正樹	核融合科学研究所	
客員准教授(連携講座)	佐藤 雅彦	核融合科学研究所	
講師	青木 翔平	新領域	柏・基盤棟
非常勤講師	大森 敏明	神戸大学大学院工学研究科	
非常勤講師	岩上 直幹		
非常勤講師	今井 伸明	理学系原子核科学研究センター	

先端生命科学専攻

教授	河村 正二	新領域	柏・生命棟
教授	松永 幸大	新領域	柏・生命棟
教授	永田 晋治	新領域	柏・生命棟
教授	菊地 泰生	新領域	柏・生命棟
教授	大戸 梅治	新領域	柏・生命棟
教授	鈴木 雅京	新領域	柏・生命棟
教授	鈴木 邦律	新領域	柏・生命棟
教授	石川 麻乃	新領域	柏・生命棟
教授	井上 圭一	新領域	柏・生命棟
教授	檜垣 匠	新領域	柏・生命棟
教授(兼任)	大谷 美沙都	理学系	本郷・理2号館
教授(兼任)	米田 穰	総合研究博物館	総合研究博物館
教授(兼任)	齊藤 宏明	大気海洋研	大気海洋研究所
教授(兼任)	濱崎 恒二	大気海洋研	大気海洋研究所
准教授(兼任)	岩田 容子	大気海洋研	大気海洋研究所
准教授(兼任)	新里 宙也	大気海洋研	大気海洋研究所
客員教授(連携講座)	土原 一哉	国立がん研究センター	
客員教授(連携講座)	石井 源一郎	国立がん研究センター	
客員教授(連携講座)	安永 正浩	国立がん研究センター	
客員教授(連携講座)	中面 哲也	国立がん研究センター	
客員教授(連携講座)	瀬筒 秀樹	農業・食品産業技術総合研究機構	
客員教授(連携講座)	黄川田 隆洋	農業・食品産業技術総合研究機構	
客員教授(連携講座)	内藤 健	農業・食品産業技術総合研究機構	
准教授	松本 直樹	新領域	柏・生命棟
准教授	久恒 辰博	新領域	柏・生命棟
准教授	小嶋 徹也	新領域	柏・生命棟
准教授	鈴木 匡	新領域	柏・生命棟
准教授	中山 一大	新領域	柏・生命棟
准教授	丸山 真一郎	新領域	柏・生命棟
客員准教授(連携講座)	大橋 紹宏	国立がん研究センター	
客員准教授(連携講座)	加藤 洋人	国立がん研究センター	
非常勤講師	大和田 一雄	岡山理科大学	
非常勤講師	平塚 和之	横浜国立大学大学院環境情報研究院	
非常勤講師	坂井 活子	元科学警察研究所付属鑑定所/所長	
非常勤講師	西川 伸一	京都大学/名誉教授	
非常勤講師	本間 桂一	元前橋工科大学教授	
非常勤講師	安田 仁奈	農学生命	
非常勤講師	李 怡然	医科学研究所	

メディカル情報生命専攻

教授	伊藤 耕一	新領域	柏・生命棟
教授	松田 浩一	新領域	白金台・総合研究棟
教授	富田 耕造	新領域	柏・生命棟
教授	鎌谷 洋一郎	新領域	白金台・2号館
教授	合山 進	新領域	白金台・2号館
教授	西山 敦哉	医科研	
教授(兼任)	鈴木 絢子	新領域	柏・情報生命科学実験棟
教授(兼任)	中井 謙太	医科研	白金台・総合研究棟
教授(兼任)	古川 洋一	医科研	白金台・3号館
教授(兼任)	川口 寧	医科研	白金台・総合研究棟
教授(兼任)	山梨 裕司	医科研	白金台・3号館
教授(兼任)	武川 睦寛	医科研	白金台・総合研究棟
教授(兼任)	泊 幸秀	定量研	本郷弥生・生命科学総合研究棟B
教授(兼任)	新藏 礼子	定量研	本郷弥生・生命科学総合研究棟
教授(兼任)	岩間 厚志	医科研	白金台・1号館
教授(兼任)	谷口 英樹	医科研	白金台・1号館
教授(兼任)	石井 健	医科研	白金台・総合研究棟
教授(兼任)	真下 知士	医科研	白金台・総合研究棟
教授(兼任)	Cevayir Coban	医科研	白金台・1号館
教授(兼任)	稲田 利文	医科研	白金台・総合研究棟
教授(兼任)	南谷 泰仁	医科研	白金台・総合研究棟
教授(兼任)	佐藤 佳	医科研	白金台・総合研究棟
教授(兼任)	佐伯 泰	医科研	白金台・総合研究棟
教授(兼任)	山崎 聡	医科研	白金台・総合研究棟
客員教授(連携講座)	西村 幸男	(公財)東京都医学総合研究所	
客員教授(連携講座)	笹沼 博之	(公財)東京都医学総合研究所	
客員教授(連携講座)	富田 章弘	(公財)がん研究会がん化学療法センター	
客員教授(連携講座)	清宮 啓之	(公財)がん研究会がん化学療法センター	
客員教授(連携講座)	本田 真也	産業技術総合研究所	
客員教授(連携講座)	大石 勝隆	産業技術総合研究所	
客員教授(連携講座)	野田 尚宏	産業技術総合研究所	
准教授	富田 野乃	新領域	柏・生命棟
准教授	谷川 千津	新領域	白金台・総合研究棟
准教授	遠藤 慧	新領域	柏・生命棟
准教授	山岸 誠	新領域	白金台・2号館
准教授(兼任)	尾山 大明	医科研	白金台・ヒトゲノム解析センター
准教授(兼任)	平田 喜裕	医科研	白金台・研究棟(別館)
准教授(兼任)	滝沢 由政	定量研	本郷弥生・生命科学総合研究棟B
准教授(兼任)	小沢 学	医科研	白金台・1号館
准教授(兼任)	昆 彩奈	医科研	白金台・3号館
准教授(兼任)	柴田 琢磨	医科研	白金台・総合研究棟
准教授(兼任)	山本 元久	医科研	白金台・1号館
客員准教授(連携講座)	片山 量平	(公財)がん研究会がん化学療法センター	
客員准教授(連携講座)	岩崎 信太郎	理化学研究所	
特任准教授	関 真秀	新領域	柏・情報生命科学実験棟
教授	津田 宏治	新領域	柏・総合研究棟
教授	フリス マーティン	新領域	柏・総合研究棟
教授	瀧川 一学	新領域	柏・総合研究棟
教授	加藤 和貴	新領域	柏・総合研究棟

教授(兼任)	鈴木 穰	新領域	柏・情報生命科学実験棟
教授(兼任)	黒田 真也	理学系	理・3号館
教授(兼任)	角田 達彦	理学系	理・3号館
客員教授(連携講座)	五斗 進	情報・システム研究機構	
客員教授(連携講座)	富井 健太郎	産業技術総合研究所	
准教授	木立 尚孝	新領域	柏・総合研究棟
准教授	笠原 雅弘	新領域	柏・総合研究棟
准教授(兼任)	杉村 薫	理学系	理・3号館
准教授(兼任)	豊島 有	理学系	理・3号館
准教授(兼任)	中戸 隆一郎	定量研	本郷弥生・本館
客員准教授(連携講座)	山下 理宇	国立がん研究センター	
客員准教授(連携講座)	齋藤 裕	産業技術総合研究所	
客員准教授(連携講座)	小嶋 泰弘	国立がん研究センター	
講師	田村 亮	新領域	柏・総合研究棟
講師	鈴木 裕太	情報理工学系研究科	理・7号館
非常勤講師	広川 貴次	筑波大学	
非常勤講師	有田 正規	国立遺伝学研究所	
非常勤講師	大野 聡	東京科学大学	
非常勤講師	浅井 潔	情報・システム研究機構	
教授	加納 信吾	新領域	白金台・2号館
教授(兼任)	武藤 香織	医科研	白金台・ヒトゲノム解析センター
客員教授(連携講座)	富尾 淳	国立保健医療科学院	
准教授	松尾 真紀子	新領域	
准教授(兼任)	野島 正寛	医科研	白金台・1号館
准教授(兼任)	李 怡然	医科研	白金台・ヒトゲノム解析センター
准教授(兼任)	遠矢 和希	医科研	白金台・1号館
客員准教授(連携講座)	森山 葉子	国立保健医療科学院	
客員准教授(連携講座)	森岡 典子	国立保健医療科学院	
客員准教授	名和 大輔	特許庁	
非常勤講師	清水 初志	シンフォニア知的財産事務所	
非常勤講師	本田 圭子	(株)東京大学TLO	
非常勤講師	芦田 広樹	Silvertrail Partners	
非常勤講師	城山 英明	公共政策大学院	
非常勤講師	ロベルト オルシ	公共政策大学院	
非常勤講師	新井 史人	工学系研究科 機械工学専攻	
非常勤講師	木見田 康治	工学系研究科 技術経営戦略学専攻	
非常勤講師	伊藤 紗也佳	大阪大学ヒューマン・メタバース疾患研究拠点	

自然環境学専攻

教授	須貝 俊彦	新領域	柏・環境棟
教授	小島 茂明	新領域	大気海洋研究所
教授	奈良 一秀	新領域	柏・環境棟
教授	北川 貴士	新領域	大気海洋研究所
教授	伊藤 幸彦	新領域	大気海洋研究所
教授(協力講座)	小口 高	空間七	柏・総合研究棟
教授(協力講座)	木村 伸吾	大気海洋研	大気海洋研究所
教授(協力講座)	青山 潤	大気海洋研	大気海洋研究所
教授(協力講座)	今須 良一	大気海洋研	柏・総合研究棟
教授(協力講座)	小川 浩史	大気海洋研	大気海洋研究所
教授(協力講座)	原田 尚美	大気海洋研	大気海洋研究所
教授(協力講座)	藤井 賢彦	大気海洋研	大気海洋研究所
教授(兼担)	井上 広滋	大気海洋研	大気海洋研究所
教授(兼担)	佐藤 克文	大気海洋研	大気海洋研究所
教授(兼担)	小畑 元	大気海洋研	大気海洋研究所
教授(兼担)	芳村 圭	生産技術研究所	生産技術研究所
教授(兼担)	山本 光夫	農学生命科学	農学部3号館
客員教授(連携講座)	山本 裕史	国立環境研究所	
客員教授(連携講座)	倉持 秀敏	国立環境研究所	
客員教授(連携講座)	田村 亨	産業技術総合研究所	
准教授	芦 寿一郎	新領域	大気海洋研究所
准教授	穴澤 活郎	新領域	柏・環境棟
准教授	久保 麦野	新領域	柏・環境棟
准教授	鈴木 牧	新領域	柏・環境棟
准教授	吉澤 晋	新領域	大気海洋研究所
准教授	寺田 徹	新領域	柏・環境棟
准教授(協力講座)	小松 幸生	大気海洋研	大気海洋研究所
准教授(協力講座)	藤尾 伸三	大気海洋研	大気海洋研究所
准教授(協力講座)	高木 悠花	大気海洋研	大気海洋研究所
准教授(協力講座)	田中 潔	大気海洋研	大気海洋研究所
准教授(協力講座)	福田 秀樹	大気海洋研	大気海洋研究所
准教授(協力講座)	乙坂 重嘉	大気海洋研	大気海洋研究所
准教授(協力講座)	峰岸 有紀	大気海洋研	大気海洋研究所
准教授(協力講座)	平林 頌子	大気海洋研	大気海洋研究所
准教授(協力講座)	新保 奈穂美	空間七	柏・総合研究棟
准教授(協力講座)	橋濱 史典	大気海洋研	大気海洋研究所
特任准教授(協力講座)	脇谷 量子郎	大気海洋研	大気海洋研究所
客員准教授(連携講座)	山岸 隆博	国立環境研究所	
客員准教授(連携講座)	渡部 春奈	国立環境研究所	
客員准教授(連携講座)	清家 弘治	産業技術総合研究所	
客員准教授(連携講座)	水落 裕樹	産業技術総合研究所	
講師	中村 和彦	新領域	柏・環境棟
非常勤講師	中屋 光裕	北海道大学	
非常勤講師	鈴木 亮平	NPO法人urban design partners balloon	

海洋技術環境学専攻

教授	佐藤 徹	新領域	柏・環境棟
教授	鈴木 克幸	新領域	柏・環境棟
教授	早稲田 卓爾	新領域	柏・環境棟
教授	今野 義浩	新領域	柏・基盤棟
教授	和田 良太	新領域	柏・基盤棟
教授(兼担)	村山 英晶	工学系	本郷・工3号館
教授(兼担)	多部田 茂	新領域・環シス	柏・環境棟
教授(協力講座)	林 昌奎	生研・海中セ	駒場Ⅱ・D棟
客員教授(連携講座)	Swadhin Behera	海洋研究開発機構	
客員教授(連携講座)	菊地 隆	海洋研究開発機構	
客員准教授(連携講座)	高橋 朋子	海洋研究開発機構	
准教授	平林 紳一郎	新領域	柏・基盤棟
准教授(協力講座)	巻 俊宏	生研・海中セ	駒場Ⅱ・D棟
准教授(協力講座)	横田 裕輔	生研・海中セ	駒場Ⅱ・D棟
講師	小平 翼	新領域	柏・環境棟
非常勤講師	高橋 邦夫	極域環境データサイエンスセンター	
非常勤講師	田村 岳史	国立極地研究所	
非常勤講師	加地 久泰	日揮グローバル株式会社	
非常勤講師	加藤 千太郎	日揮コーポレートソリューションズ株式会社	
非常勤講師	小林 寛	海上・港湾・航空技術研究所	
非常勤講師	辻本 勝	海上・港湾・航空技術研究所	
非常勤講師	松沢 孝俊	海上・港湾・航空技術研究所	
非常勤講師	谷口 正信	国土交通省	
非常勤講師	宝谷 英貴	工学系	

環境システム学専攻

教授	大島 義人	新領域	柏・環境棟
教授	戸野倉 賢一	新領域	柏・環境棟
教授	徳永 朋祥	新領域	柏・環境棟
教授	多部田 茂	新領域	柏・環境棟
教授	松島 潤	新領域	柏・環境棟
教授(兼担)	飯本 武志	環境安全本部	本部棟
教授(兼担)	布浦 鉄兵	新領域・環境安全管理室	柏・環境安全セ
客員教授(連携講座)	脇岡 靖明	国立環境研究所	
客員教授(連携講座)	藤井 実	国立環境研究所	
客員教授(連携講座)	中島 謙一	国立環境研究所	
准教授	井原 智彦	新領域	柏・環境棟
准教授	水野 勝紀	新領域	柏・環境棟
准教授	秋月 信	新領域	柏・環境棟
准教授	伊與木 健太	新領域	柏・環境棟
准教授	吉田 綾	新領域	柏・環境棟
講師	愛知 正温	新領域	柏・環境棟
非常勤講師	井上 和也	産業技術総合研究所	
非常勤講師	石川 百合子	産業技術総合研究所	
非常勤講師	小栗 朋子	産業技術総合研究所	
非常勤講師	高橋 明久	株式会社ウェーブレット	

人間環境学専攻

教授	奥田 洋司	新領域	柏・環境棟
教授	杵淵 郁也	新領域	柏・環境棟
教授	小谷 潔	新領域	柏・環境棟
教授	陳 昱	新領域	柏・環境棟
教授	稗方 和夫	新領域	柏・環境棟
教授	山崎 由大	新領域	柏・環境棟
教授	山下 淳	新領域	柏・環境棟
教授	山本 晃生	新領域	柏・環境棟
教授	割澤 伸一	新領域	柏・環境棟
教授(兼担)	二瓶 美里	情報理工	工・2号館
教授(兼担)	栗田 佳代子	大学総合教育研究センター	第2本部棟/柏・環境棟
客員教授(連携講座)	持丸 正明	産業技術総合研究所	
准教授	安 琪	新領域	柏・環境棟
准教授	木村 文信	新領域	柏・環境棟
准教授	米谷 玲皇	新領域	柏・環境棟
准教授	榛葉 健太	新領域	柏・環境棟
准教授	永井 栄寿	新領域	柏・環境棟
准教授	福井 類	新領域	柏・環境棟
准教授	松永 拓也	新領域	柏・環境棟
特任准教授	伴 祐樹	新領域	柏・環境棟
客員准教授(連携講座)	村井 昭彦	産業技術総合研究所	
客員准教授(連携講座)	吉江 路子	産業技術総合研究所	
講師(兼担)	蜂須賀 知理	情報学環	柏・環境棟
特任講師	濱田 裕幸	新領域	柏・環境棟
非常勤講師	佐藤 圭二	海上・港湾・航空技術研究所	
非常勤講師	柚井 智洋	海上・港湾・航空技術研究所	
非常勤講師	和中 真之介	海上・港湾・航空技術研究所	

社会文化環境学専攻

教授	出口 敦	新領域	柏・環境棟
教授	佐々木 淳	新領域	柏・環境棟
教授	清家 剛	新領域	柏・環境棟
教授	佐藤 弘泰	新領域	柏・環境棟
教授	佐藤 淳	新領域	柏・環境棟
教授	福永 真弓	新領域	柏・環境棟
教授(兼担)	岡部 明子	工学系	柏・環境棟
教授(兼担)	佐久間 哲哉	工学系	工・1号館
教授(兼担)	小林 博樹	情報基盤セ	柏Ⅱ・情報基盤セ
教授(兼担)	山田 育穂	情報学環	工学部14号館
教授(協力講座)	高橋 孝明	空間セ	柏・総合研究棟
教授(協力講座)	瀬崎 薫	空間セ	柏・総合研究棟
教授(協力講座)	関本 義秀	空間セ	柏・総合研究棟
教授(協力講座)	貞広 幸雄	空間セ	柏・総合研究棟
准教授	清水 亮	新領域	柏・環境棟
准教授	小崎 美希	新領域	柏・環境棟
准教授	風間 しのぶ	新領域	柏・環境棟
准教授	井本 佐保里	新領域	柏・環境棟
准教授(協力講座)	西山 勇毅	空間セ	柏・総合研究棟
准教授(協力講座)	吉田 崇紘	空間セ	柏・総合研究棟
准教授(協力講座)	姜 仁河	空間セ	柏・総合研究棟
講師	松葉 義直	新領域	柏・環境棟
講師(協力講座)	中居 楓子	空間セ	柏・総合研究棟
講師(協力講座)	羽村 靖之	空間セ	柏・総合研究棟
非常勤講師	山下 博満	一般社団法人 みんなのあーきてくと	
非常勤講師	佐々木 遊太	ささき製作所	
非常勤講師	馬場 隆行	UDCK	
非常勤講師	Nirit Binyamini Ben-Meir	Royal College of Art	
非常勤講師	Tasa Yurtsever Umut Burcu	Yıldız Technical University	
非常勤講師	岡 碧幸	武蔵野美術大学	

国際協力学専攻

教授	鈴木 綾	新領域	柏・環境棟
教授	中田 啓之	新領域	柏・環境棟
教授	本田 利器	新領域	柏・環境棟
教授	吉田 貢士	新領域	柏・環境棟
教授(協力講座)	佐藤 仁	東文研	東文研
教授(協力講座)	グレゴリー・ノーブル	社研	社研
客員教授(連携講座)	川西正人	国際協力機構	
准教授	坂本 麻衣子	新領域	柏・環境棟
准教授	小貫 元治	新領域	柏・環境棟
准教授	高科 直	新領域	柏・環境棟
准教授(協力講座)	額定其勞	東文研	東文研
講師	MAEMURA Yu Oliver	新領域	柏・環境棟
講師	森川 想	新領域	柏・環境棟
非常勤講師	城山 英明	公共政策	
非常勤講師	荻野 馨	アジア開発銀行	
非常勤講師	小國 和子	日本福祉大学	
非常勤講師	阿由葉 真司	三井住友トラスト・アセットマネジメント	

サステイナビリティ学大学院プログラム

教授	亀山 康子	新領域	柏・第2総合研究棟
教授(兼担)	福士 謙介	未来ビジョン研究センター	第二本部棟
教授(兼担)	北村 友人	教育学	赤門総合研究棟
教授(兼担)	杉山 昌広	未来ビジョン研究センター	第二本部棟
教授(兼担)	吉田 好邦	工学系	工・3号館
教授(兼担)	アレクサンドロス ガスパトス	未来ビジョン研究センター	第二本部棟
准教授	石原 広恵	新領域	柏・環境棟
准教授	齋藤 英子	新領域	柏・環境棟
准教授	張 潤森	新領域	柏・環境棟
特任准教授	Marcin Pawel Zarzebski	新領域	柏・第2総合研究棟
特任講師	ジル シオン	新領域	柏・第2総合研究棟
非常勤講師	Desiree Daniel-Ortmann	University of Oxford	
非常勤講師	Aiora Zabala	University of Cambridge	